

泉佐野市
日常生活に関するアンケート調査
結果報告書

令和6年3月
泉佐野市

目 次

I	アンケート調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査概要.....	1
3	報告書の見方.....	1
II	アンケート調査結果（小中学生）.....	2
1	回答者の学校名と学年について.....	2
2	ふだんの生活について.....	4
3	家族や家庭のことについて.....	12
4	ヤングケアラーについて.....	24
III	アンケート調査結果（高校生学年）.....	28
1	回答者について.....	28
2	学校生活について.....	30
3	ふだんの生活について.....	39
4	家庭や家族のことについて.....	46
5	ヤングケアラーについて.....	64

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

泉佐野市では令和5年12月にこども基本条例を制定し、すべてのこどもが将来に夢と希望をもって心豊かに成長できる環境づくりを進めているところです。

本調査は、市内の子どもの日常生活について聞かせてもらうことで、ヤングケアラーに関する実態を把握し、子どもたちの成長をサポートしていく具体的な方法を考えるために実施しました。

2 調査概要

項目	小中学生調査	高校生学年調査
調査対象者	市内在住の小学6年生及び 中学1年生～3年生	市内在住の 高校生相当学年の方
調査期間	令和6年2月1日～2月22日	令和6年2月1日～2月22日
調査方法	WEB回答方式	WEB回答方式
配布数	3,000件	2,695件
有効回収数	541件	490件
有効回収率	18.0%	18.2%

3 報告書の見方

◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。

◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

◇図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

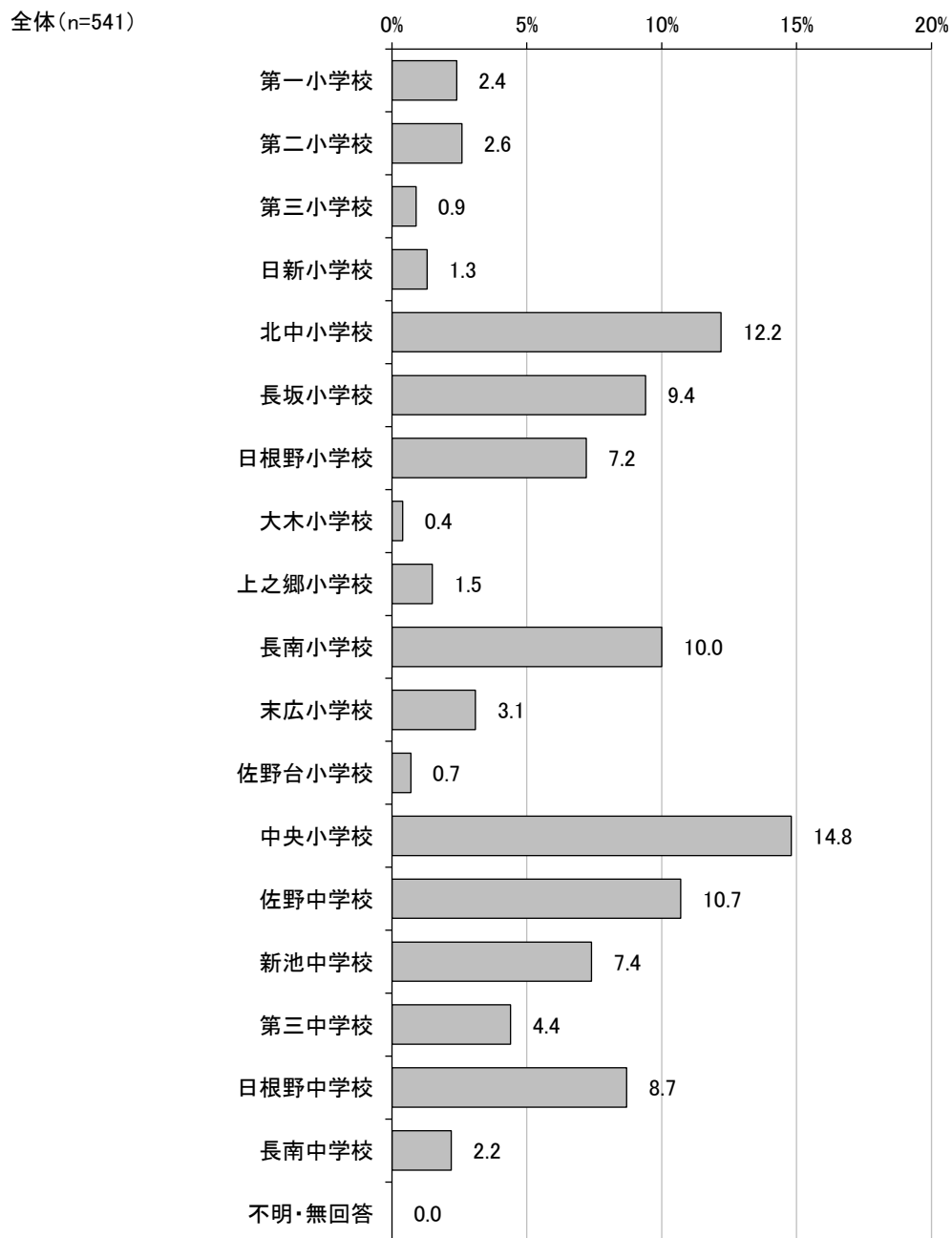
◇本報告書内において〔国調査（小学生）〕は「ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書（令和3年度）」、〔国調査（中高生）〕は「ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書（令和2年度）」、〔府調査〕は「令和4年度府立高校におけるヤングケアラーに関する調査」の結果を示しています。

Ⅱ アンケート調査結果（小中学生）

Ⅰ 回答者の学校名と学年について

（１）学校名（単数回答）

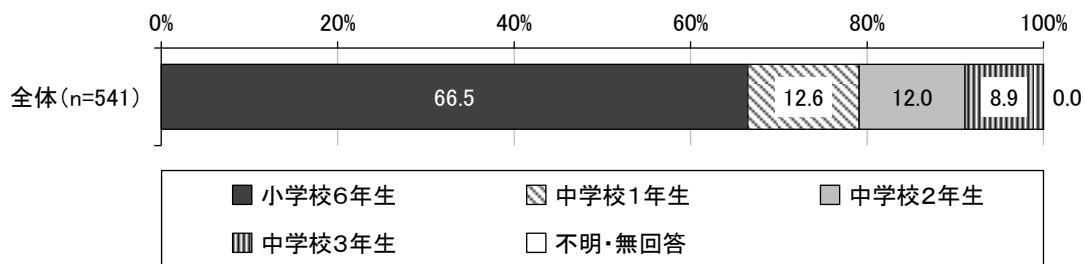
学校名についてみると、「中央小学校」が14.8%と最も高く、次いで「北中小学校」が12.2%、「佐野中学校」が10.7%となっています。



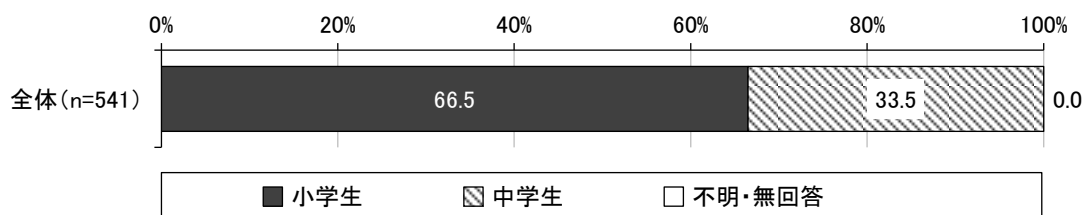
(2) 学年（単数回答）

学年についてみると、「小学校6年生」が 66.5%と最も高く、次いで「中学校1年生」が 12.6%、「中学校2年生」が 12.0%となっています。

また、小中学生別にみると、「小学生」が 66.5%、「中学生」が 33.5%となっています。



【小中学生別】



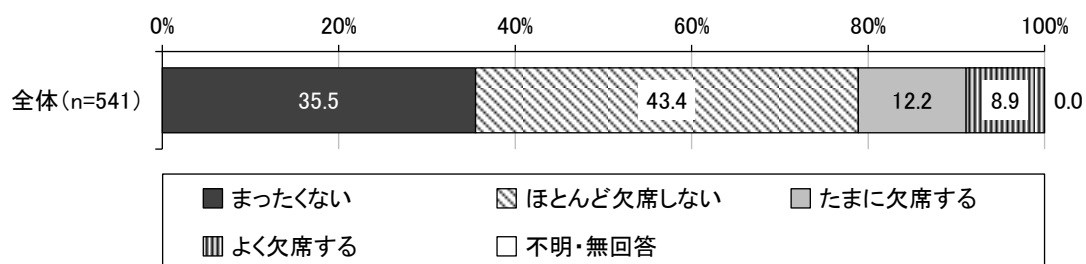
2 ふだんの生活について

【質問1】学校への出席状況について教えてください。

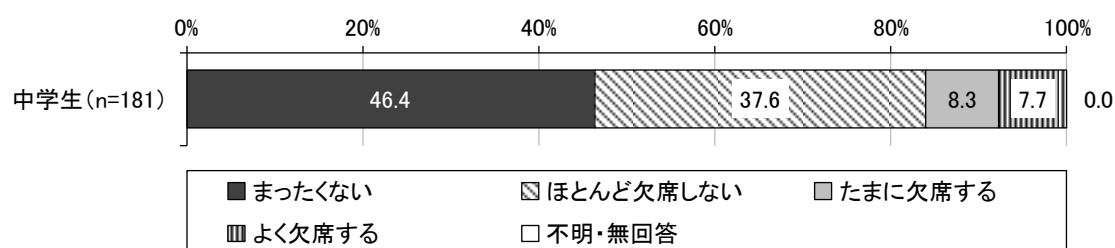
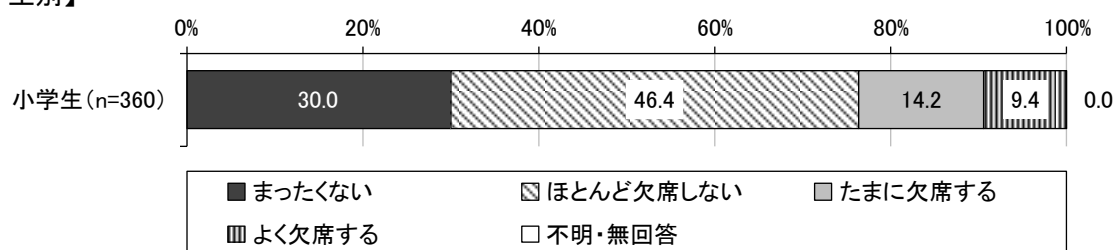
(1) 欠席（単数回答）

欠席の状況についてみると、「ほとんど欠席しない」が43.4%と最も高く、次いで「まったくない」が35.5%、「たまに欠席する」が12.2%となっています。

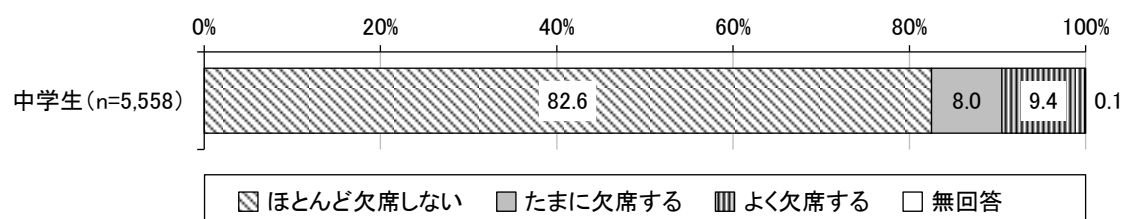
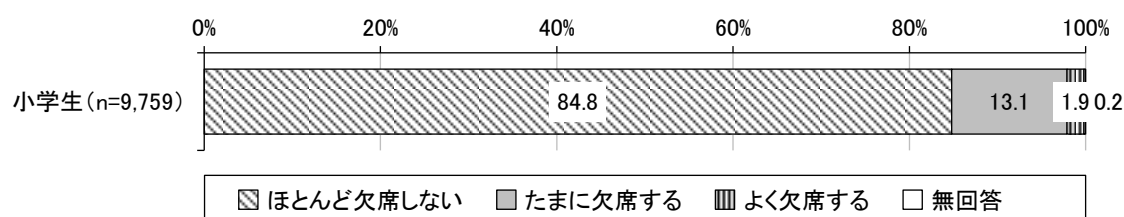
国調査と比較すると、小中学生ともに大きな差はありません。



【小中学生別】



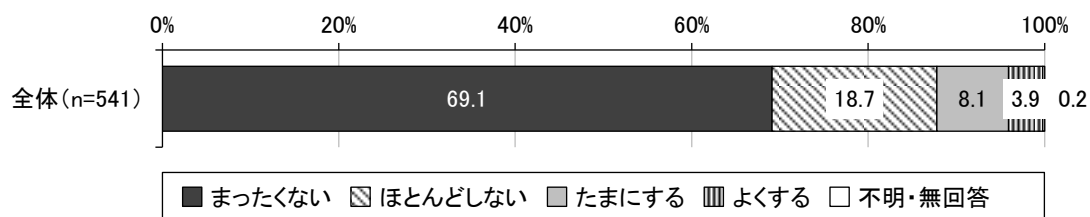
【国調査】学校への通学状況：欠席状況



※国調査では「まったくない」の選択肢はなし（市調査における「まったくない」と「ほとんど欠席しない」の合計を国調査の「ほとんど欠席しない」として扱っています。）

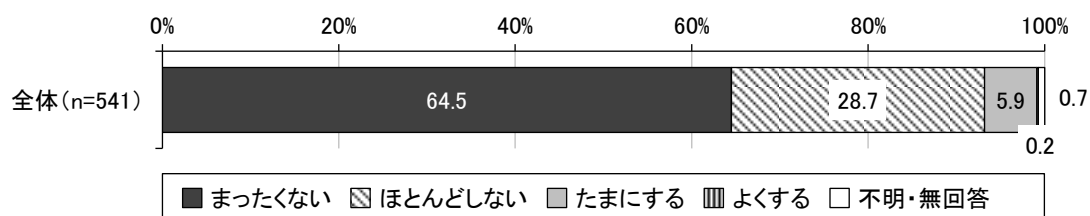
(2) 遅刻 (単数回答)

遅刻の状況についてみると、「まったくない」が69.1%と最も高く、次いで「ほとんどしない」が18.7%、「たまにする」が8.1%となっています。

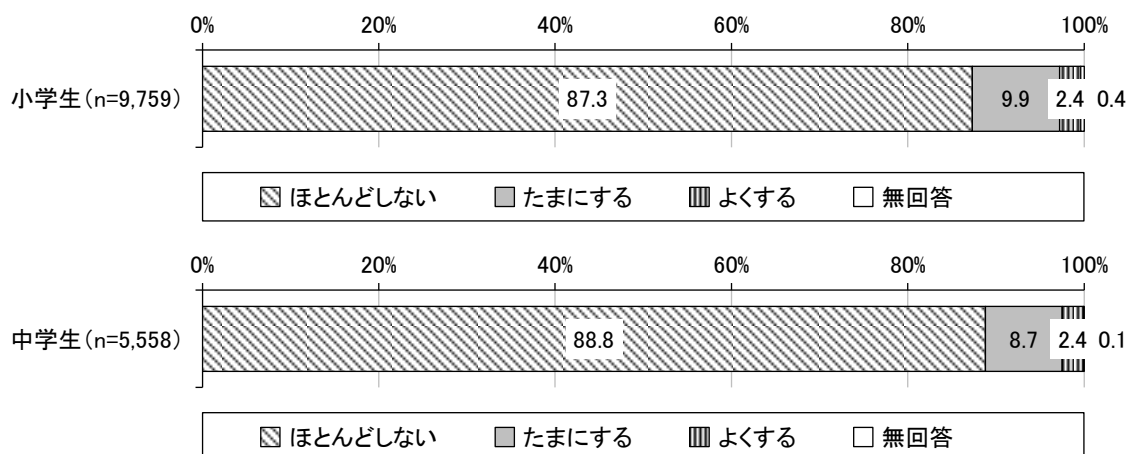


(3) 早退 (単数回答)

早退の状況についてみると、「まったくない」が64.5%と最も高く、次いで「ほとんどしない」が28.7%、「たまにする」が5.9%となっています。



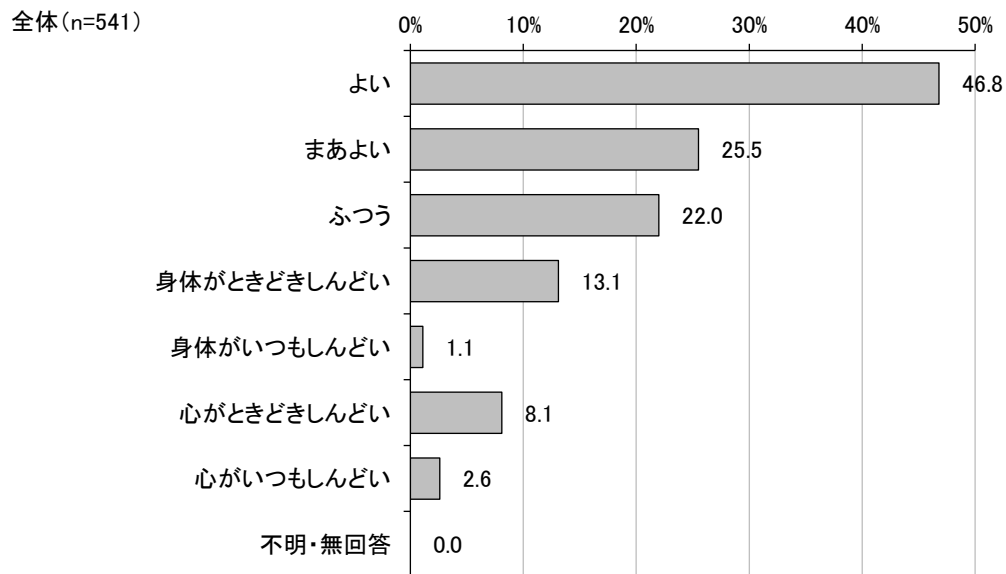
※参考【国調査】学校への通学状況：遅刻や早退の状況



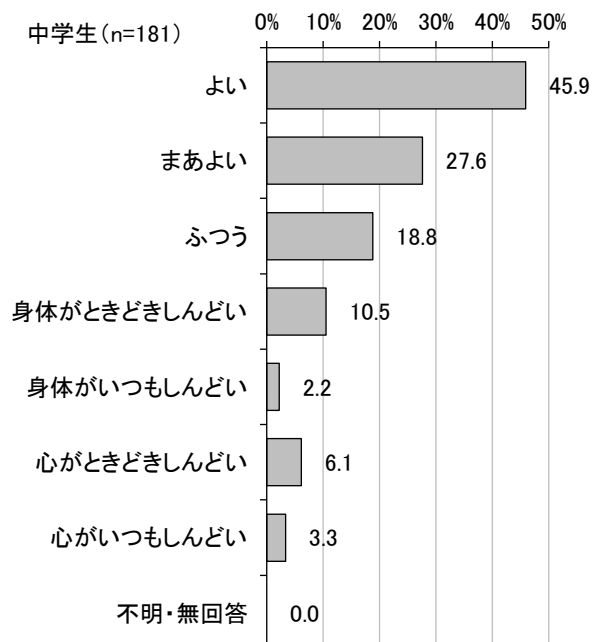
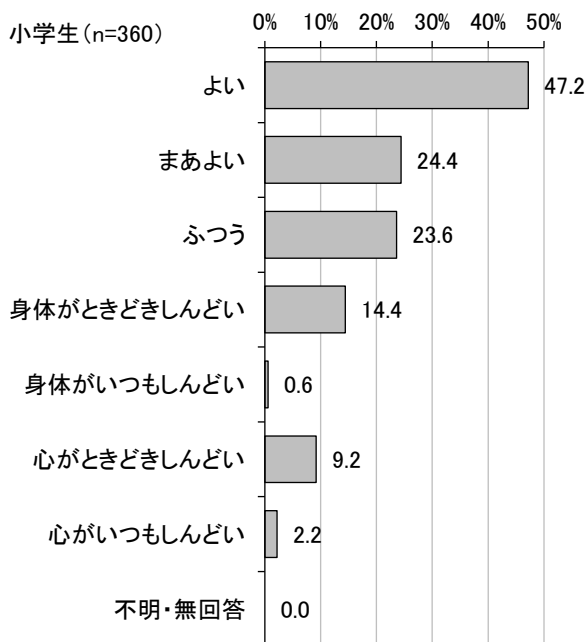
※国調査では「まったくない」の選択肢なし

【質問2】あなたの健康状態について教えてください。(複数回答)

健康状態についてみると、「よい」が46.8%と最も高く、次いで「まあよい」が25.5%、「ふつう」が22.0%となっています。

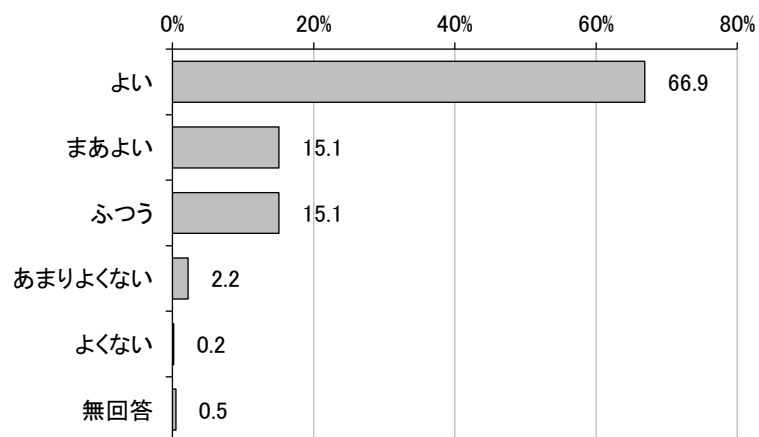


【小中学生別】

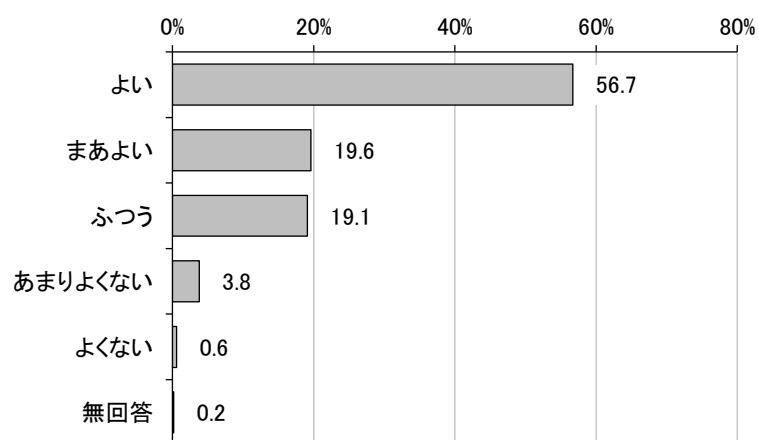


※参考【国調査】健康状態

小学生(n=9,759)



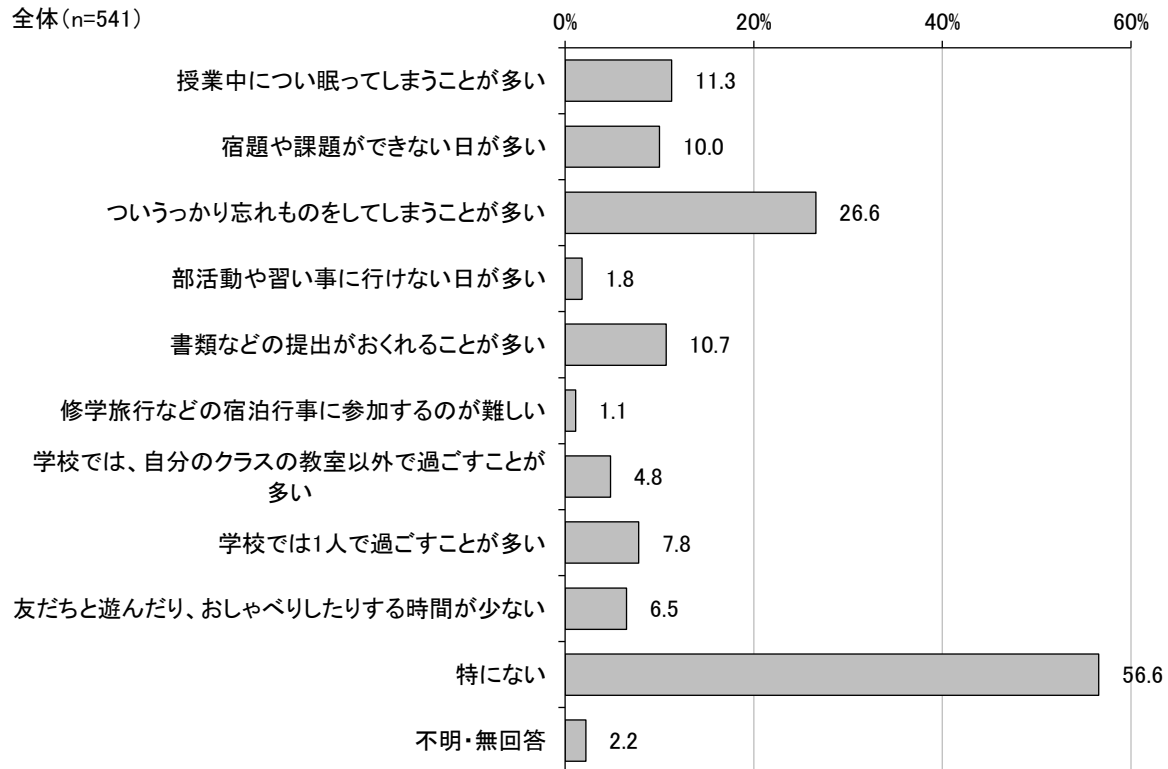
中学生(n=5,558)



※国調査では選択肢が一部異なる

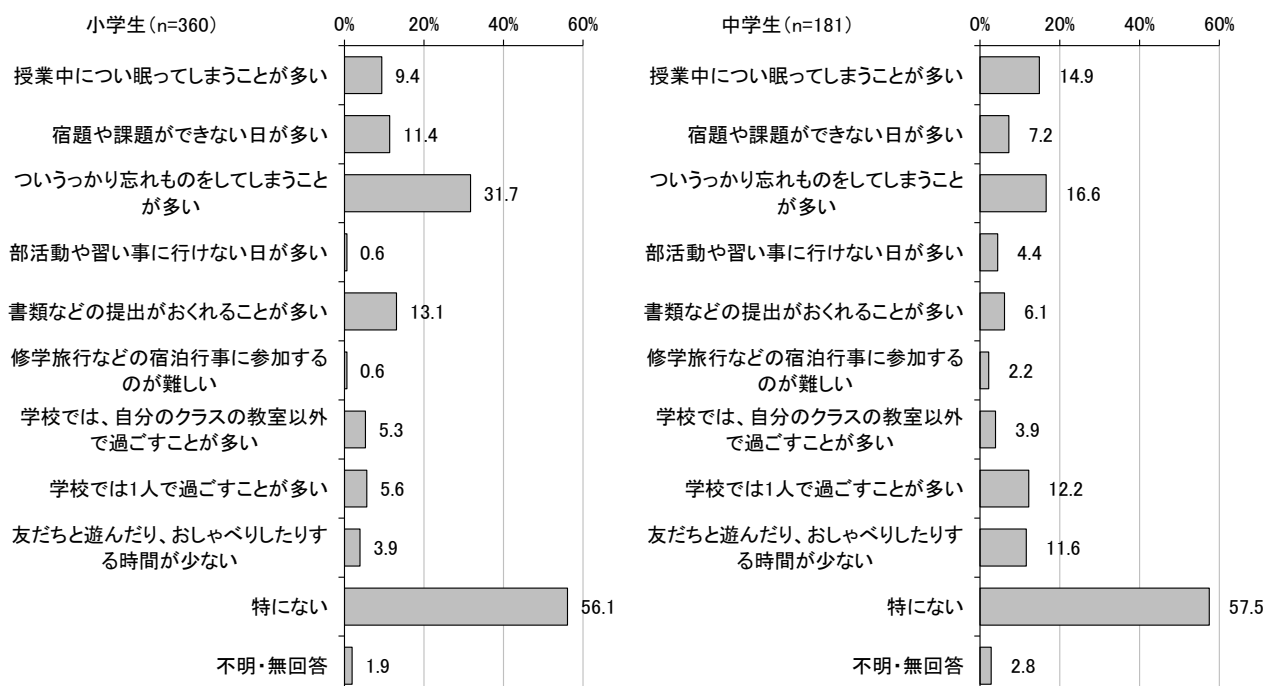
【質問3】ふだんの学校生活であてはまるものがありますか。（複数回答）

ふだんの学校生活であてはまることについてみると、「特にない」が 56.6%と最も高く、次いで「ついうっかり忘れものをしてしまうことが多い」が 26.6%、「授業中につい眠ってしまうことが多い」が 11.3%となっています。

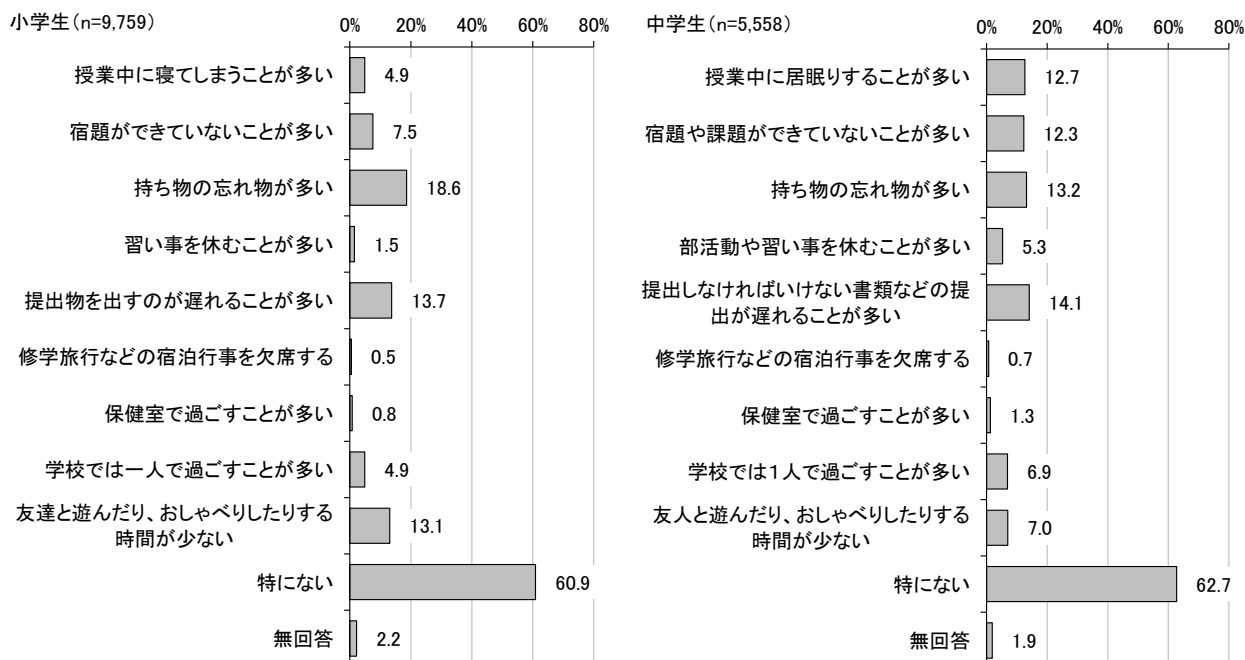


国調査と比較すると、小学生で「ついすっかり忘れものをしてしまうことが多い（持ち物の忘れ物が多い）」が国調査より高くなっています。

【小中学生別】



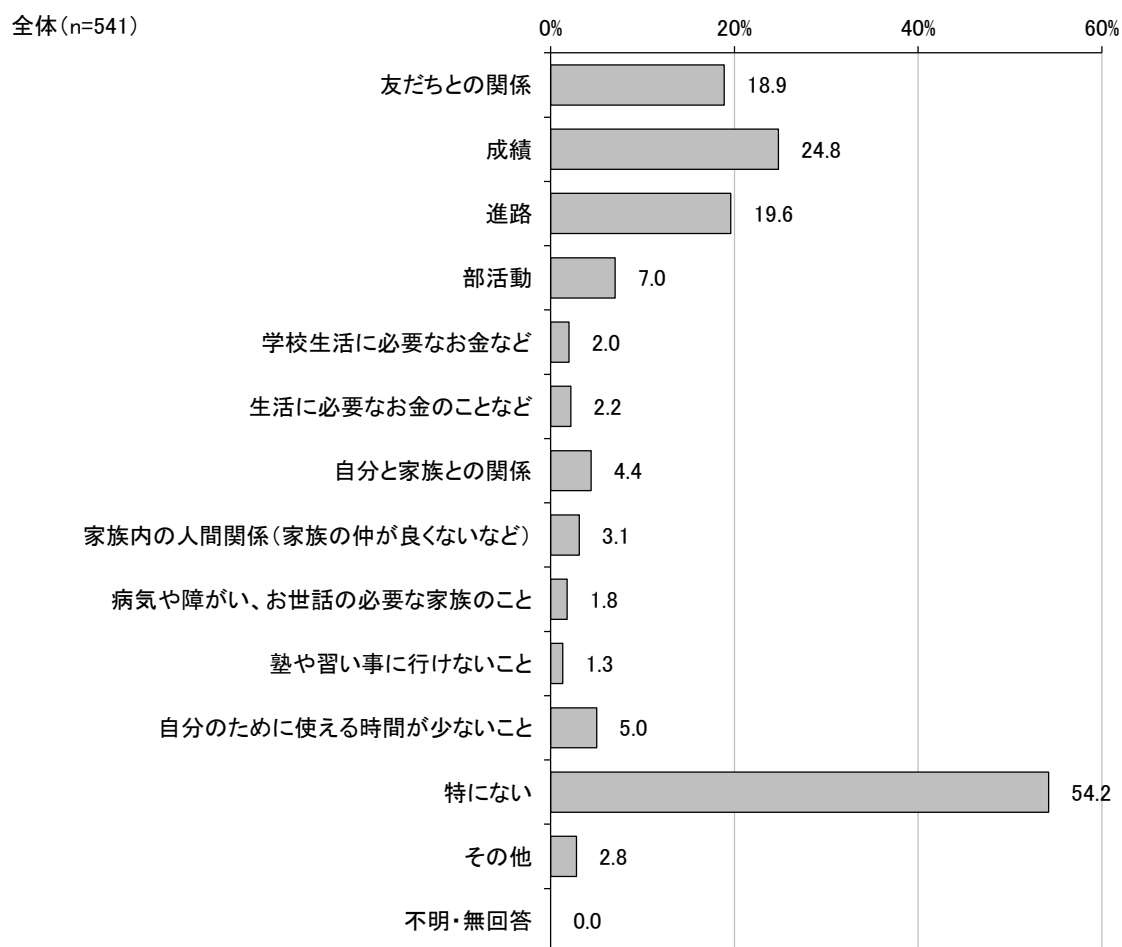
【国調査】〔小〕 普段の学校生活などであてはまること／〔中〕 ふだんの学校生活などであてはまること



※国調査では選択肢が一部異なる

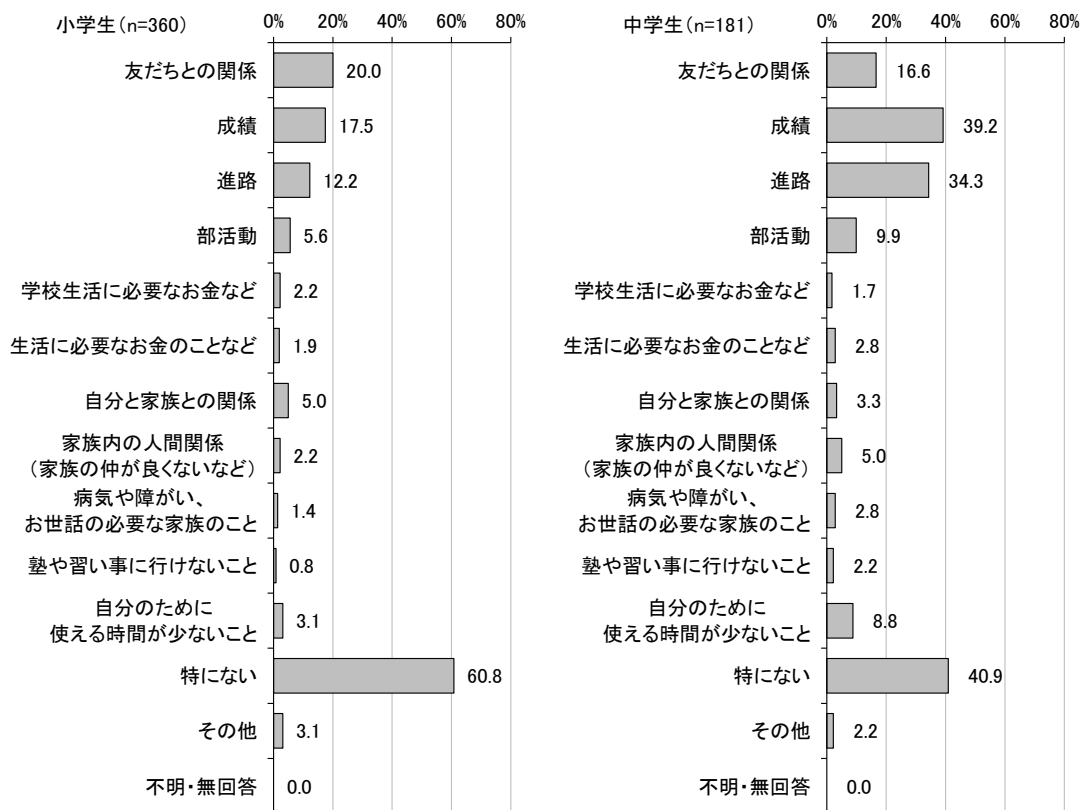
【質問 4】現在、悩みや困っていることはありますか。(複数回答)

現在の悩みや困っていることについてみると、「特にない」が 54.2%と最も高く、次いで「成績」が 24.8%、「進路」が 19.6%となっています。

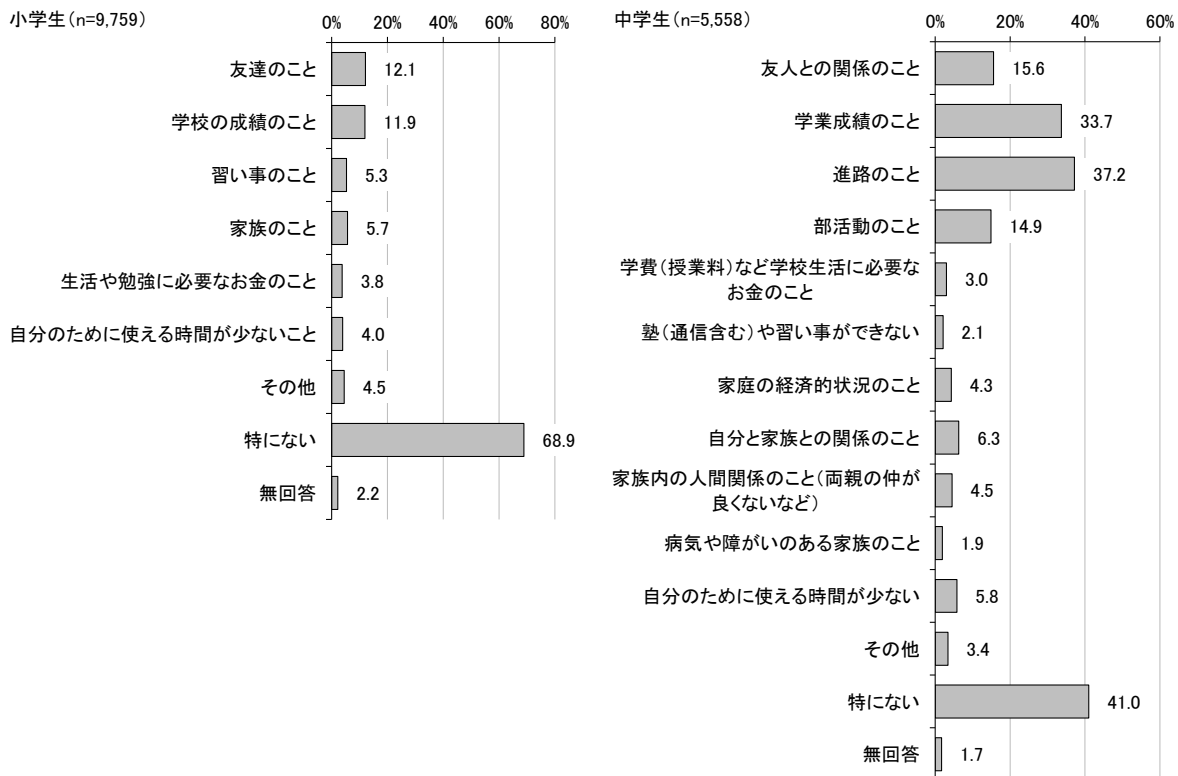


国調査と比較すると、小中学生ともに大きな差はありません。

【小中学生別】



【国調査】〔小〕現在の悩みごと／〔中〕現在の悩みや困りごと



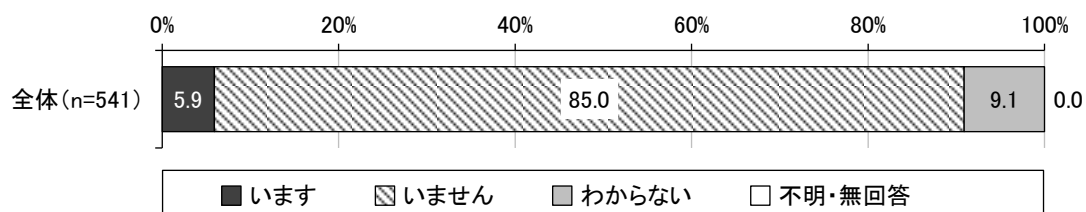
※国調査では選択肢が一部異なる

3 家族や家庭のことについて

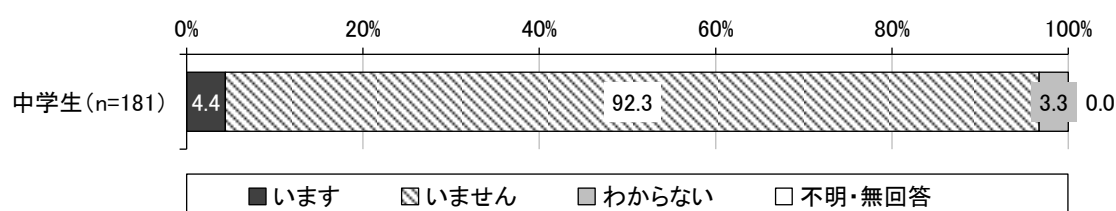
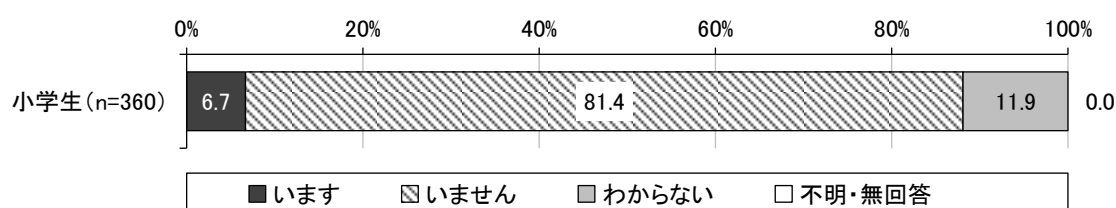
【質問5】 家族の中にお世話が必要な人がいますか。（単数回答）

家族の中に世話が必要な人がいるかについてみると、「いません」が 85.0%と最も高く、次いで「わからない」が9.1%、「います」が5.9%となっています。

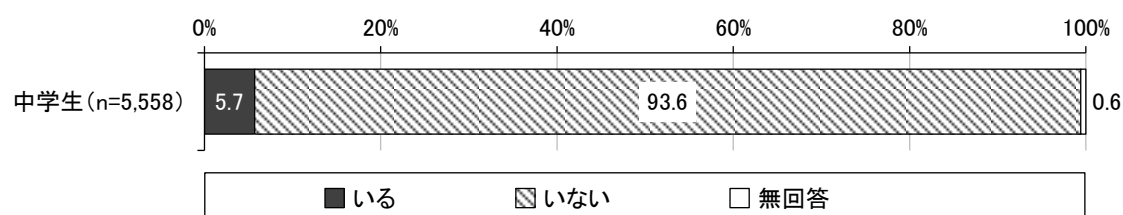
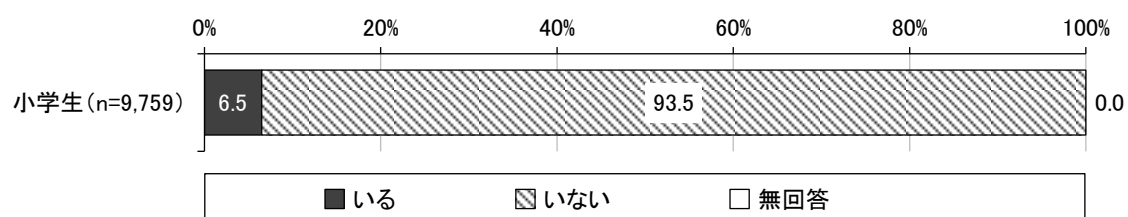
国調査と比較すると、小中学生ともに大きな差はありません。



【小中学生別】



【国調査】 世話をしている家族の有無

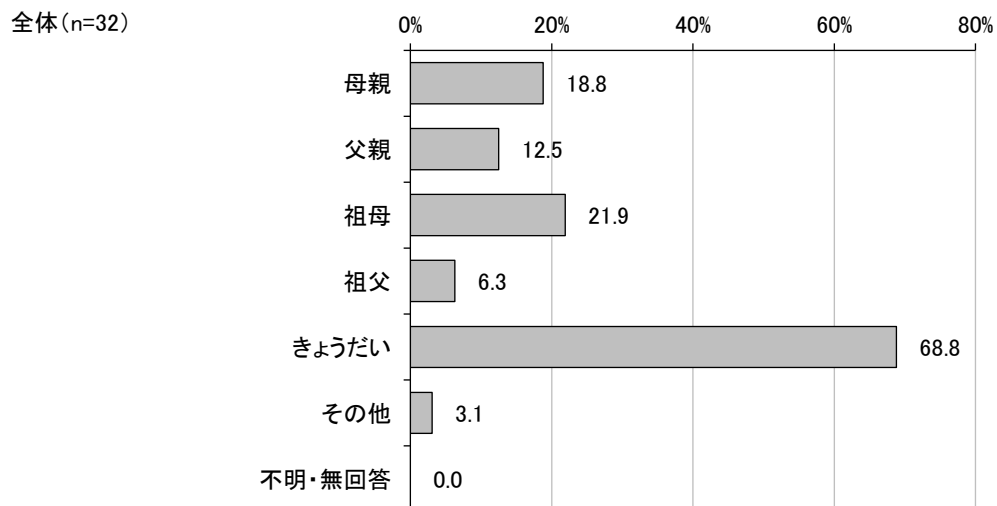


※国調査では選択肢が一部異なる

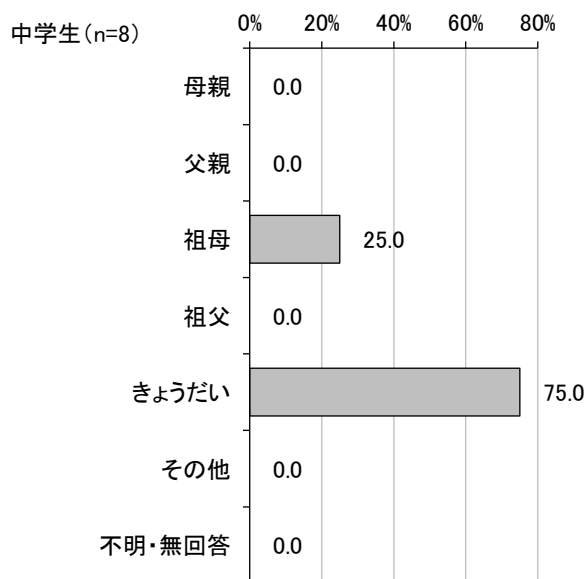
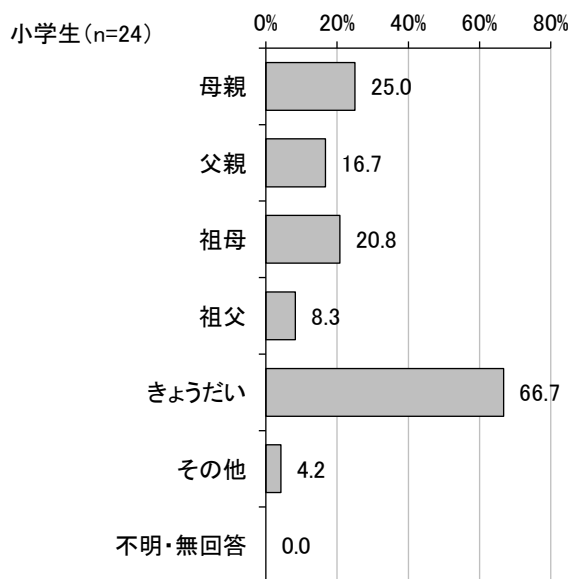
【質問5】で「います」と回答した方のみ

(1) あなたは誰のお世話をしていますか。(複数回答)

世話の対象についてみると「きょうだい」が 68.8%と最も高く、次いで「祖母」が 21.9%、「母親」が 18.8%となっています。

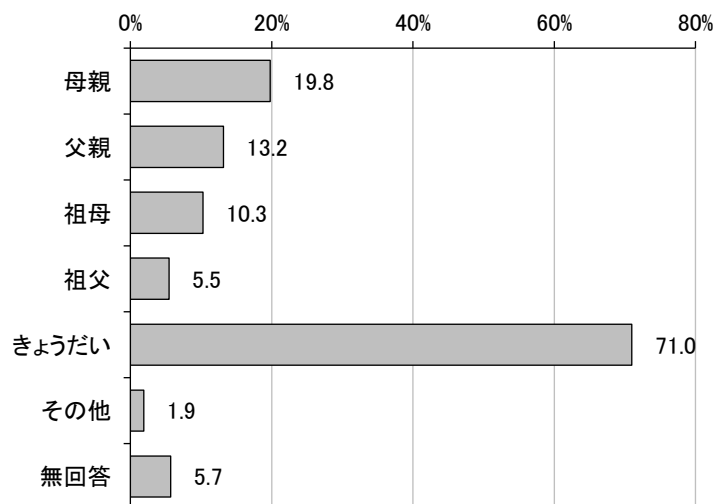


【小中学生別】

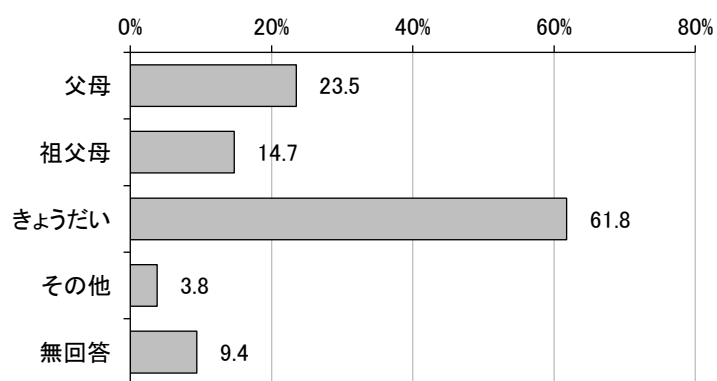


※参考【国調査】世話を必要としている家族

小学生(n=631)



中学生(n=319)



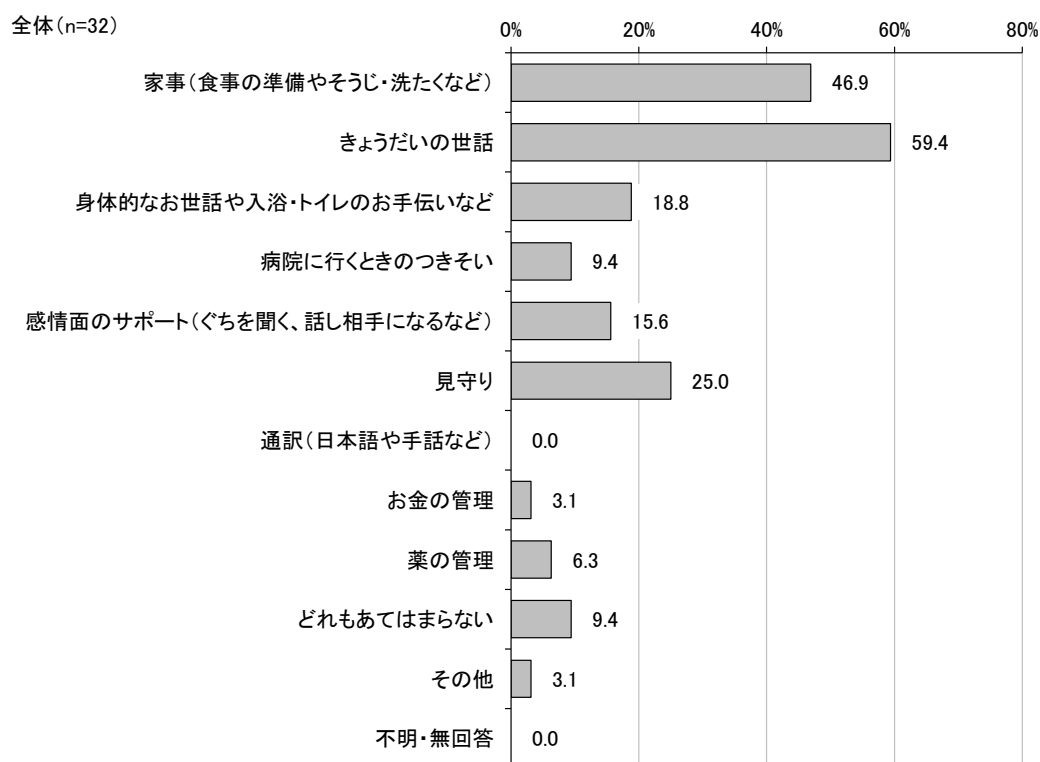
※国調査では選択肢が一部異なる

【質問5】で「います」と回答した方のみ

(2) あなたは家族のお世話として何をしていますか。(複数回答)

世話の内容についてみると、「きょうだいの世話」が 59.4%と最も高く、次いで「家事（食事の準備やそうじ・洗たくなど）」が 46.9%、「見守り」が 25.0%となっています。

お世話のしんどさ別でみると、[身体がときどきしんどい] [心がときどきしんどい] では「見守り」、[身体がいつもしんどい] [時間の余裕がない] [特にしんどさは感じていない] では「きょうだいの世話」が高くなっています。

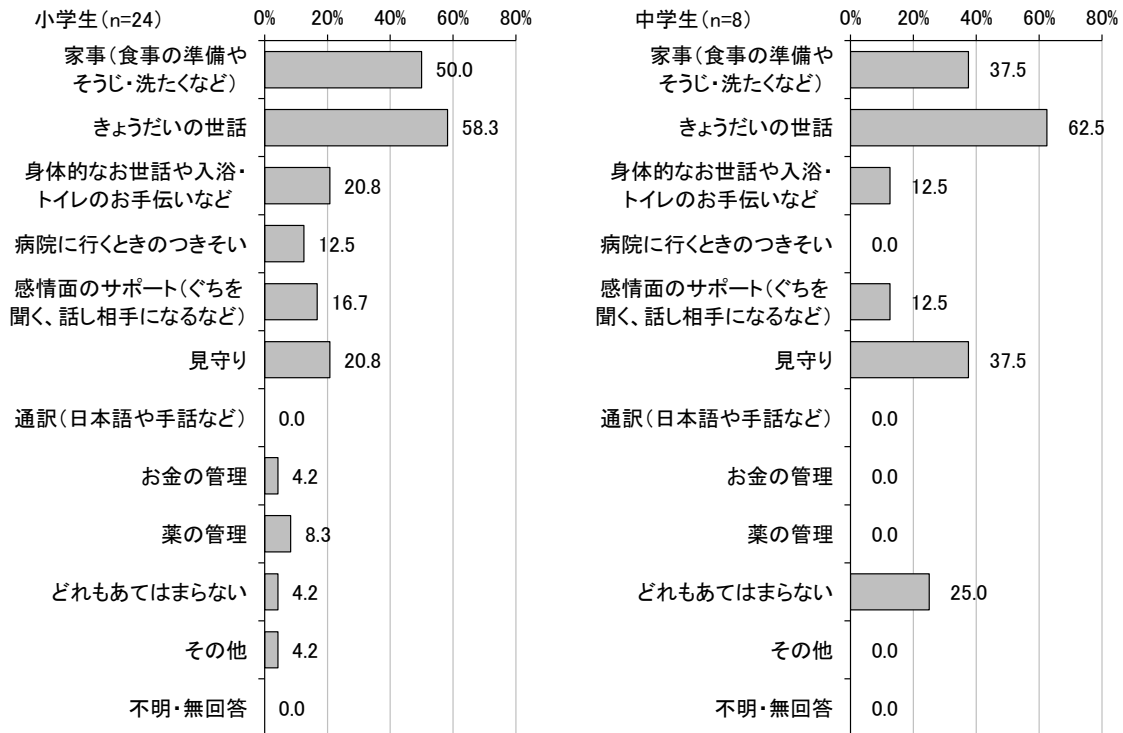


※お世話の種類×お世話のしんどさ

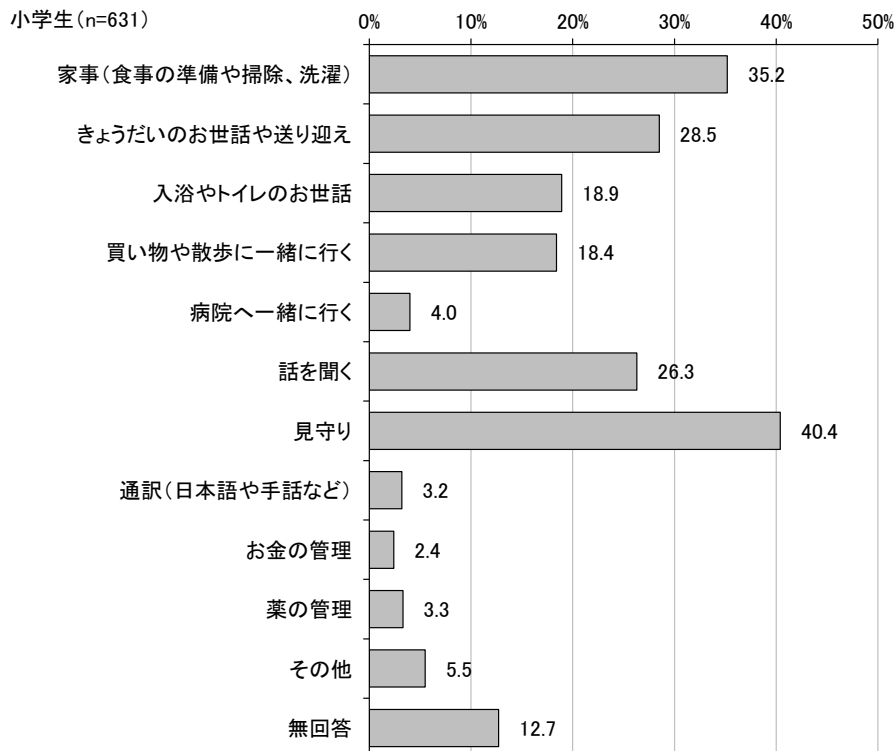
単位: %	洗家事(食事の準備やそうじ・)	きょうだいの世話	身体的なお世話や入浴・トイレ	病院に行くときのつきそい	く感情面のサポート(ぐちを聞く、話し相手になるなど)	見守り	通訳(日本語や手話など)	お金の管理	薬の管理	どれもあてはまらない	その他	不明・無回答
全体(n=32)	46.9	59.4	18.8	9.4	15.6	25.0	0.0	3.1	6.3	9.4	3.1	0.0
身体がときどきしんどい(n=4)	75.0	50.0	25.0	0.0	25.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体がいつもしんどい(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
心がときどきしんどい(n=3)	66.7	66.7	33.3	0.0	66.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
時間の余裕(よゆう)がない(n=1)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
特にしんどさは感じていない(n=20)	45.0	55.0	20.0	5.0	10.0	15.0	0.0	0.0	5.0	10.0	5.0	0.0

※ [心がいつもしんどい] は n=0 のため省略

【小中学生別】



※参考【国調査】世話の内容



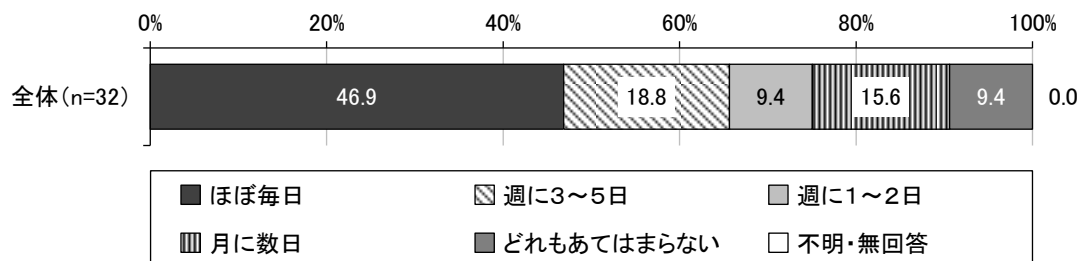
※国中学生調査は世話が必要な家族の種別ごとの結果のため比較不可

※国調査では選択肢が一部異なる

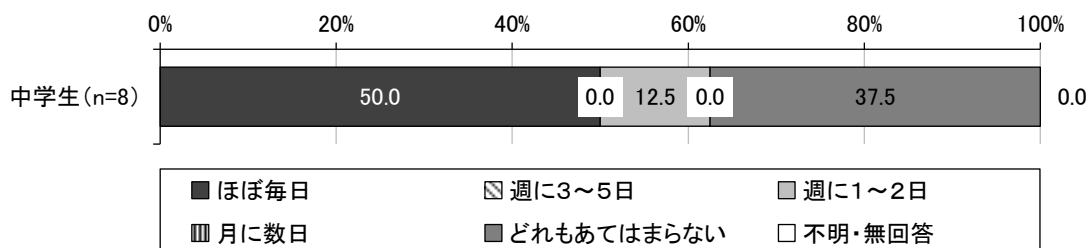
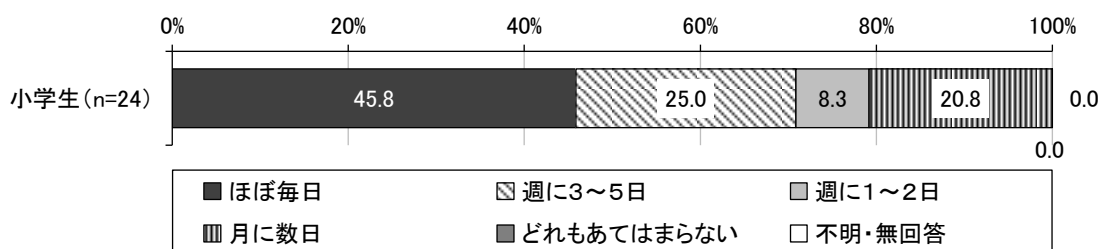
【質問5】で「います」と回答した方のみ

(3) 家事やお世話をしている回数を教えてください。(単数回答)

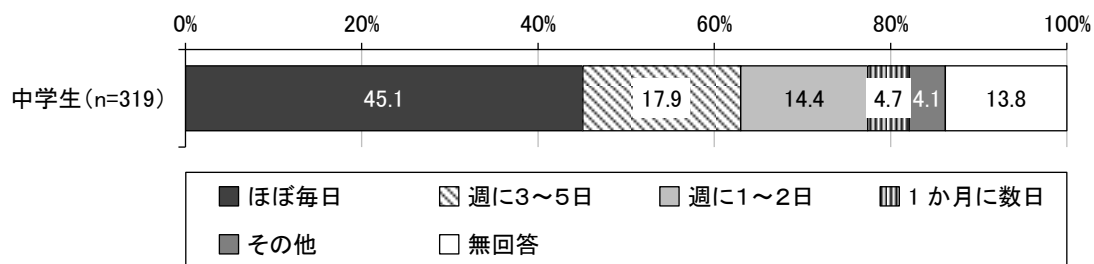
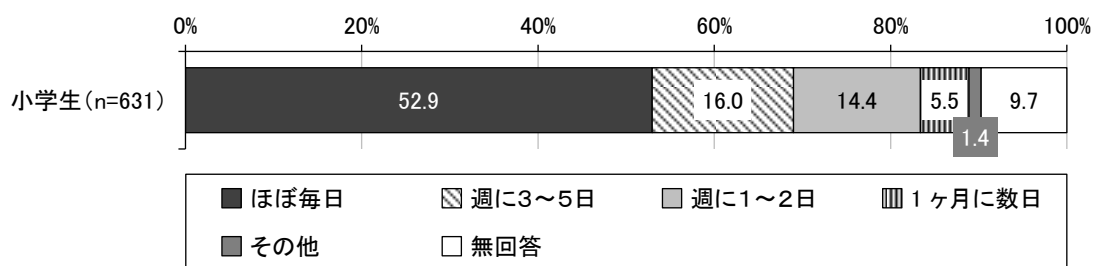
家事や世話をしている回数についてみると、「ほぼ毎日」が 46.9%と最も高く、次いで「週に3～5日」が 18.8%、「月に数日」が 15.6%となっています。



【小中学生別】



※参考【国調査】世話をしている頻度

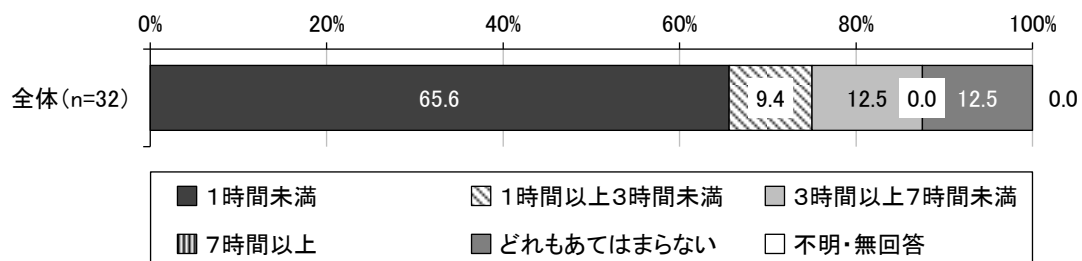


※国調査では選択肢が一部異なる

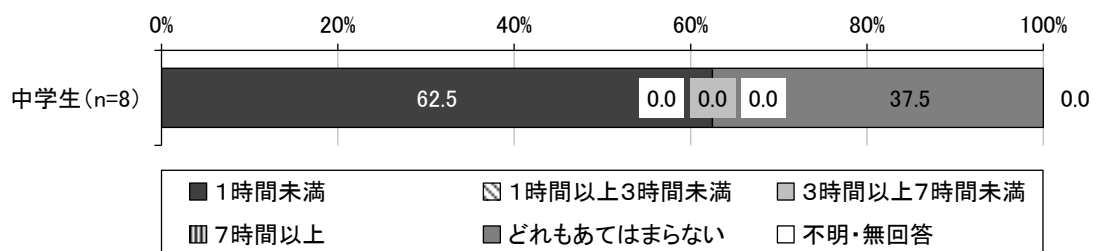
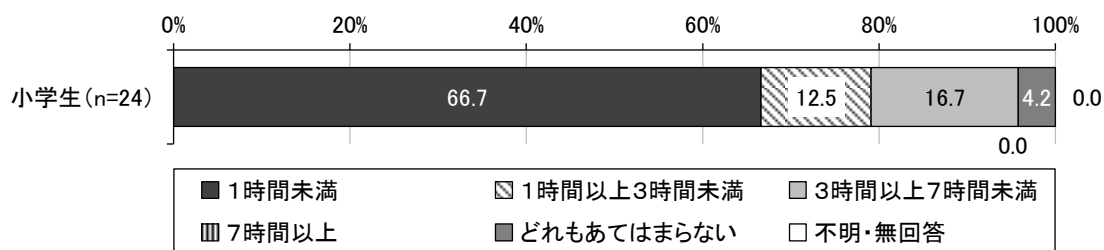
【質問5】で「います」と回答した方のみ

(4) 平日、1日あたり、どれくらいの時間家事やお世話をしていますか。(単数回答)

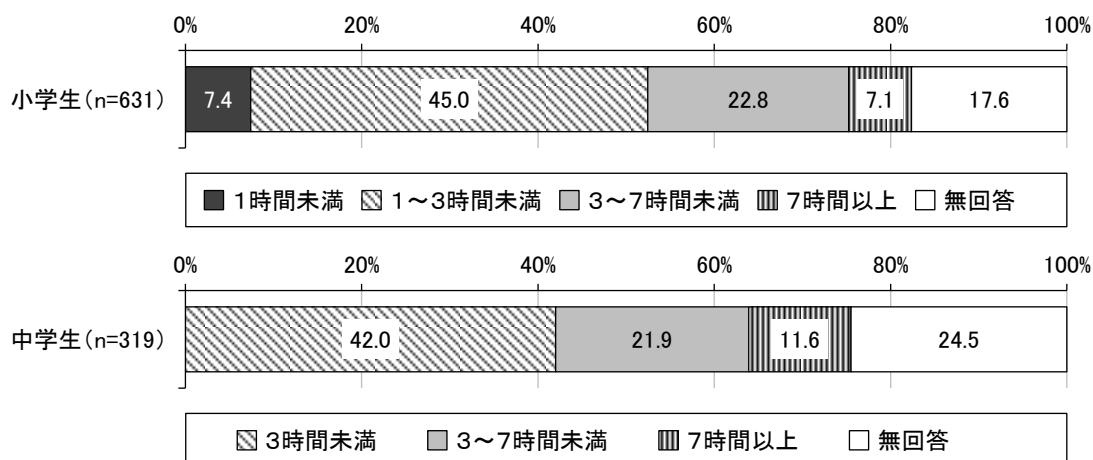
平日の1日あたりの家事や世話の時間についてみると、「1時間未満」が65.6%と最も高く、次いで「3時間以上7時間未満」「どれもあてはまらない」が12.5%、「1時間以上3時間未満」が9.4%となっています。



【小中学生別】



※参考【国調査】平日1日あたりの世話に費やす時間

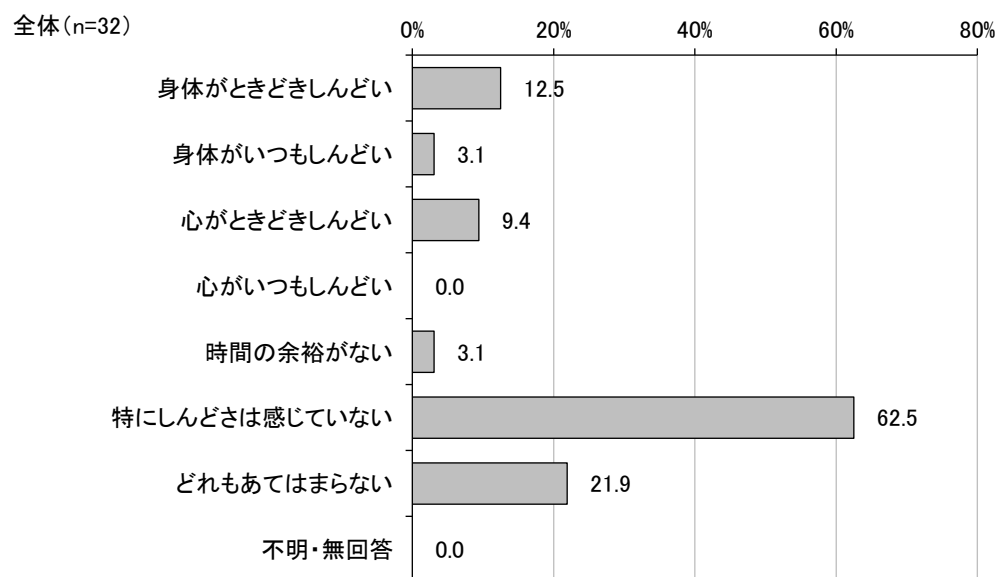


※国調査では選択肢が一部異なる

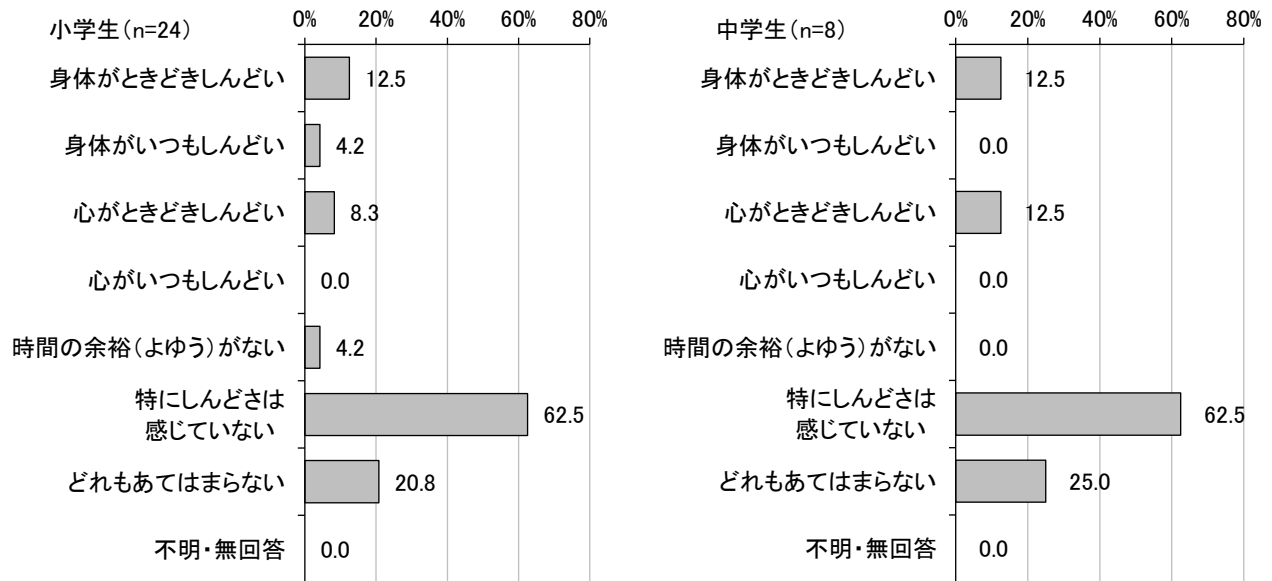
【質問5】で「います」と回答した方のみ

(5) お世話をすることにしんどさを感じていますか。(複数回答)

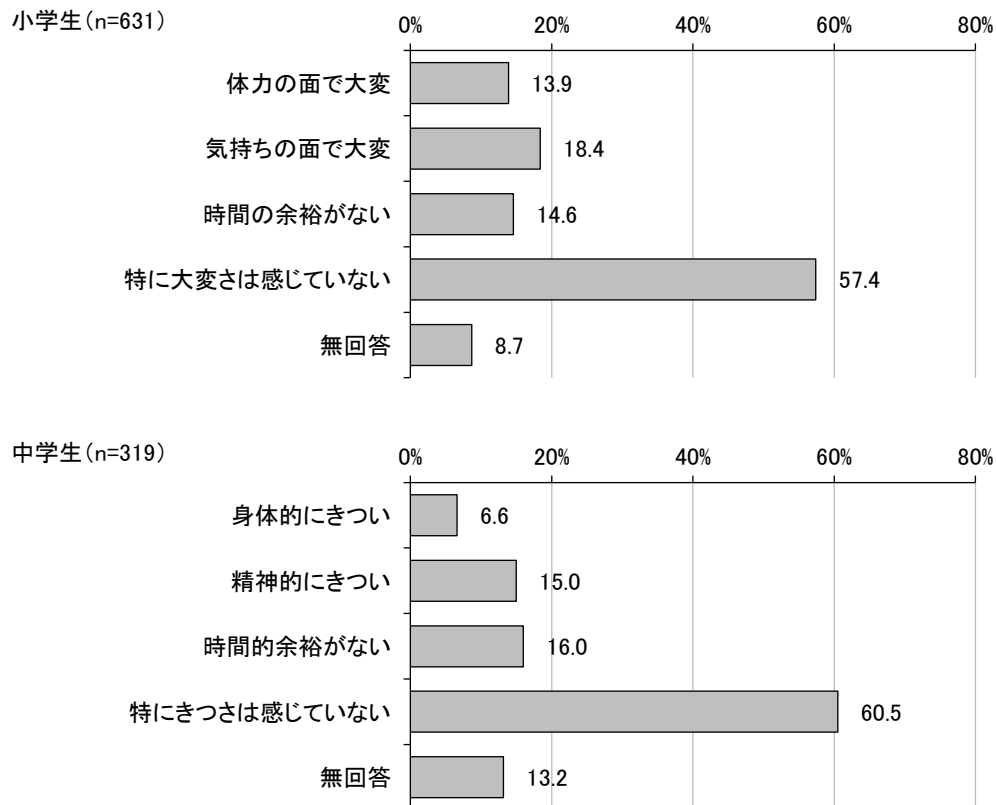
世話をすることにしんどさを感じているかについてみると、「特にしんどさは感じていない」が 62.5%と最も高く、次いで「どれもあてはまらない」が 21.9%、「身体がときどきしんどい」が 12.5%となっています。



【小中学生別】



※参考【国調査】〔小〕世話の大変さ／〔中〕世話のきつさ

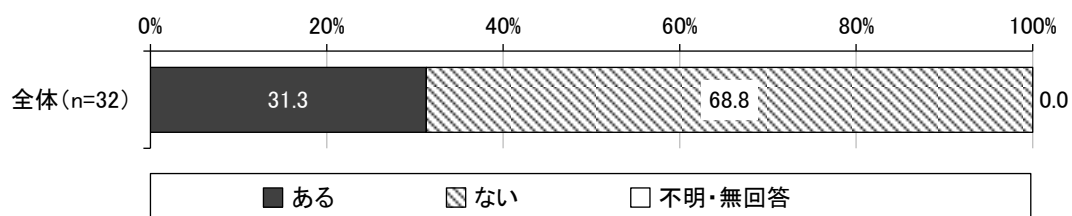


※国調査では選択肢が一部異なる

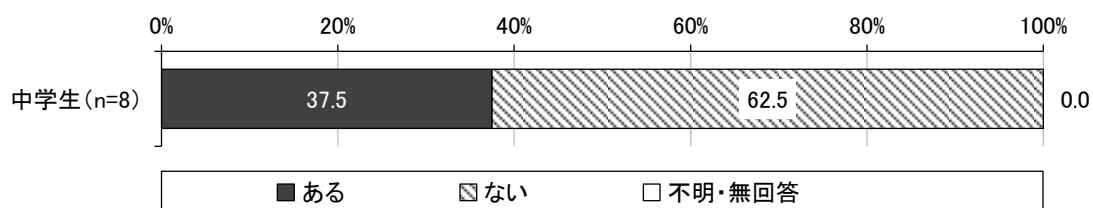
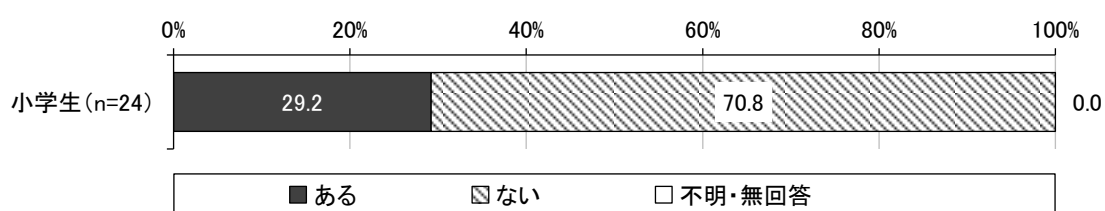
【質問5】で「います」と回答した方のみ

【質問6】お世話を必要としている家族のことや、お世話をしていることについて誰かに相談したことはありますか。(単数回答)

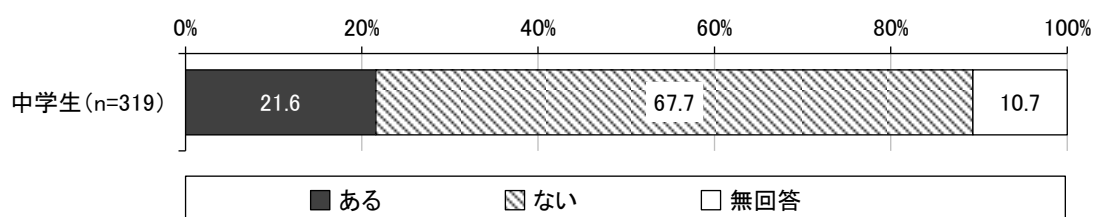
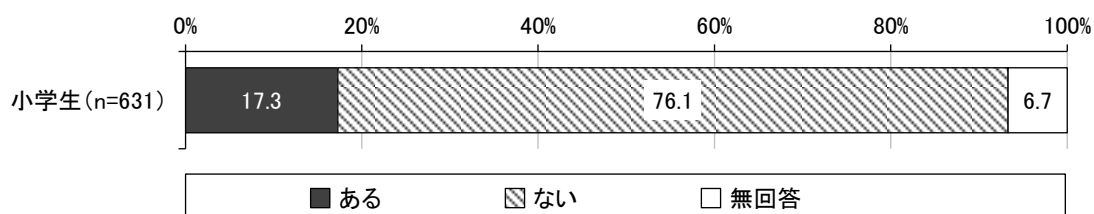
世話を必要としている家族のことや、世話をしていることについて誰かに相談したことはあるかについてみると、「ある」が31.3%、「ない」が68.8%となっています。



【小中学生別】



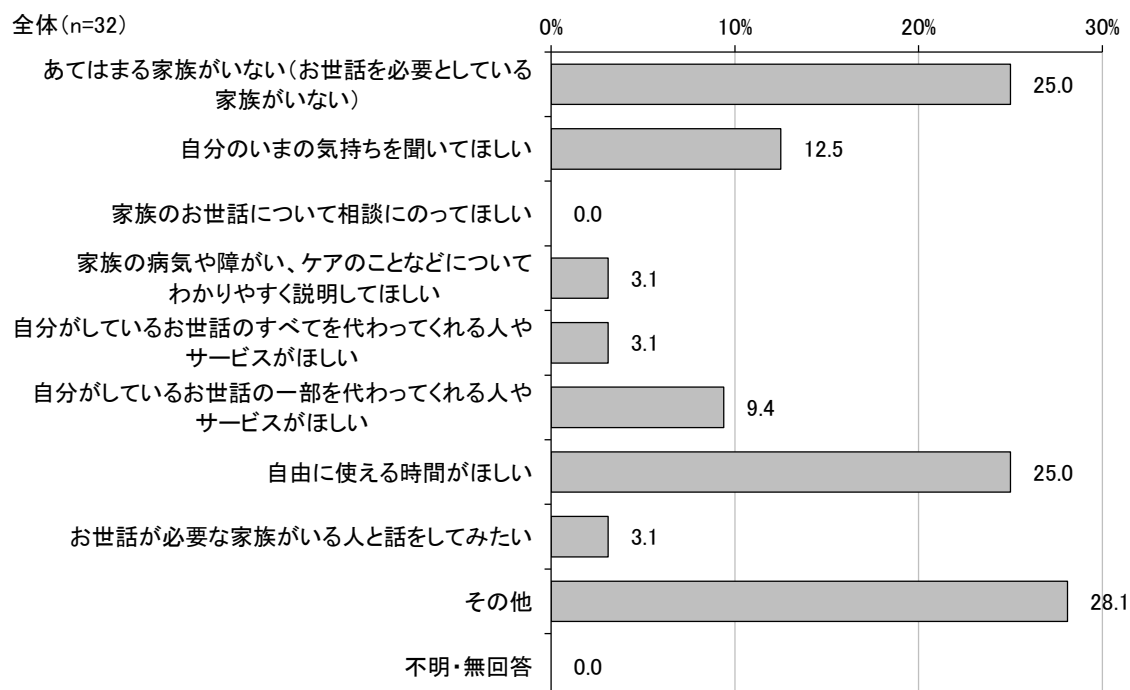
※参考【国調査】世話について相談した経験



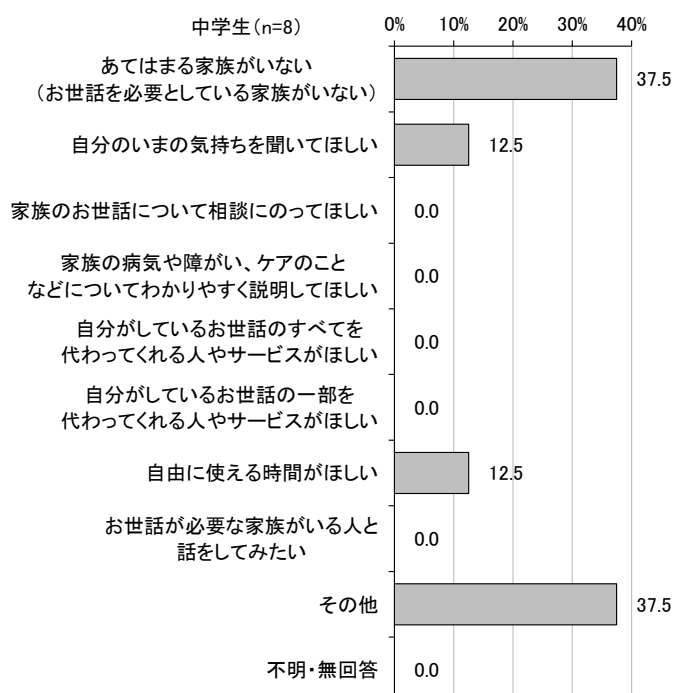
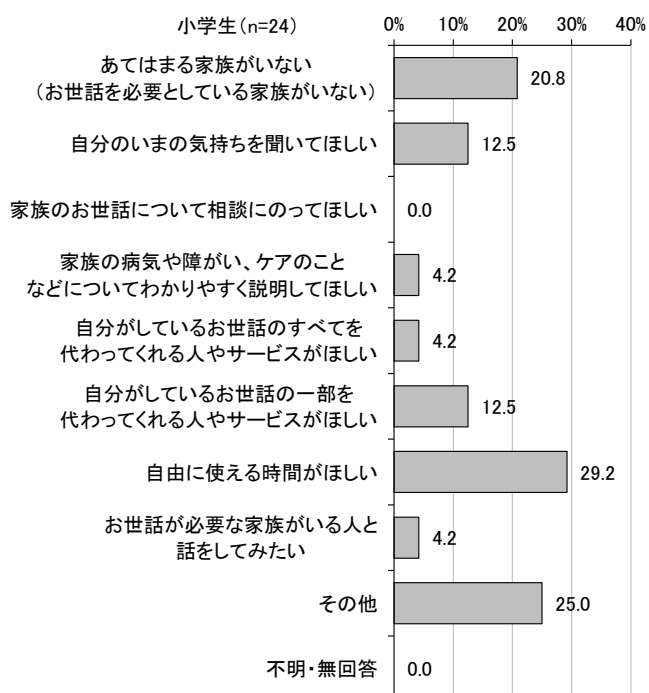
【質問5】で「います」と回答した方のみ

【質問7】お世話を必要としている家族や家庭のことについて、自分にあてはまる項目を選んでください。（複数回答）

あてはまることについてみると、「その他」を除いて、「あてはまる家族がいない（お世話を必要としている家族がいない）」「自由に使える時間がほしい」が25.0%と最も高く、次いで「自分のいまの気持ちを聞いてほしい」が12.5%となっています。

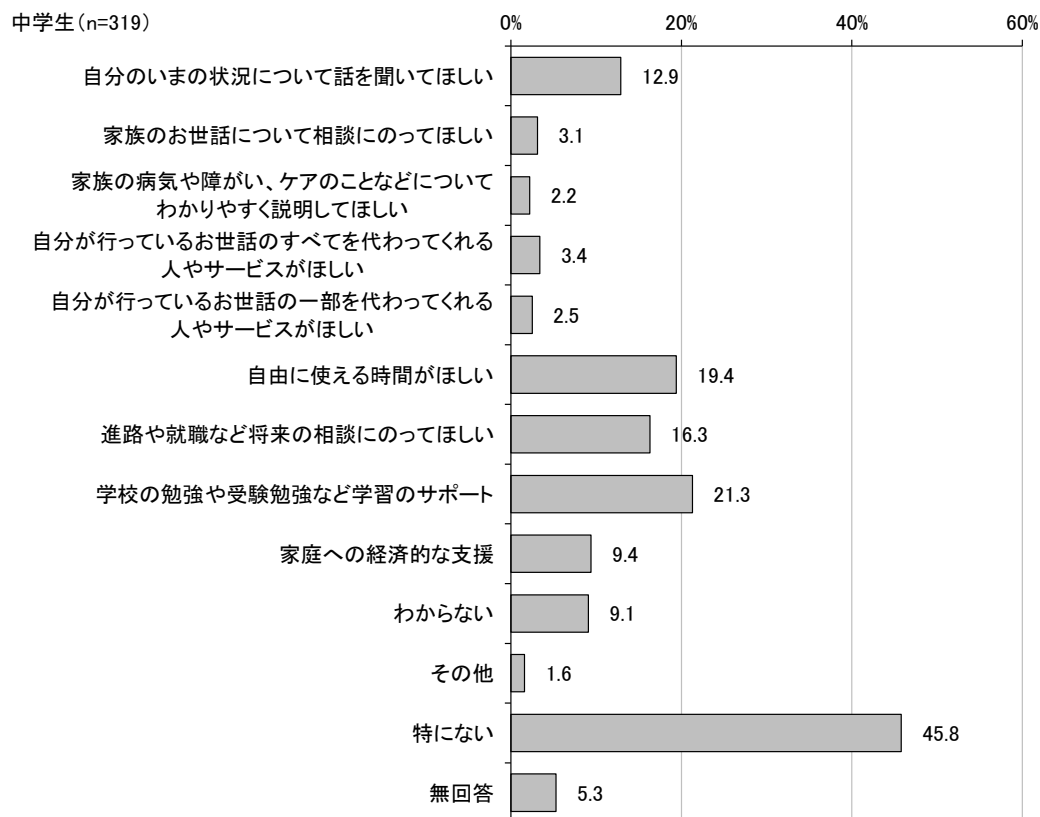
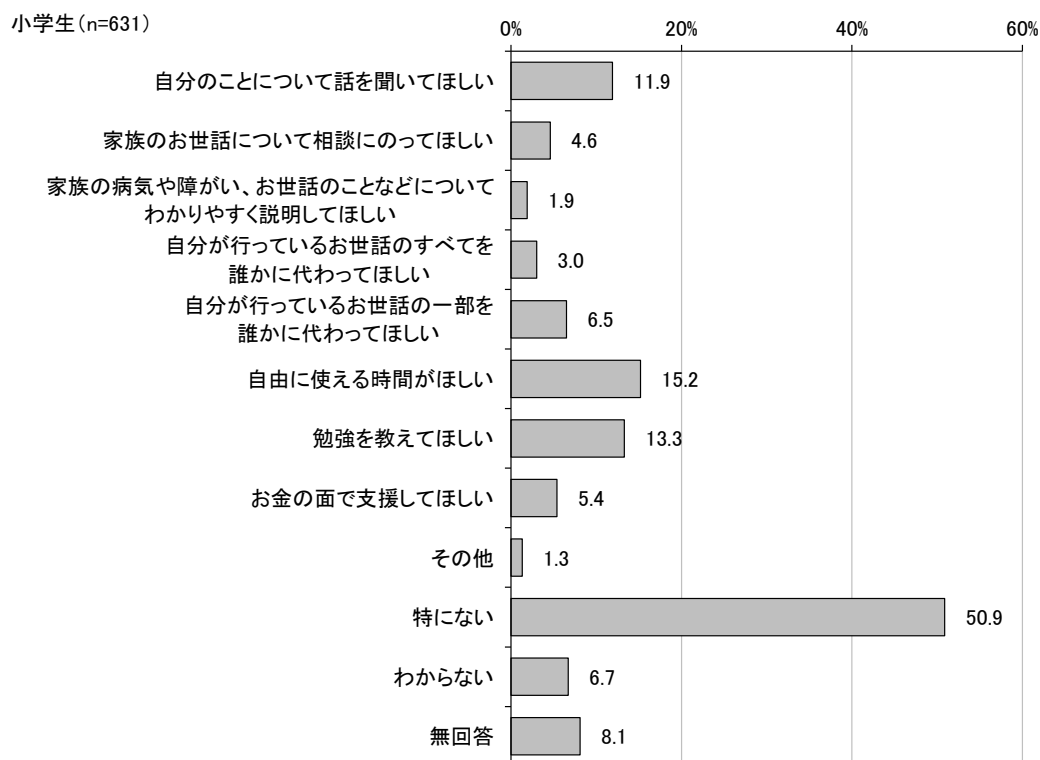


【小中学生別】



※参考【国調査】

〔小〕 学校や大人にしてもらいたいこと／〔中〕 学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援



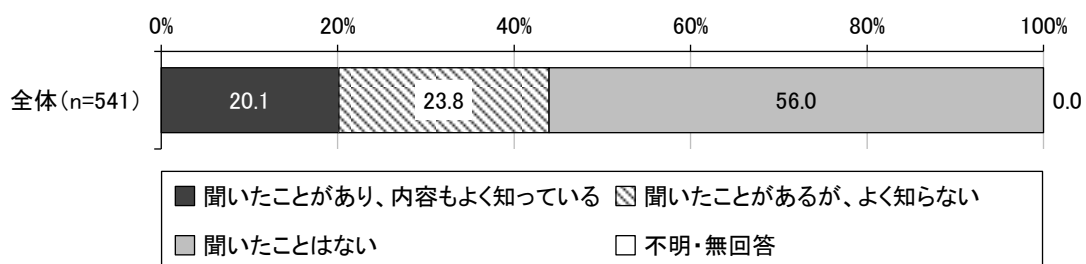
※国調査では選択肢が一部異なる

4 ヤングケアラーについて

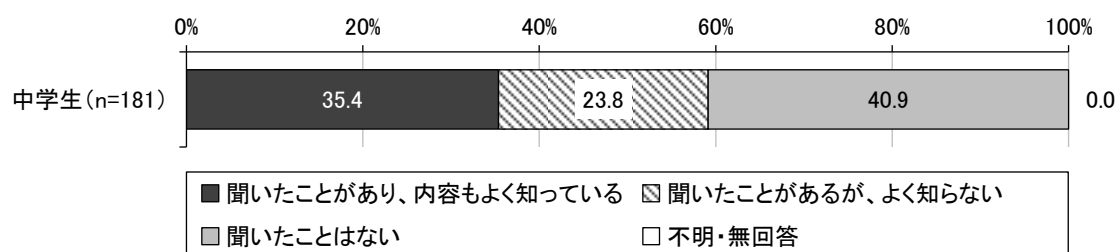
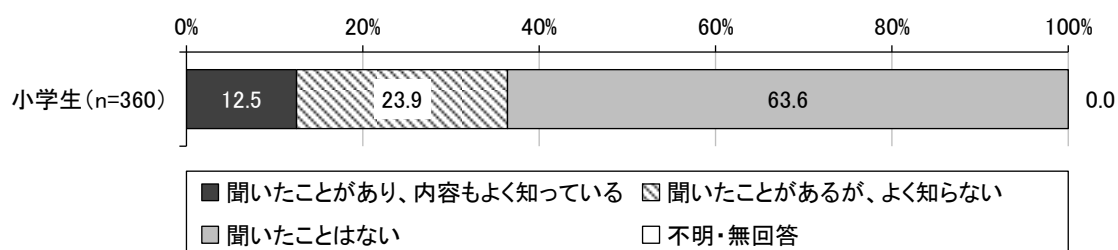
【質問8】「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。(単数回答)

「聞いたことはない」が56.0%と最も高く、次いで「聞いたことがあるが、よく知らない」が23.8%、「聞いたことがあり、内容もよく知っている」が20.1%となっています。

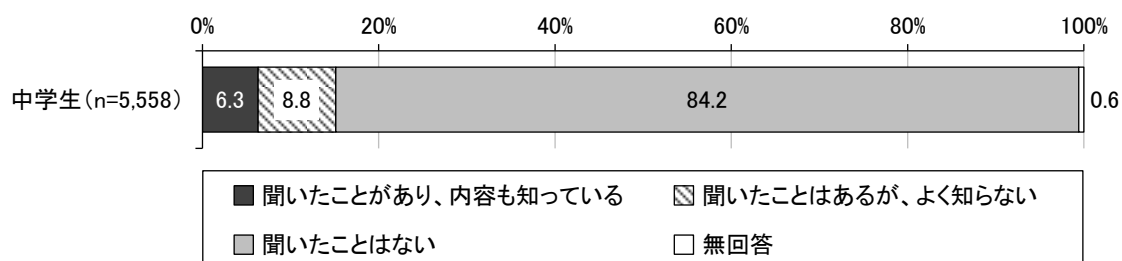
国の調査と比較すると、中学生で国調査より「聞いたことがあり、内容もよく知っている」「聞いたことがあるが、よく知らない」が高く、「聞いたことはない」が低くなっています。



【小中学生別】



【国調査】〔中〕ヤングケアラーの認知度

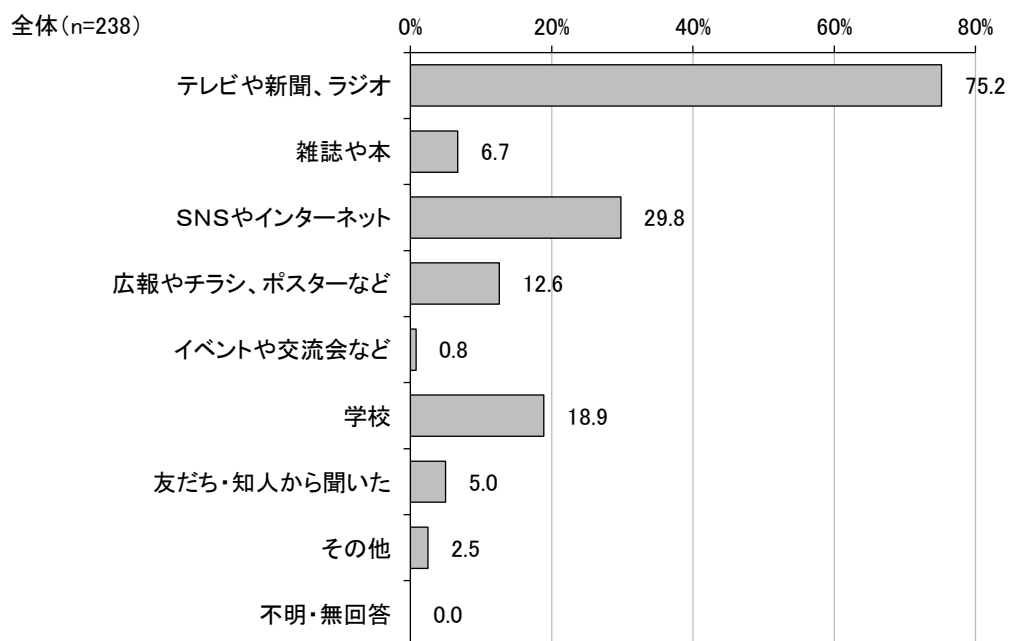


※小学生は該当する設問なし

※国調査では選択肢が一部異なる

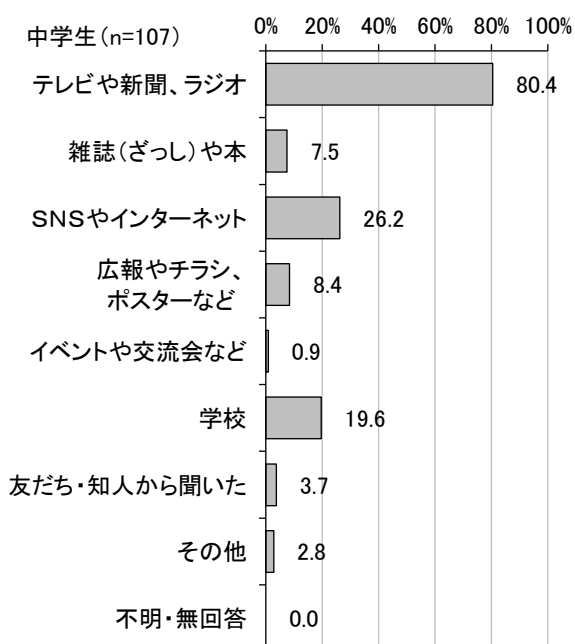
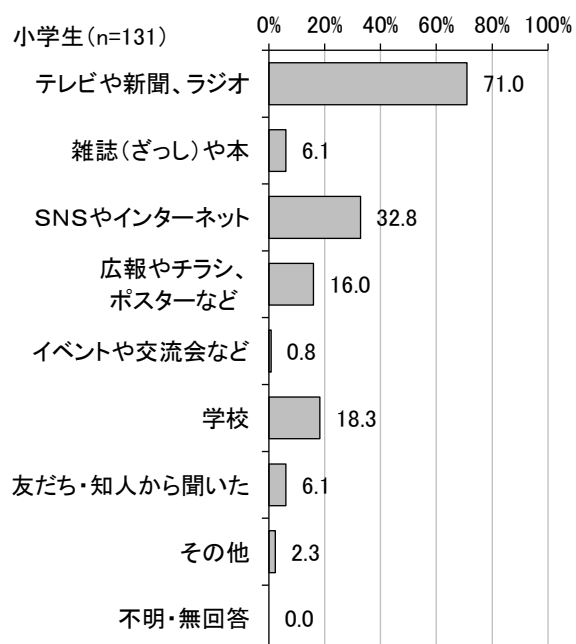
【質問9】「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(複数回答)

「ヤングケアラー」という言葉を知った場所についてみると、「テレビや新聞、ラジオ」が75.2%と最も高く、次いで「SNSやインターネット」が29.8%、「学校」が18.9%となっています。

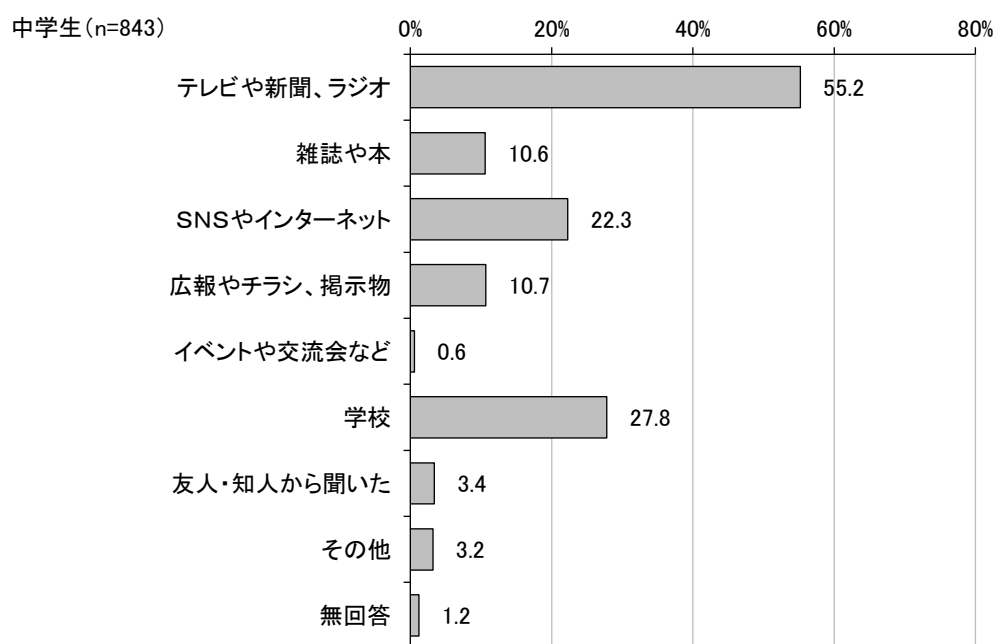


国調査と比較すると、中学生で国調査より「テレビや新聞、ラジオ」が高く、「学校」が低くなっています。

【小中学生別】



【国調査】〔中〕ヤングケアラーについて知ったきっかけ



※小学生は該当する設問なし

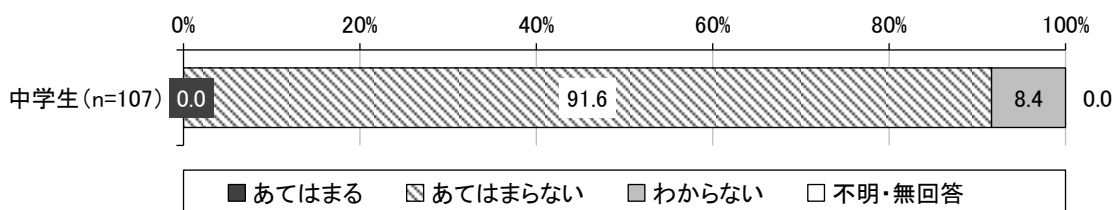
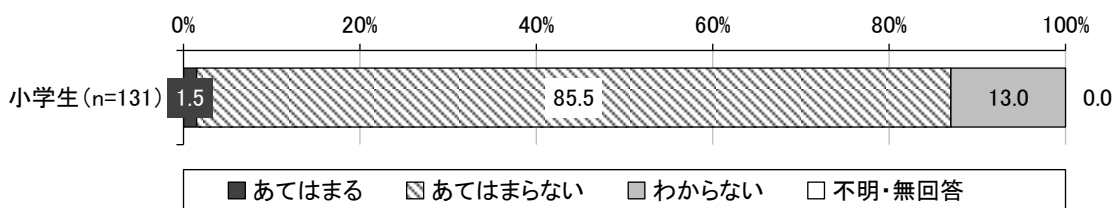
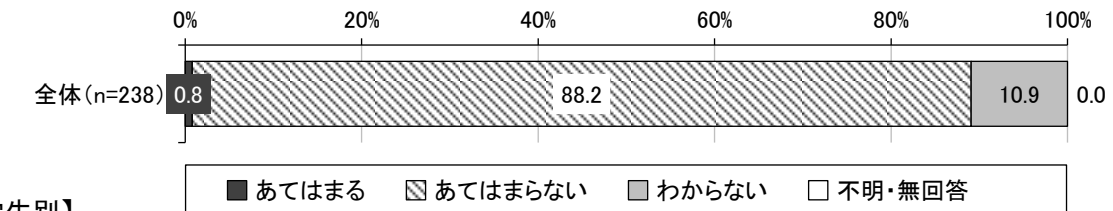
※国調査では選択肢が一部異なる

【質問 10】 あなたは自分が「ヤングケアラー」にあてはまると感じますか。（単数回答）

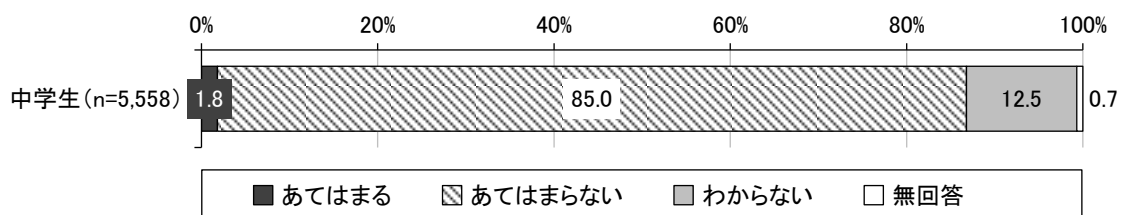
回答者自身が「ヤングケアラー」にあてはまると感じるかについてみると、「あてはまらない」が 88.2%と最も高く、次いで「わからない」が 10.9%、「あてはまる」が 0.8%となっています。

国調査と比較すると、大きな差はありません。

【小中学生別】



【国調査】〔中〕 ヤングケアラーの自覚



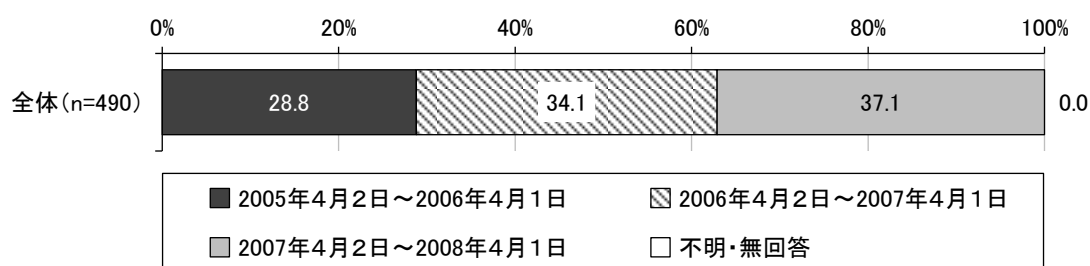
※小学生は該当する設問なし

Ⅲ アンケート調査結果（高校生学年）

Ⅰ 回答者について

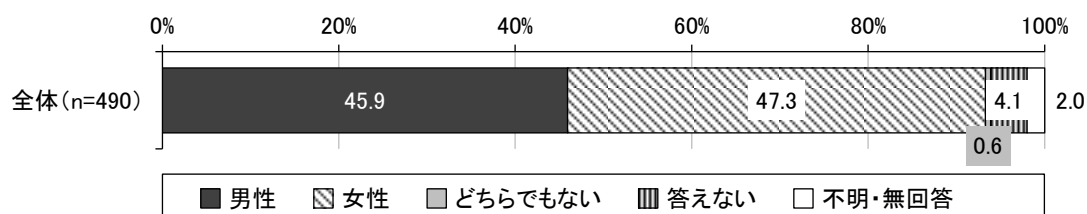
【質問１】あなたの生年月日を教えてください。（単数回答）

生年月日についてみると、「2007年4月2日～2008年4月1日」が37.1%と最も高く、次いで「2006年4月2日～2007年4月1日」が34.1%、「2005年4月2日～2006年4月1日」が28.8%となっています。



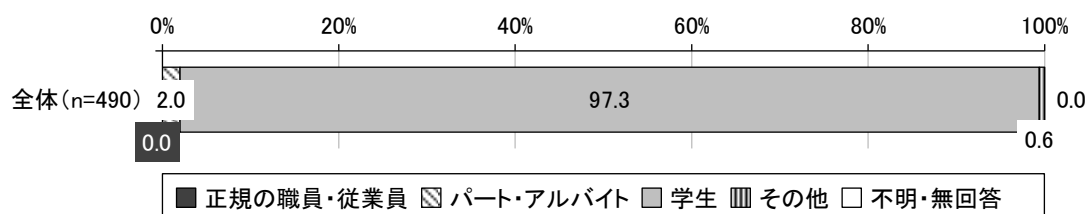
【質問２】あなたの性別を教えてください。（単数回答）

性別についてみると、「男性」が45.9%、「女性」が47.3%、「答えない」が4.1%、「どちらでもない」が0.6%となっています。



【質問３】あなたの職業等について教えてください。（単数回答）

職業についてみると、「その他」を除いて、「学生」が97.3%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」が2.0%となっています。



【質問3】で「正規の職員・従業員」「パート・アルバイト」と回答した方のみ

【質問4】年収について教えてください。(単数回答)

年収についてみると、「50万円～100万円未満」が4件と最も多く、次いで「10万円～50万円未満」が3件、「10万円未満」が2件となっています。

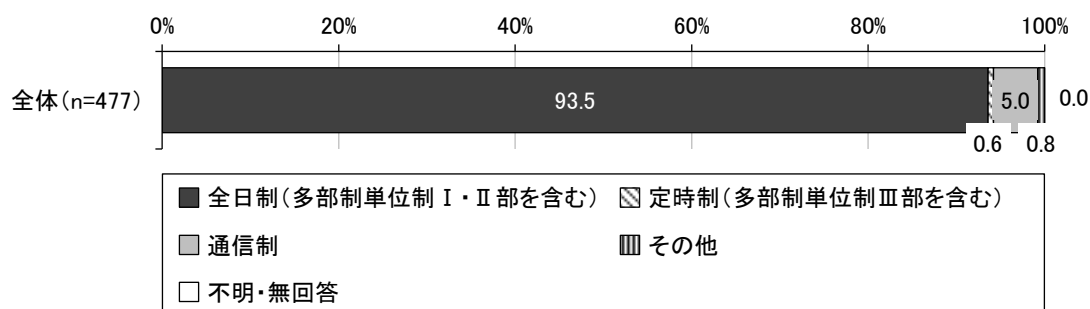
全体 (n=10)	件数	%
10万円未満	2	20.0
10万円～50万円未満	3	30.0
50万円～100万円未満	4	40.0
100万円～150万円未満	1	10.0
150万円～200万円未満	0	0.0
200万円以上	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

2 学校生活について

【質問3】で「学生」と回答した方のみ

【質問5】あなたの通っている学校の課程を教えてください。（単数回答）

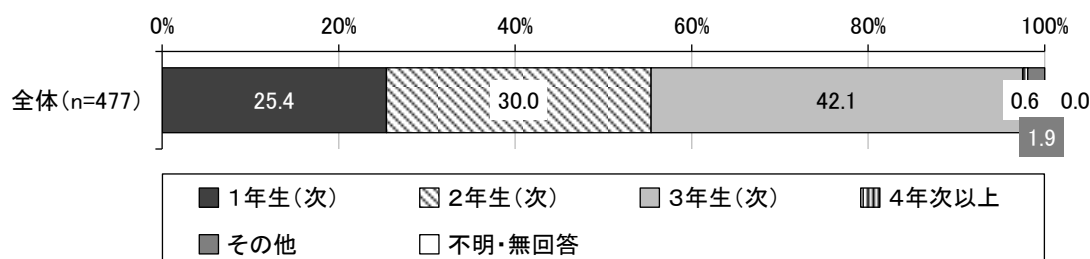
通っている学校の課程についてみると、「その他」を除いて、「全日制（多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部を含む）」が 93.5%と最も高く、次いで「通信制」が 5.0%、「定時制（多部制単位制Ⅲ部を含む）」が 0.6%となっています。



【質問3】で「学生」と回答した方のみ

【質問6】あなたの学年を教えてください。（単数回答）

学年についてみると、「3年生（次）」が 42.1%と最も高く、次いで「2年生（次）」が 30.0%、「1年生（次）」が 25.4%となっています。



【質問7】あなたの通っている学校を教えてください。（記述）

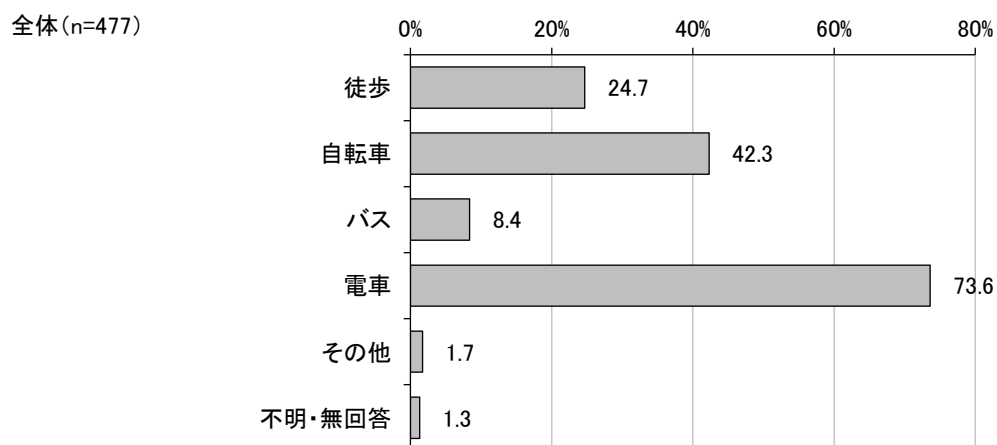
学校	件数	学校	件数
岸和田高等学校	21	和歌山信愛高等学校	2
佐野高等学校	18	大阪スクールオブミュージック高等専修学校	1
和泉高等学校	17	あべの翔学高等学校	1
大阪体育大学浪商高校	13	おおぞら高等学院	1
羽衣学園高等学校	12	きのくに青雲高等学校通信課程	1
佐野工科高等学校	12	クラーク記念国際高等学校	1
りんくう翔南高等学校	9	金光藤蔭高等学校	1
日根野高等学校	9	関西創価高等学校	1
貝塚高等学校	8	岸和田市立産業高等学校	1
開智高等学校	7	大阪暁光高等学校	1
貝塚南高等学校	7	港南造形高等学校	1
清風南海高等学校	7	私立高校	1
桃山学院高等学校	7	堺リベラル高等学校	1
神須学園高等学校	6	四天王寺高等学校	1
天王寺高等学校	5	樟蔭高等学校	1
智辯学園和歌山高等学校	5	上宮高等学校	1
久米田高等学校	4	清明学院高等学校	1
興国高等学校	4	精華高等学校	1
近畿大学附属和歌山高等学校	4	大阪偕星学園高等学校	1
高石高等学校	4	大阪産業大学附属高等学校	1
大阪学芸高等学校	4	大阪電気通信大学高等学校	1
大谷高等学校	4	大阪南視覚支援学校	1
賢明学院高等学校	3	大阪府内の私立高等学校	1
高津高等学校	3	大阪府立工芸高等学校	1
泉鳥取高等学校	3	住吉高等学校	1
泉南支援学校	3	中央学院高校	1
ルネサンス大阪高等学校	2	天王寺学館高等学校	1
香ヶ丘リベルテ高等学校	2	島原中央高等学校	1
高校	2	東大谷高等学校	1
清教学園高等学校	2	桃谷高等学校通信課程	1
清風高等学校	2	同志社国際高等学校	1
泉陽高等学校	2	府立高校	1
大阪女学院高等学校	2	岬高等学校	1
三国丘高等学校	2	明浄学院高等学校	1
鳳高等学校	2	和歌山商業高等学校	1
大阪明星高等学校	2	和泉総合高等学校	1
大阪夕陽丘学園高等学校	2		

【質問3】で「学生」と回答した方のみ

【質問8】学校への通学方法等について教えてください。

(1) 通学方法（複数回答）

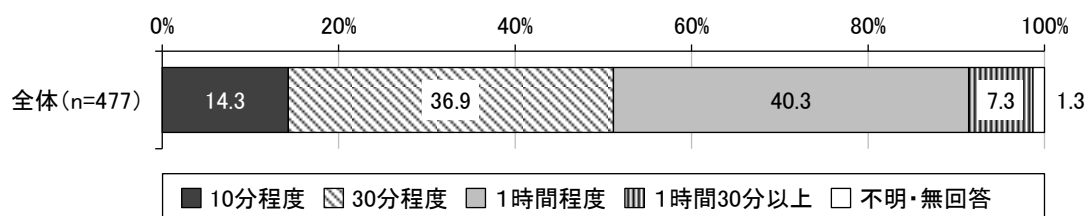
通学方法についてみると、「電車」が73.6%と最も高く、次いで「自転車」が42.3%、「徒歩」が24.7%となっています。



【質問3】で「学生」と回答した方のみ

(2) 通学にかかる時間（単数回答）

通学にかかる時間についてみると、「1時間程度」が40.3%と最も高く、次いで「30分程度」が36.9%、「10分程度」が14.3%となっています。



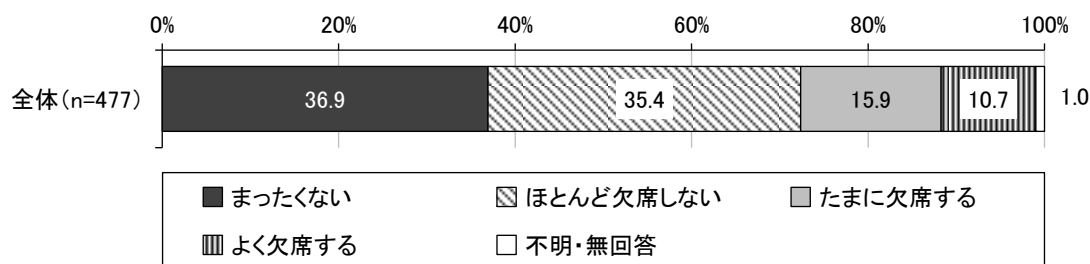
【質問3】で「学生」と回答した方のみ

【質問9】学校への通学状況等について教えてください。

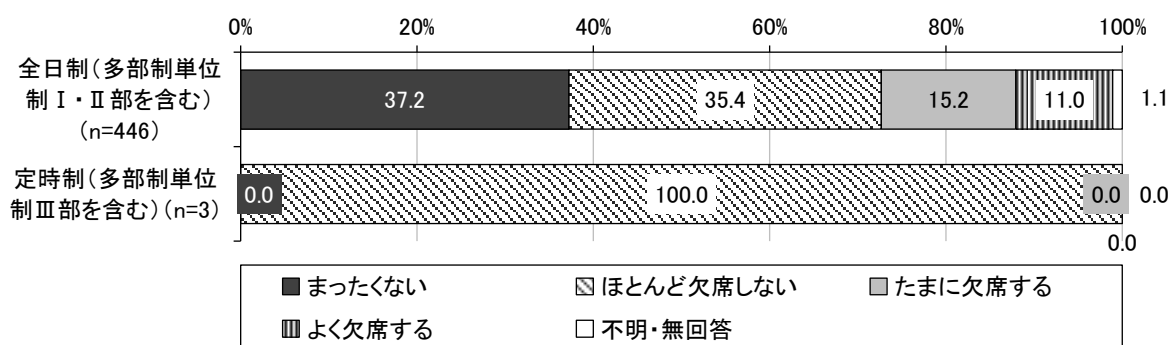
(1) 欠席状況（単数回答）

欠席状況についてみると、「まったくない」が36.9%と最も高く、次いで「ほとんど欠席しない」が35.4%、「たまに欠席する」が15.9%となっています。

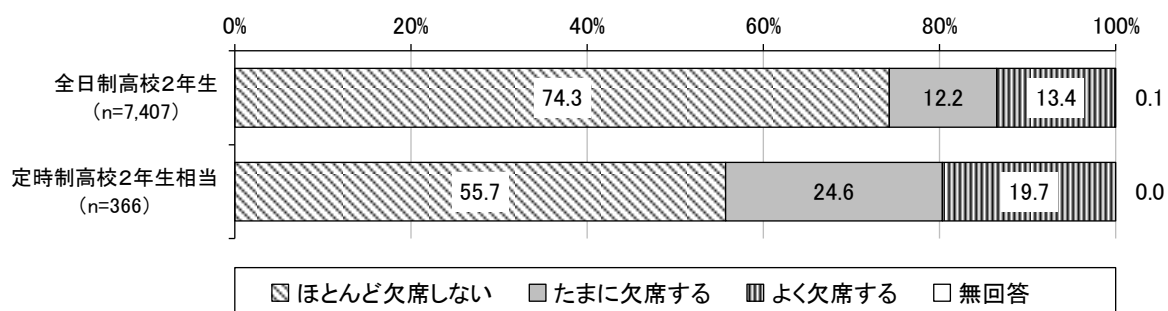
国調査と比較すると、全日制では大きな差はありません。



【学校別】



【国調査】学校への通学状況：欠席状況

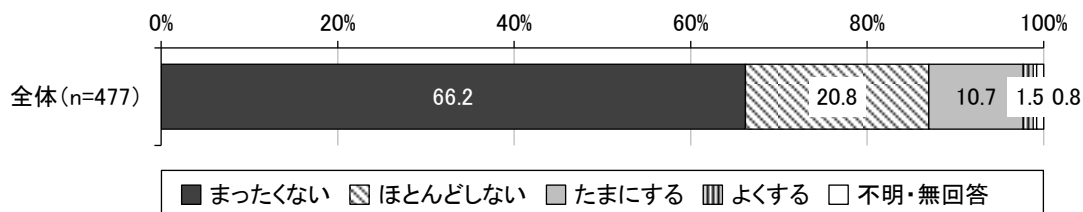


※国調査では「まったくない」の選択肢はなし（市調査における「まったくない」と「ほとんど欠席しない」の合計を国調査の「ほとんど欠席しない」として扱っています。）

【質問3】で「学生」と回答した方のみ

(2) 遅刻の状況（単数回答）

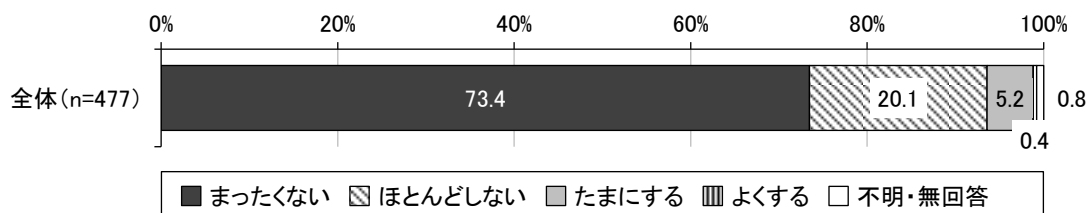
遅刻の状況についてみると、「まったくない」が66.2%と最も高く、次いで「ほとんどしない」が20.8%、「たまにする」が10.7%となっています。



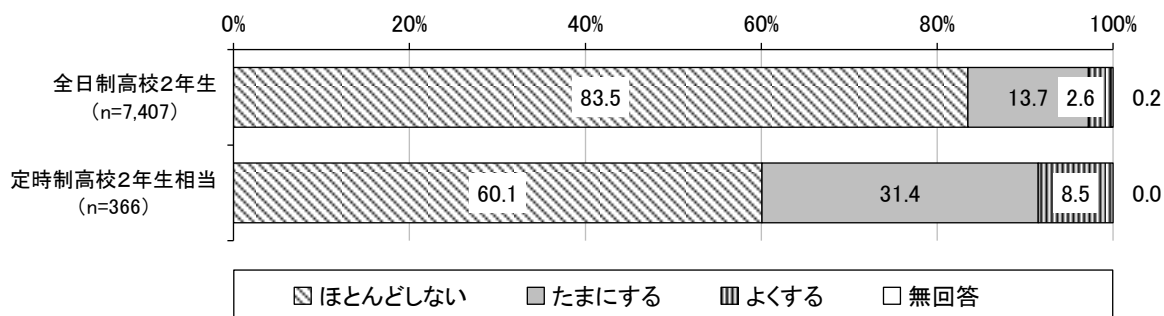
【質問3】で「学生」と回答した方のみ

(3) 早退の状況（単数回答）

早退の状況についてみると、「まったくない」が73.4%と最も高く、次いで「ほとんどしない」が20.1%、「たまにする」が5.2%となっています。



※参考【国調査】学校への通学状況：遅刻や早退の状況

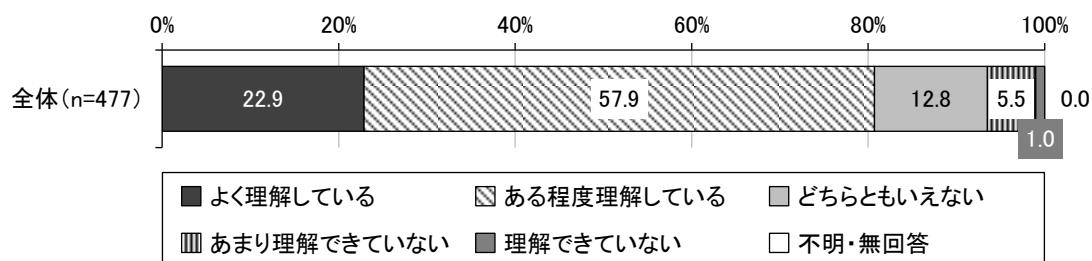


※国調査では「まったくない」の選択肢なし

【質問3】で「学生」と回答した方のみ

【質問10】あなたは、学校の授業内容をどの程度理解していると感じていますか。（単数回答）

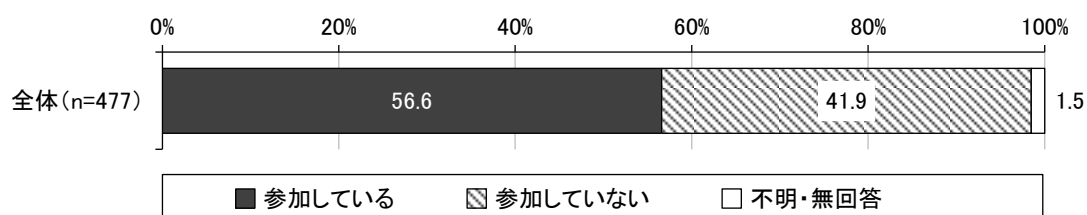
学校の授業内容の理解度についてみると、「ある程度理解している」が 57.9%と最も高く、次いで「よく理解している」が 22.9%、「どちらともいえない」が 12.8%となっています。



【質問3】で「学生」と回答した方のみ

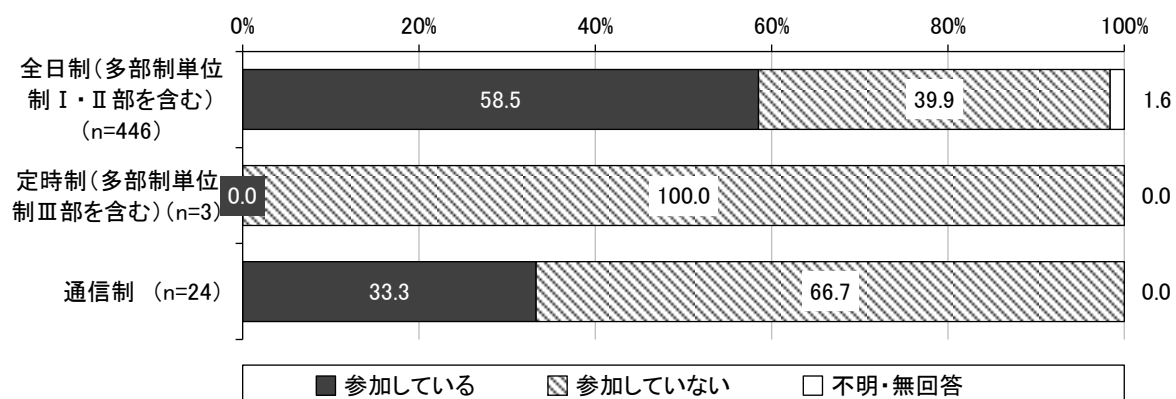
【質問11】部活動（学校外での活動を含む）に参加していますか。（単数回答）

部活動（学校外での活動を含む）に参加しているかについてみると、「参加している」が 56.6%、「参加していない」が 41.9%となっています。

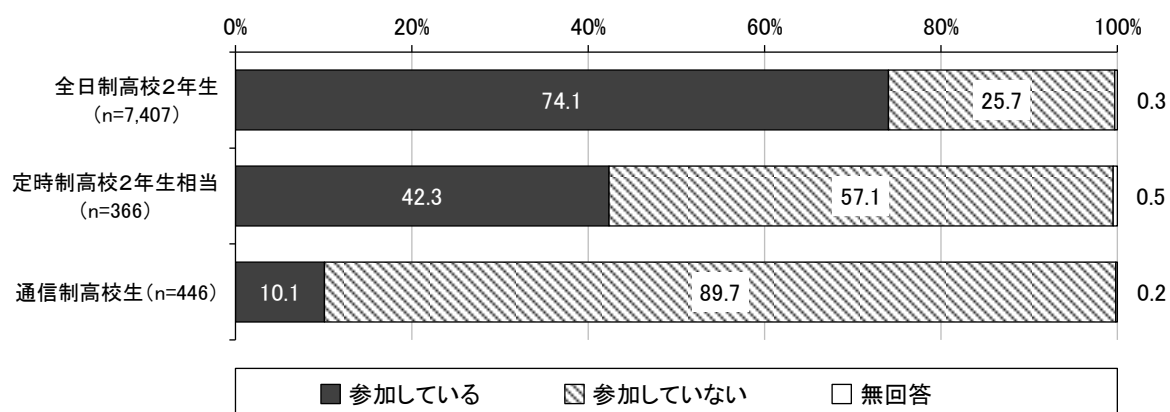


国調査と比較すると、全日制では国調査より「参加している」が低く、「参加していない」が高くなっています。通信制では国調査より「参加している」が高く、「参加していない」が低くなっています。

【学校別】



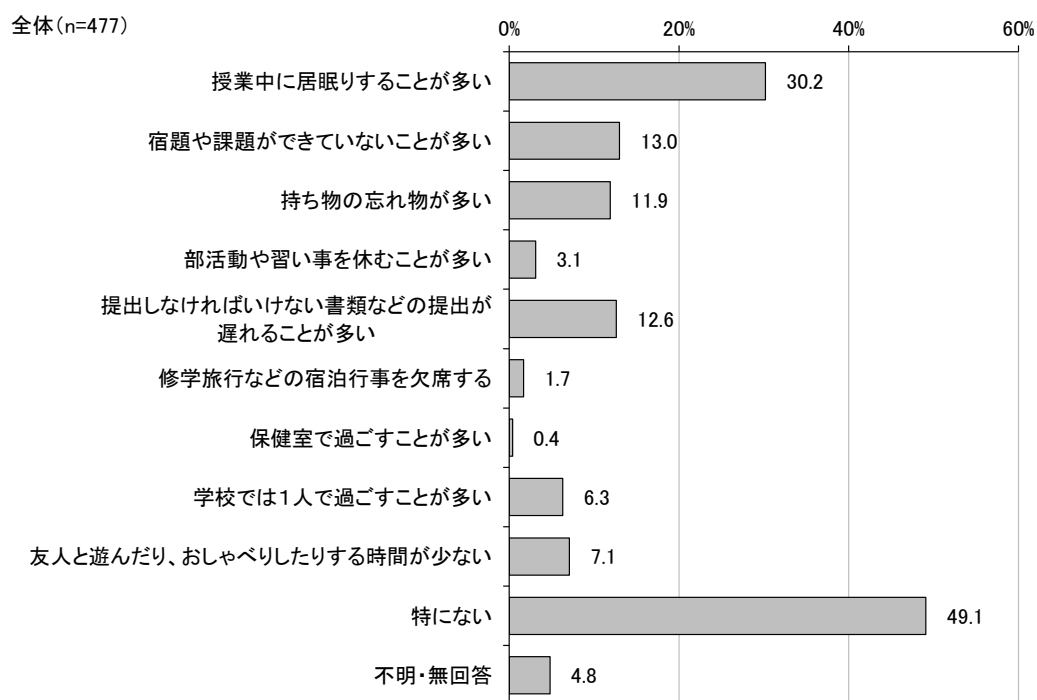
【国調査】部活動への参加状況



【質問3】で「学生」と回答した方のみ

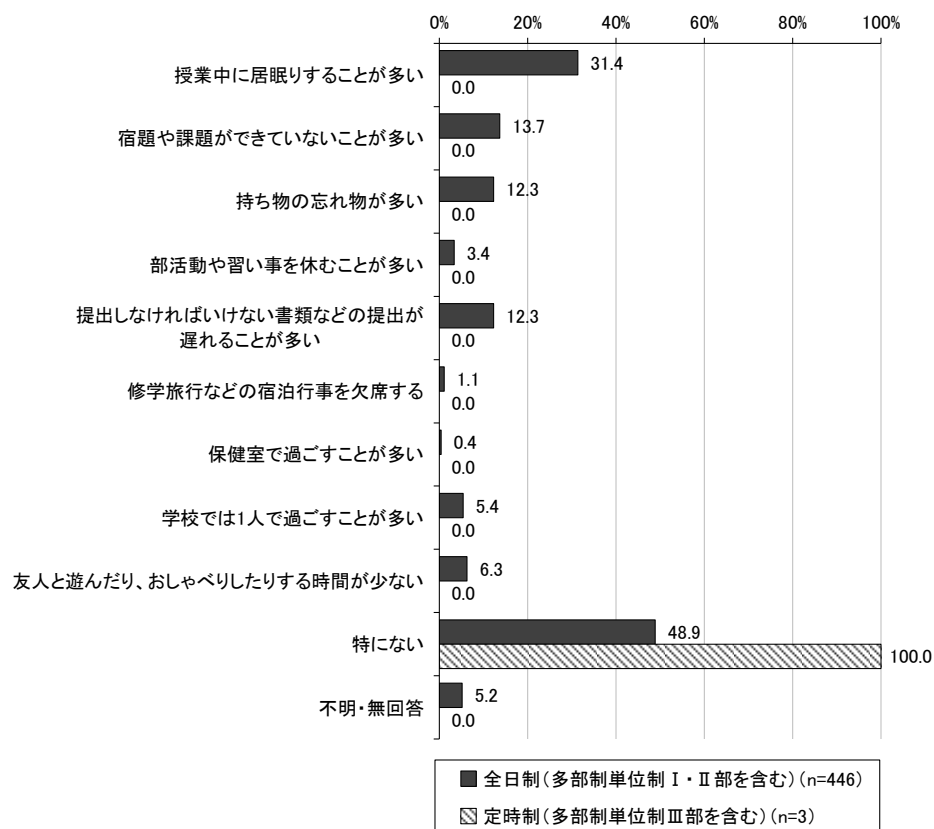
【質問12】ふだんの学校生活等において、以下の中であてはまるものはありますか。（複数回答）

ふだんの学校生活等であてはまることについてみると、「特にない」が49.1%と最も高く、次いで「授業中に居眠りすることが多い」が30.2%、「宿題や課題ができていないことが多い」が13.0%、「授業中に居眠りすることが多い」が30.2%、「宿題や課題ができていないことが多い」が13.0%となっています。

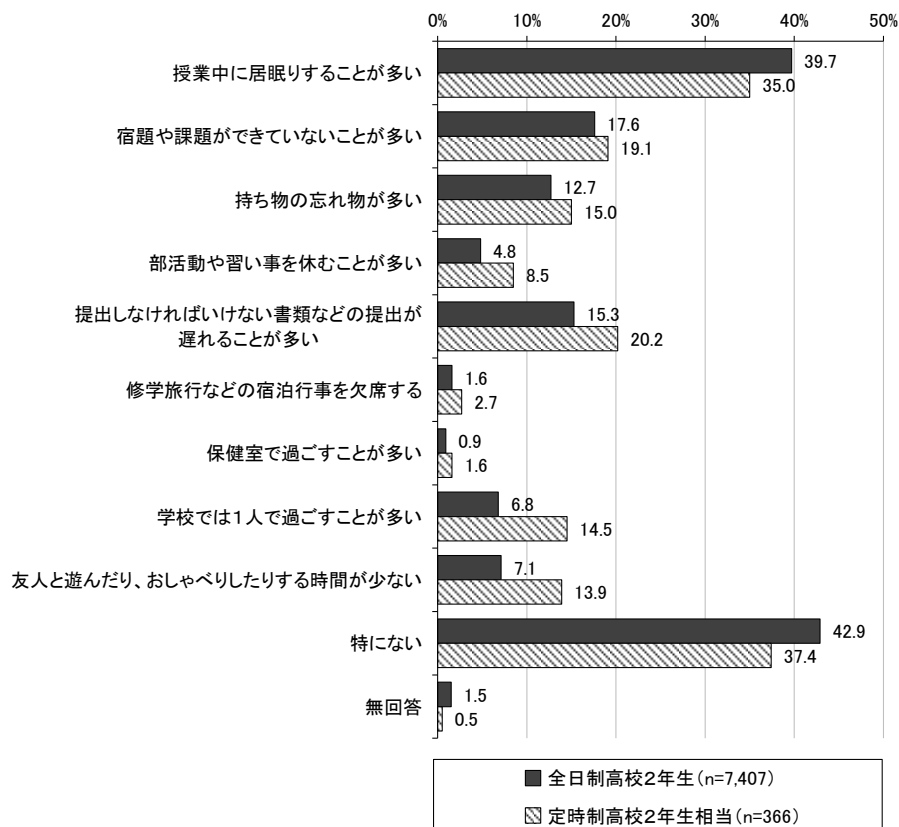


国調査と比較すると、全日制では大きな差はありません。

【学校別】



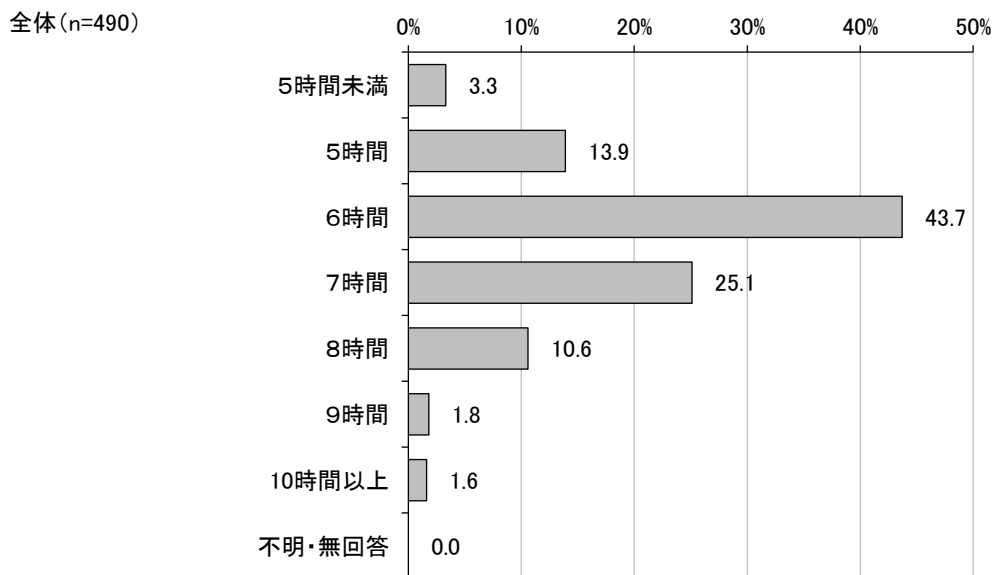
【国調査】ふだんの学校生活等であてはまること



3 ふだんの生活について

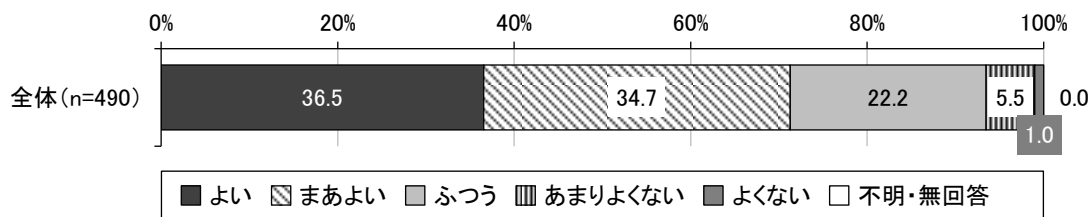
【質問 13】 あなたの平日の平均的な睡眠時間を教えてください。（数量回答）

平日の平均的な睡眠時間についてみると、「6 時間」が 43.7%と最も高く、次いで「7 時間」が 25.1%、「5 時間」が 13.9%となっています。



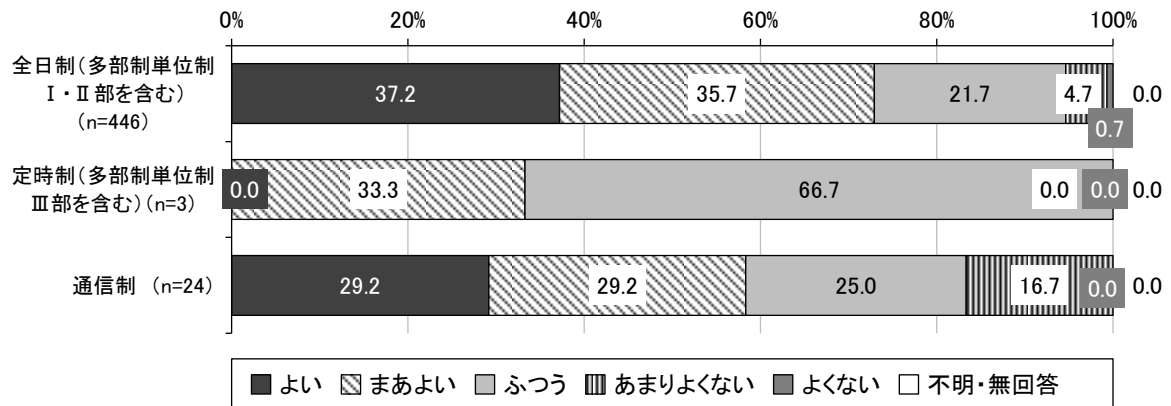
【質問 14】 あなたの健康状態について教えてください。（単数回答）

健康状態についてみると、「よい」が 36.5%と最も高く、次いで「まあよい」が 34.7%、「ふつう」が 22.2%となっています。

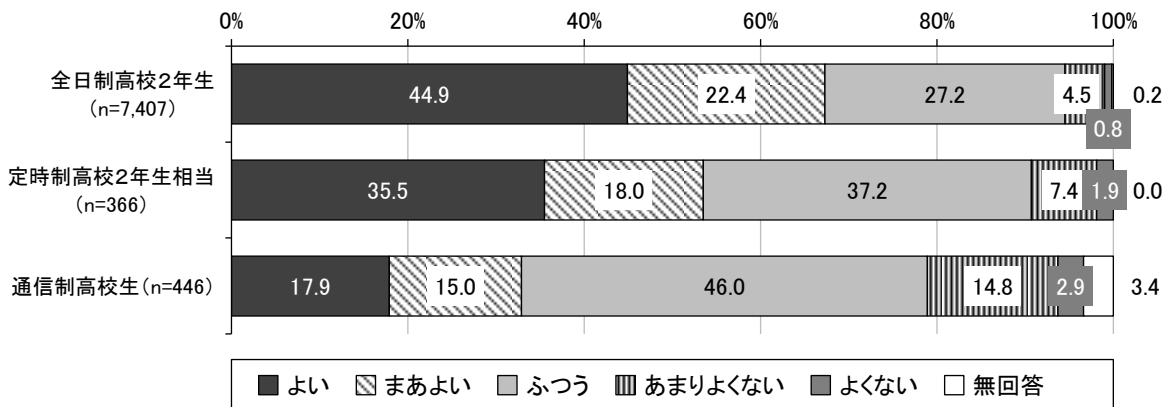


国調査と比較すると、全日制では国調査より「よい」が低く、「まあよい」が高くなっています。通信制では国調査より「よい」「まあよい」が高く、「ふつう」が低くなっています。

【学校別】



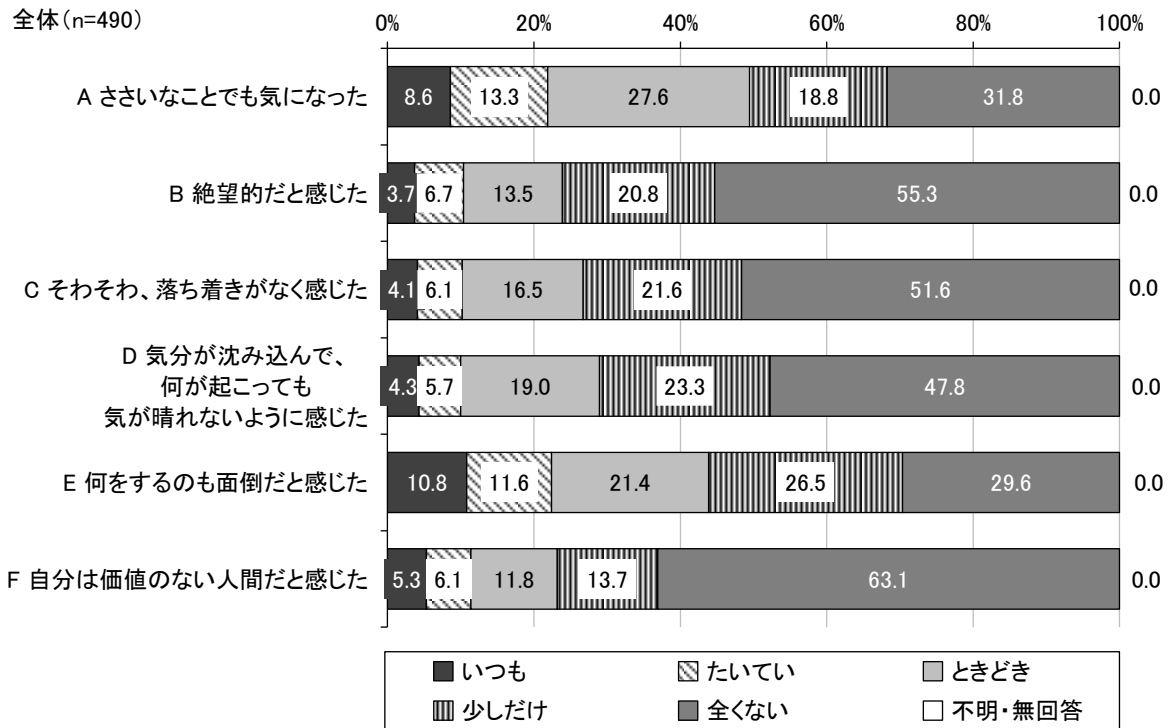
【国調査】健康状態



【質問 15】あなたは、過去 1 ヶ月の間に、次のようなことがどれくらいありましたか。(単数回答)

過去 1 ヶ月の間にあったことについてみると、『あった』では、【E 何をするのも面倒だと感じた】が 70.3%と最も高く、次いで【A ささいなことでも気になった】が 68.3%、【D 気分が沈み込んで、何が起ころっても気が晴れないように感じた】が 52.3%となっています。

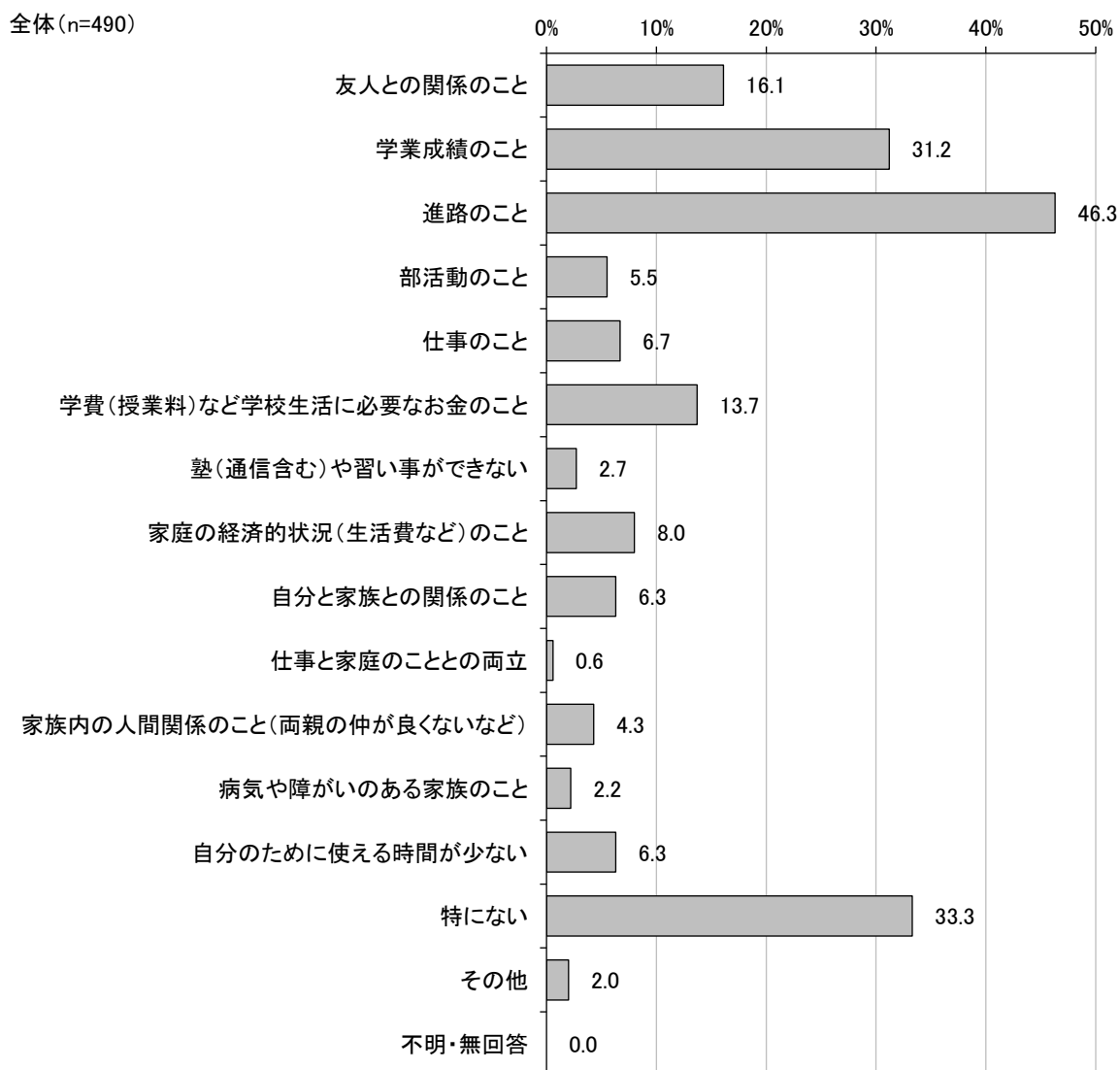
一方、「全くない」では、【F 自分は価値のない人間だと感じた】が 63.1%と最も高く、次いで【B 絶望的だと感じた】が 55.3%、【C そわそわ、落ち着きがなくな感じた】が 51.6%となっています。



※『あった』:「いつも」、「たいてい」、「ときどき」、「少しだけ」の割合の合算。

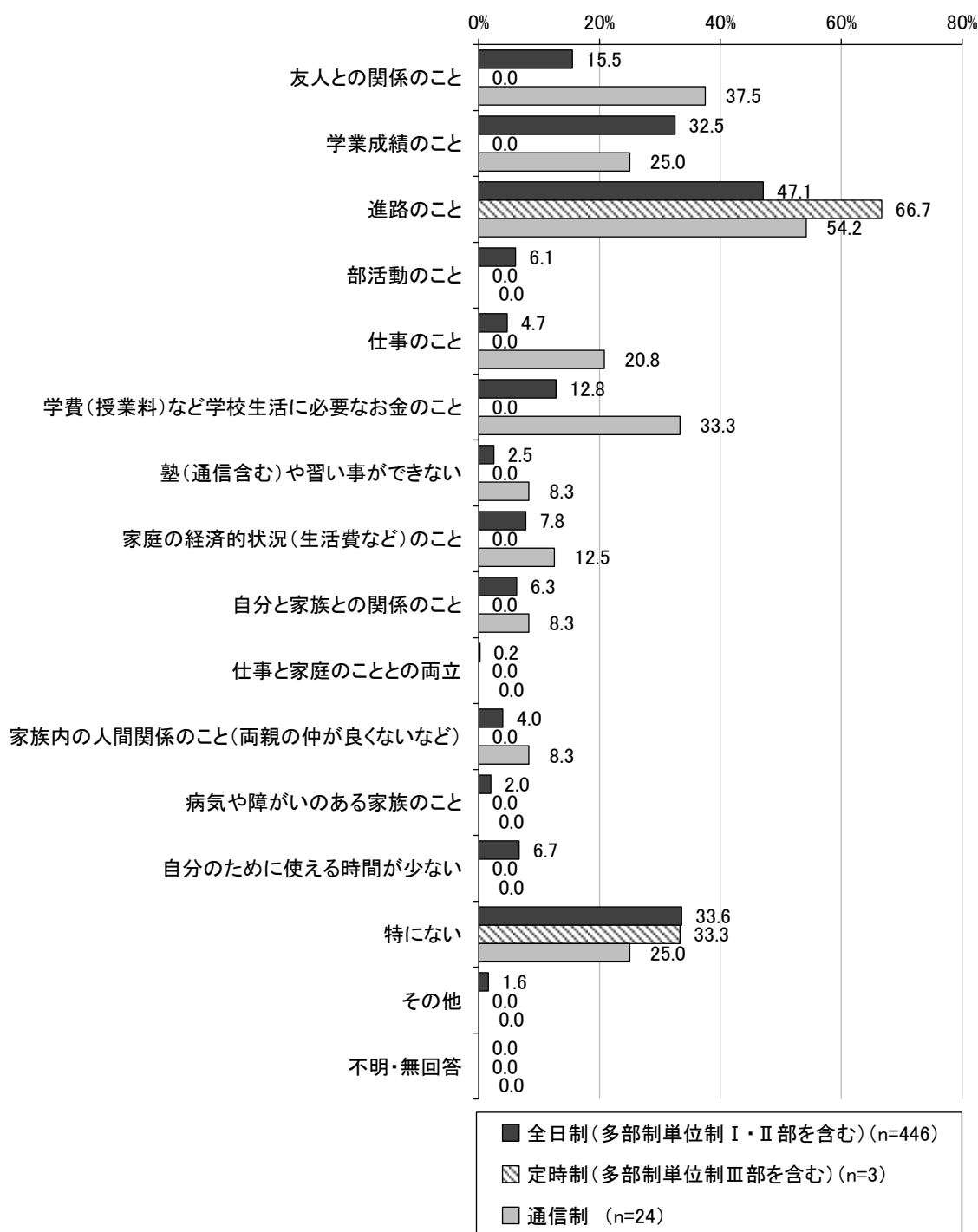
【質問 16】 現在、悩みや困っていることはありますか。（複数回答）

現在の悩みや困っていることについてみると、「進路のこと」が 46.3%と最も高く、次いで「特にな
い」が 33.3%、「学業成績のこと」が 31.2%となっています。

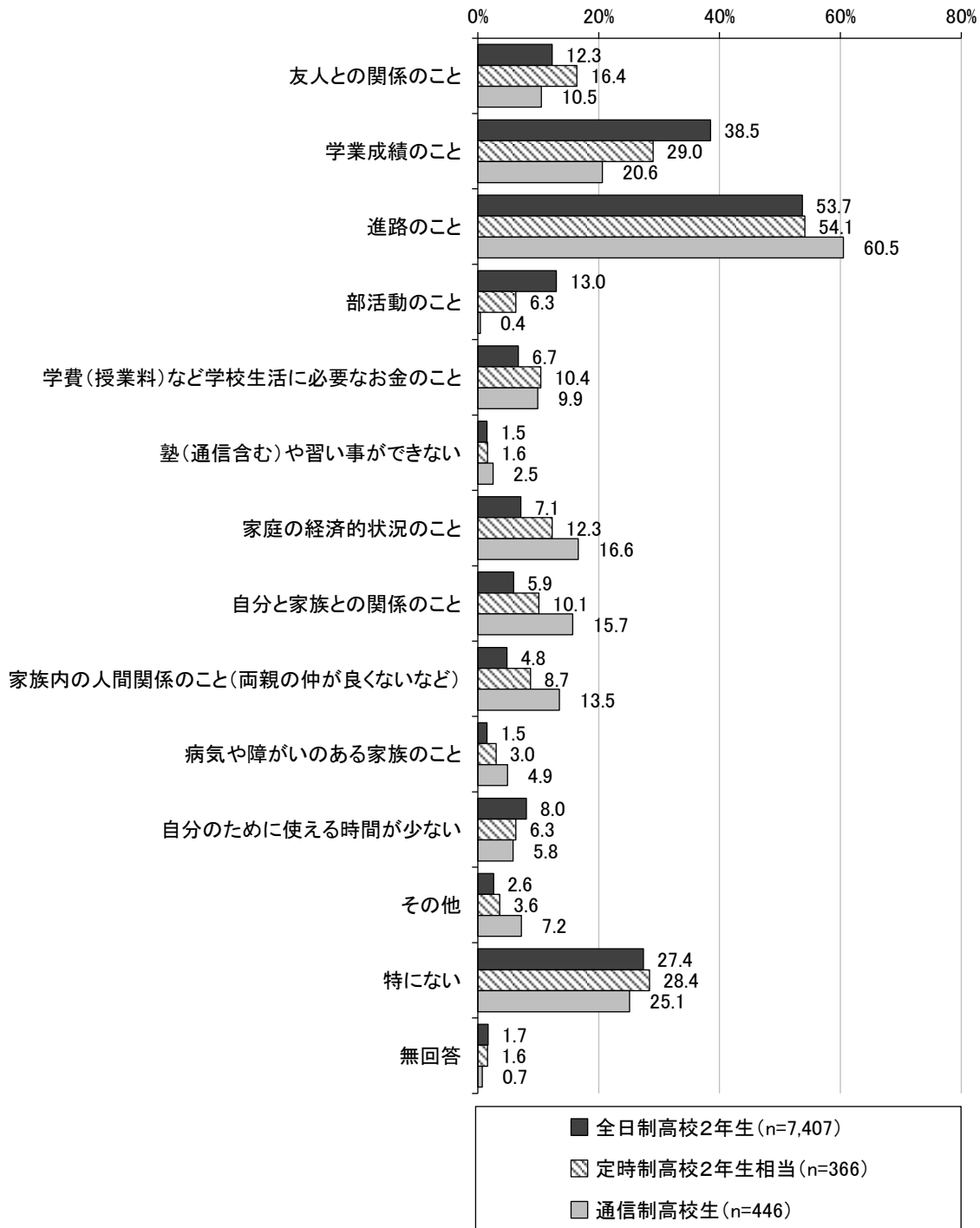


国調査と比較すると、全日制では大きな差はありません。通信制では国調査より「友人との関係のこと」「学費（授業料）など学校生活に必要なお金のこと」が高くなっています。

【学校別】



【国調査】現在の悩みや困りごと



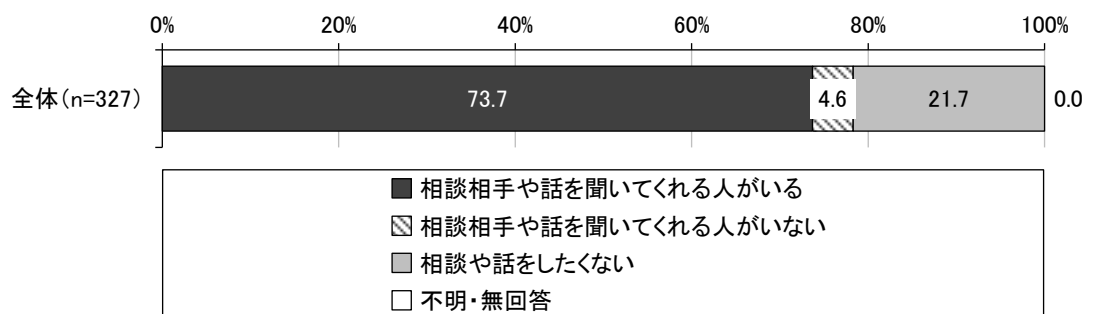
※国調査では選択肢が一部異なる

【質問 16】で「特になし」以外を回答した方のみ

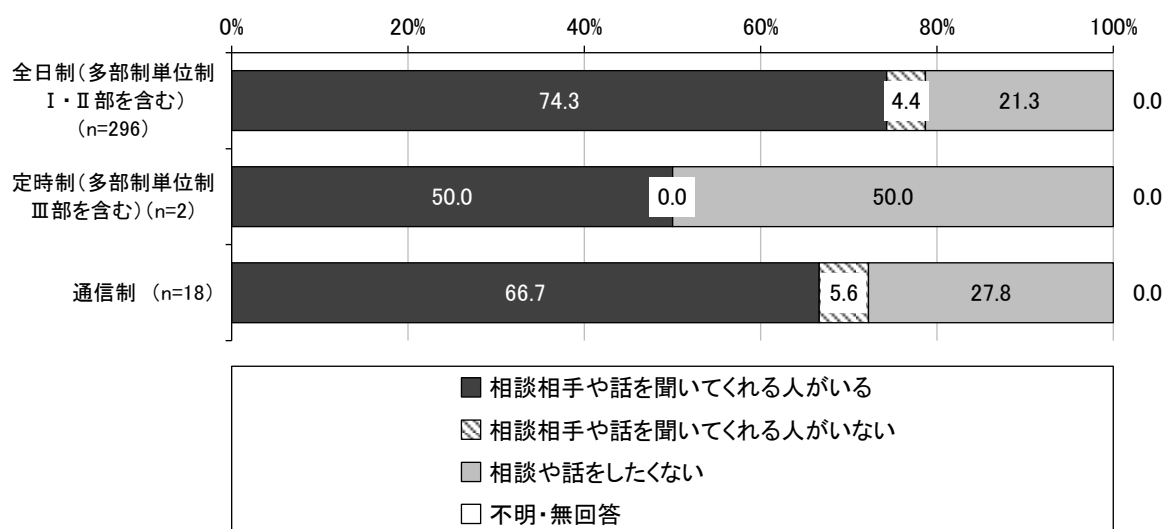
【質問 17】回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり、話を聞いてくれる方がいますか。(単数回答)

相談相手や話を聞いてくれる人がいるかについてみると、「相談相手や話を聞いてくれる人がいる」が 73.7%と最も高く、次いで「相談や話をしたくない」が 21.7%、「相談相手や話を聞いてくれる人がいない」が 4.6%となっています。

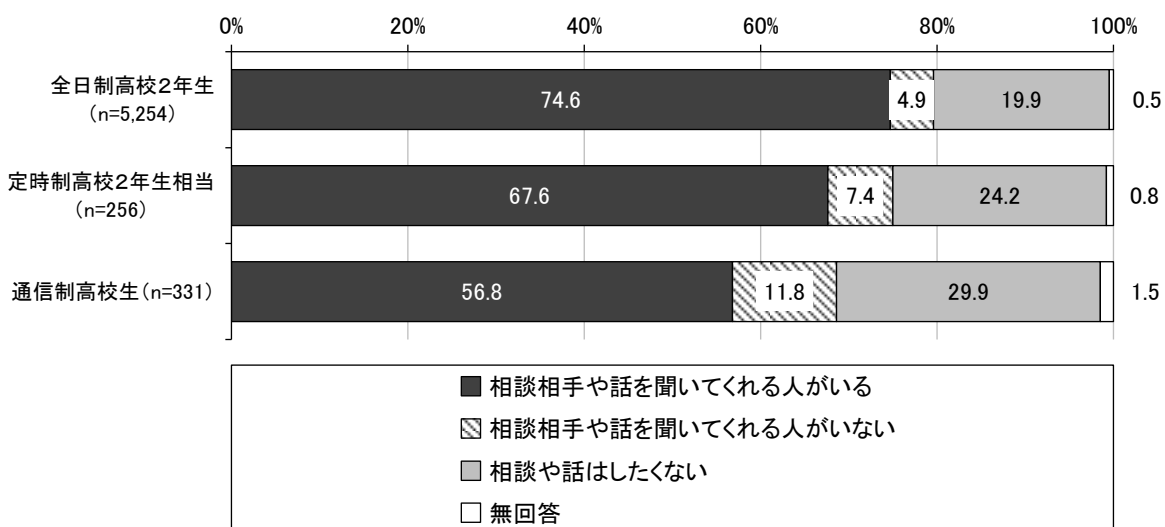
国調査と比較すると、全日制、通信制ともに大きな差はありません。



【学校別】



【国調査】悩みや困りごとの相談相手・話を聞いてくれる人の有無



※国調査では選択肢が一部異なる

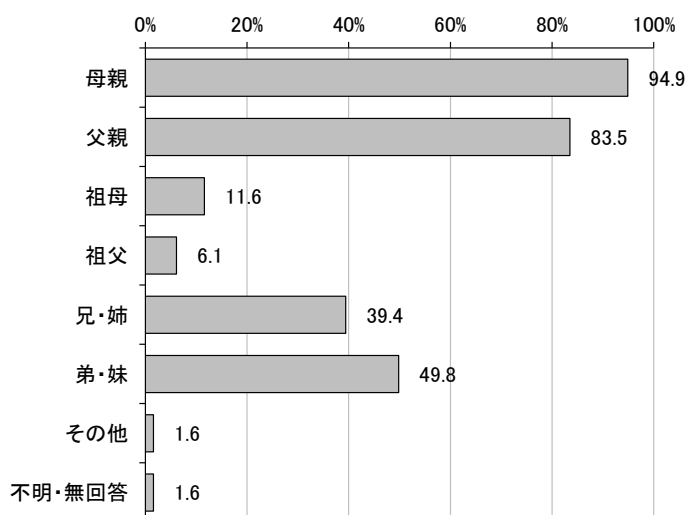
4 家庭や家族のことについて

【質問 18】 現在一緒に住んでいる家族について教えてください。（複数回答）

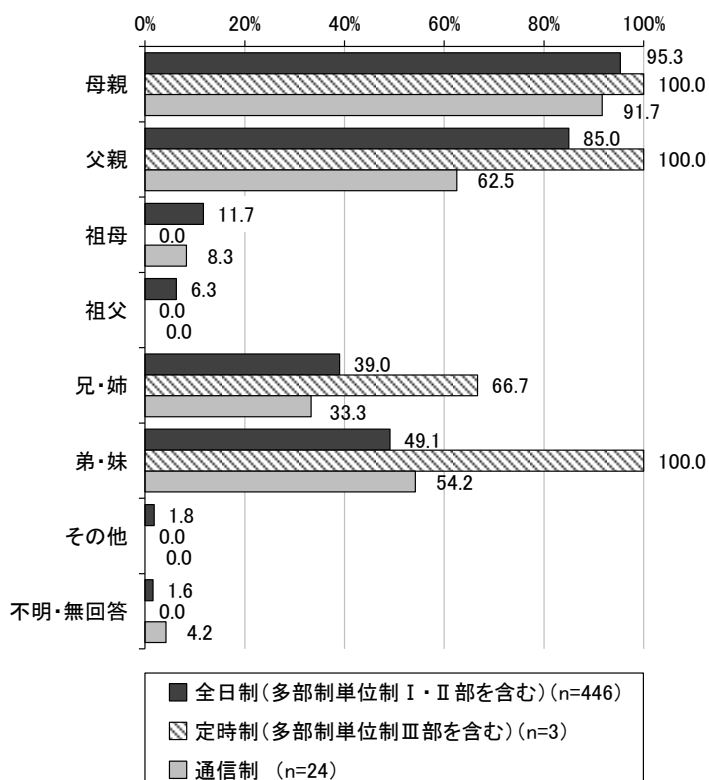
同居家族についてみると、「母親」が 94.9%と最も高く、次いで「父親」が 83.5%、「弟・妹」が 49.8%となっています。

国調査と比較すると、全日制では大きな差はありません。通信制では国調査より「母親」「弟・妹」が高くなっています。

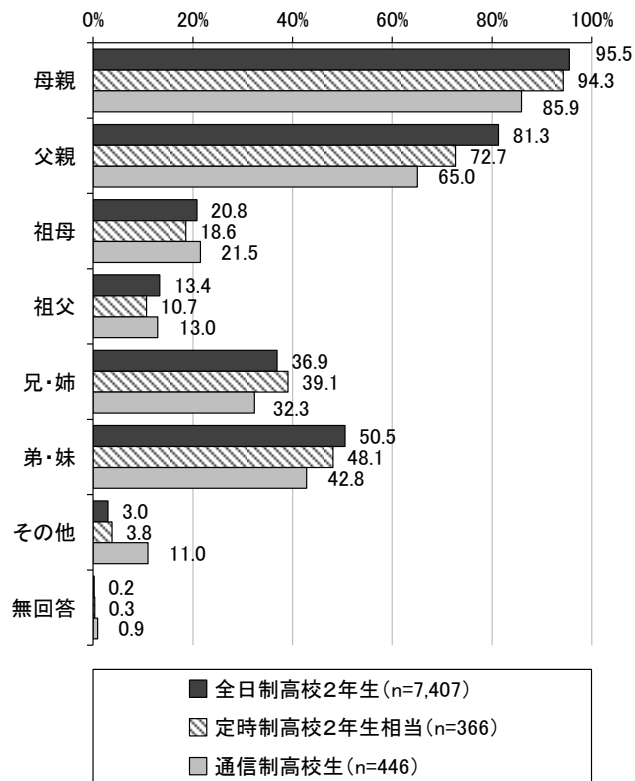
全体(n=490)



【学校別】



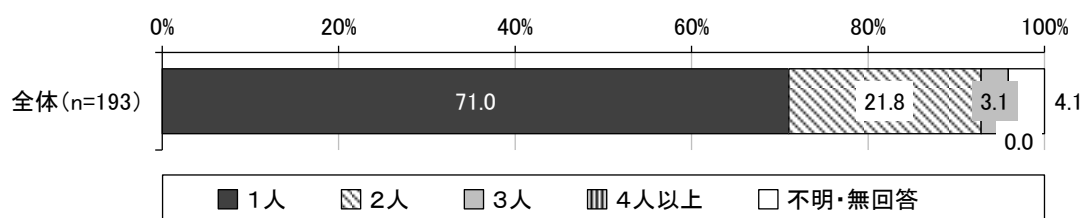
【国調査】同居家族



【質問 18】で「兄・姉」と回答した方のみ

■兄・姉の人数を教えてください。(数量回答)

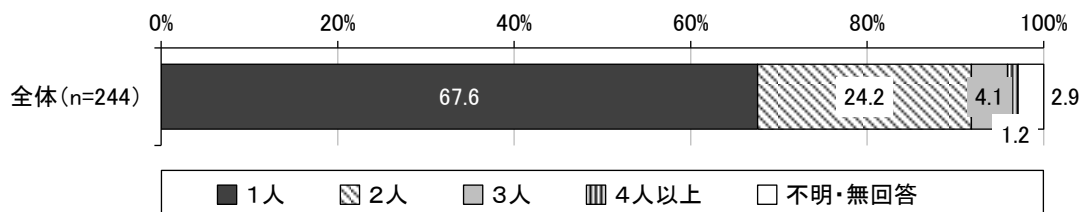
兄・姉の人数についてみると、「1人」が 71.0%と最も高く、次いで「2人」が 21.8%、「3人」が 3.1%となっています。



【質問 18】で「弟・妹」と回答した方のみ

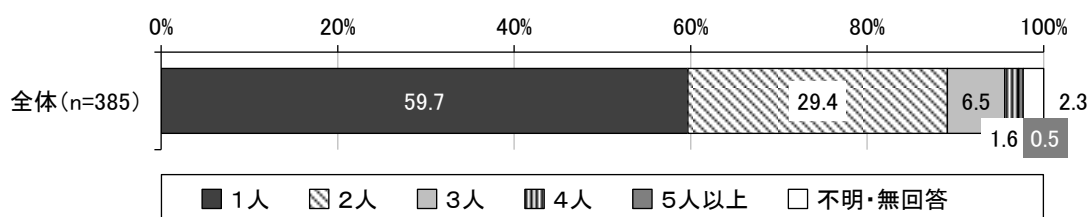
■ 弟・妹の人数を教えてください。（数量回答）

弟・妹の人数についてみると、「1人」が 67.6%と最も高く、次いで「2人」が 24.2%、「3人」が 4.1%となっています。



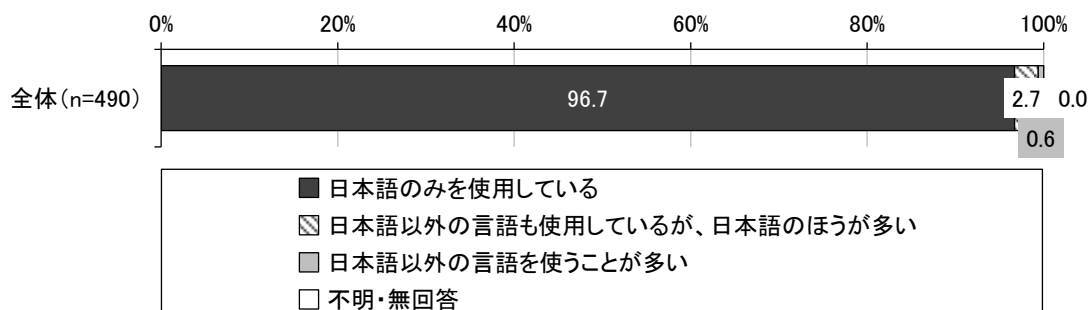
※参考：兄弟姉妹の人数（数量回答）

兄弟姉妹の人数についてみると、「1人」が 59.7%と最も高く、次いで「2人」が 29.4%、「3人」が 6.5%となっています。



【質問 19】あなたの家庭では、どれくらい日本語以外の言語を使用していますか。（単数回答）

家庭でどれくらい日本語以外の言語を使用しているかについてみると、「日本語のみを使用している」が 96.7%と最も高く、次いで「日本語以外の言語も使用しているが、日本語のほうが多い」が 2.7%、「日本語以外の言語を使うことが多い」が 0.6%となっています。

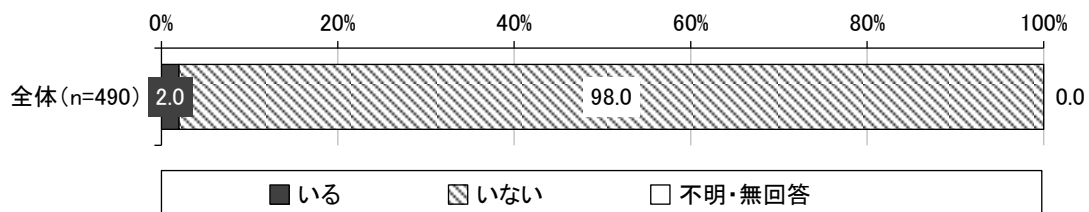


【質問 20】 家族の中にあなたがお世話をしている方はいますか。（ここで「お世話」とは本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などをすることです。）（単数回答）

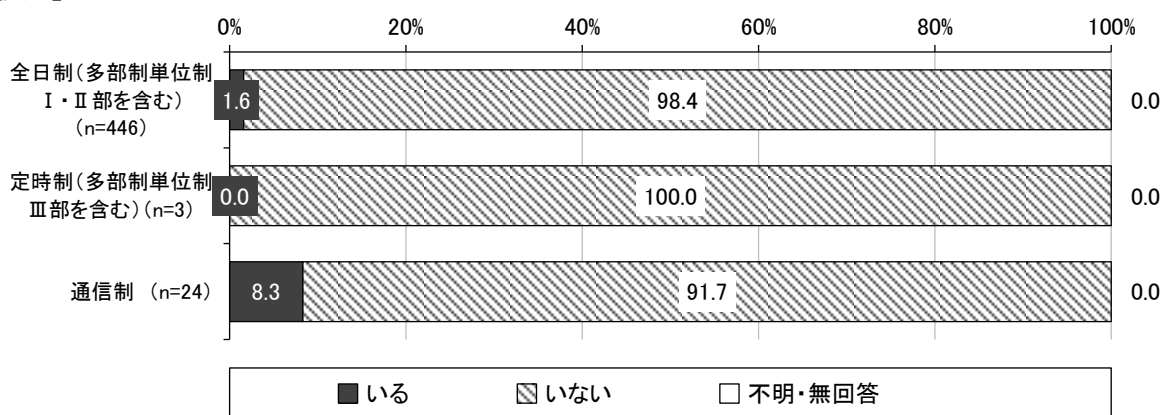
家族の中に世話をしている方がいるかについてみると、「いる」が2.0%、「いない」が98.0%となっています。

府調査と比較すると、「いる」が府調査よりやや低くなっています。

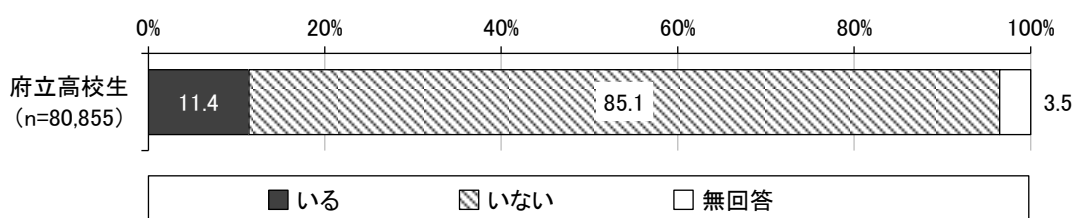
国調査と比較すると、全日制、通信制ともに大きな差はありません。



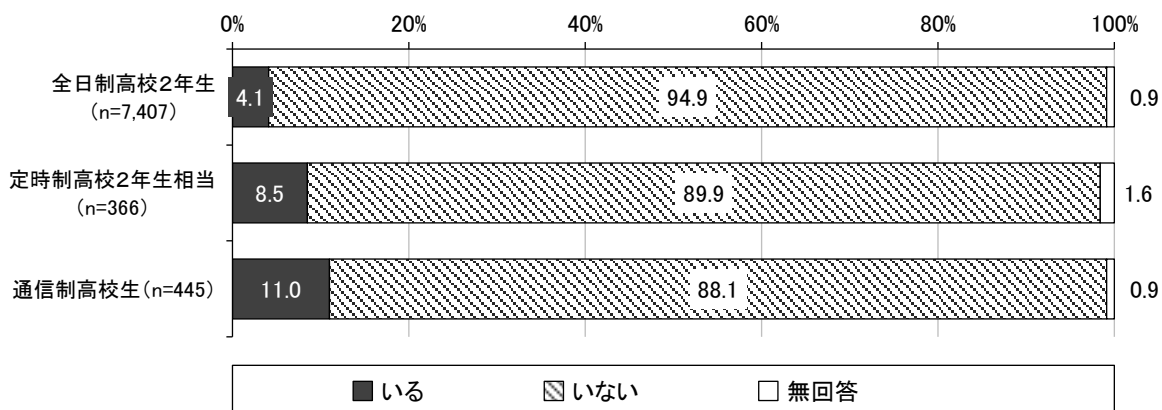
【学校別】



【府調査】 世話をしている家族の有無



【国調査】 世話をしている家族の有無



【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

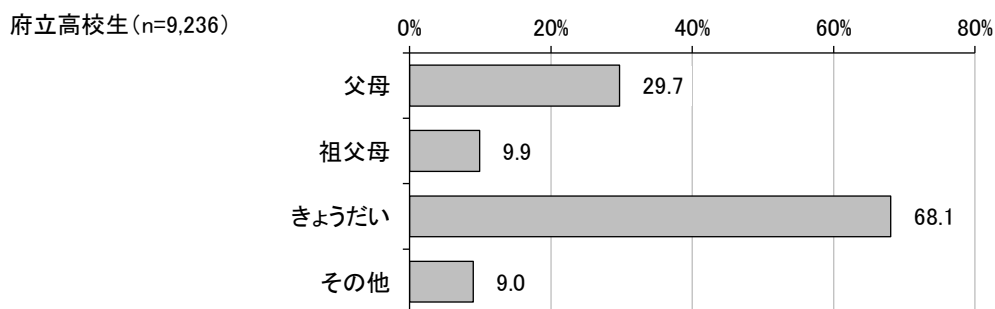
【質問 21】お世話の状況について教えてください。

(1) お世話を必要としている方(複数回答)

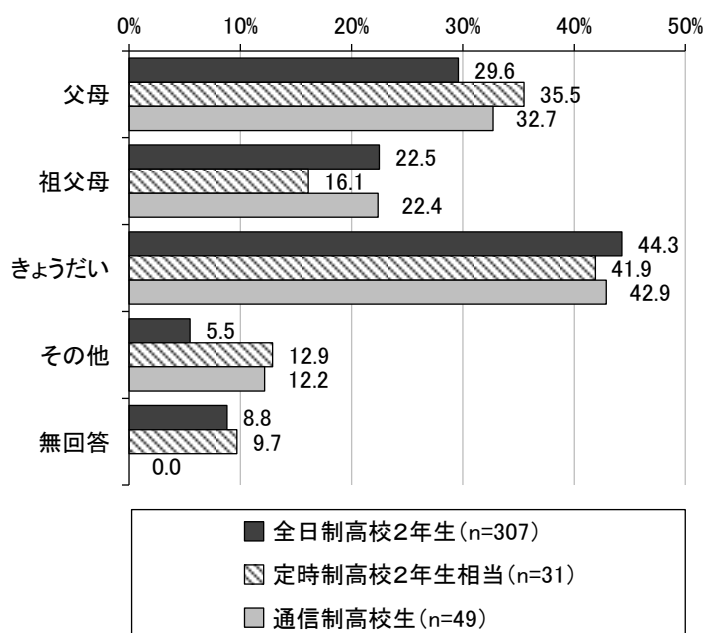
世話を必要としている方についてみると、「その他」を除いて、「きょうだい」が6件と最も多く、次いで「祖母」が2件、「母親」「父親」が1件となっています。

全体 (n=10)	件数	%
母親	1	10.0
父親	1	10.0
祖母	2	20.0
祖父	0	0.0
きょうだい	6	60.0
その他	2	20.0
不明・無回答	0	0.0

※参考【府調査】世話を必要としている家族



※参考【国調査】世話を必要としている家族



※国調査、府調査では選択肢が一部異なる

※府調査は無回答の記載なし

【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

(2) お世話を必要としている方の状況やあなたが行っているお世話の内容について教えてください。★お世話を必要としている方が複数いる場合はそれぞれの方についてお答えください。

a) お世話を必要としている方の状況を教えてください。(複数回答)

世話を必要としている方の状況についてみると、「その他」を除いて、「若い(年少)」が4件と最も多く、次いで「高齢(65歳以上)」「精神障がい(疑い含む)」2件、「身体障がい」が1件となっています。

全体 (n=10)	件数	%
高齢 (65歳以上)	2	20.0
若い (年少)	4	40.0
要介護 (介護が必要な状態)	0	0.0
認知症	0	0.0
身体障がい	1	10.0
知的障がい	0	0.0
精神障がい (疑い含む)	2	20.0
依存症 (アルコール依存症、ギャンブル依存症など) (疑い含む)	0	0.0
病気	0	0.0
その他	2	20.0
不明・無回答	0	0.0

【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

b) あなたが行っているお世話の内容を教えてください。(複数回答)

世話の内容についてみると、「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」が9件と最も多く、次いで「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」「外出の付き添い(買い物、散歩など)」が2件、「見守り」が1件となっています。

全体 (n=10)	件数	%
家事 (食事の準備や掃除、洗濯)	9	90.0
きょうだいの世話や保育所等への送迎など	2	20.0
身体的な介護 (入浴やトイレのお世話など)	0	0.0
外出の付き添い (買い物、散歩など)	2	20.0
通院の付き添い	0	0.0
感情面のサポート (愚痴を聞く、話し相手になるなど)	0	0.0
見守り	1	10.0
通訳 (日本語や手話など)	0	0.0
金銭管理	0	0.0
薬の管理	0	0.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

★（３）～（６）は、お世話を必要としている方が複数いる場合も、それぞれの方ごとではなく一括でお答えください。

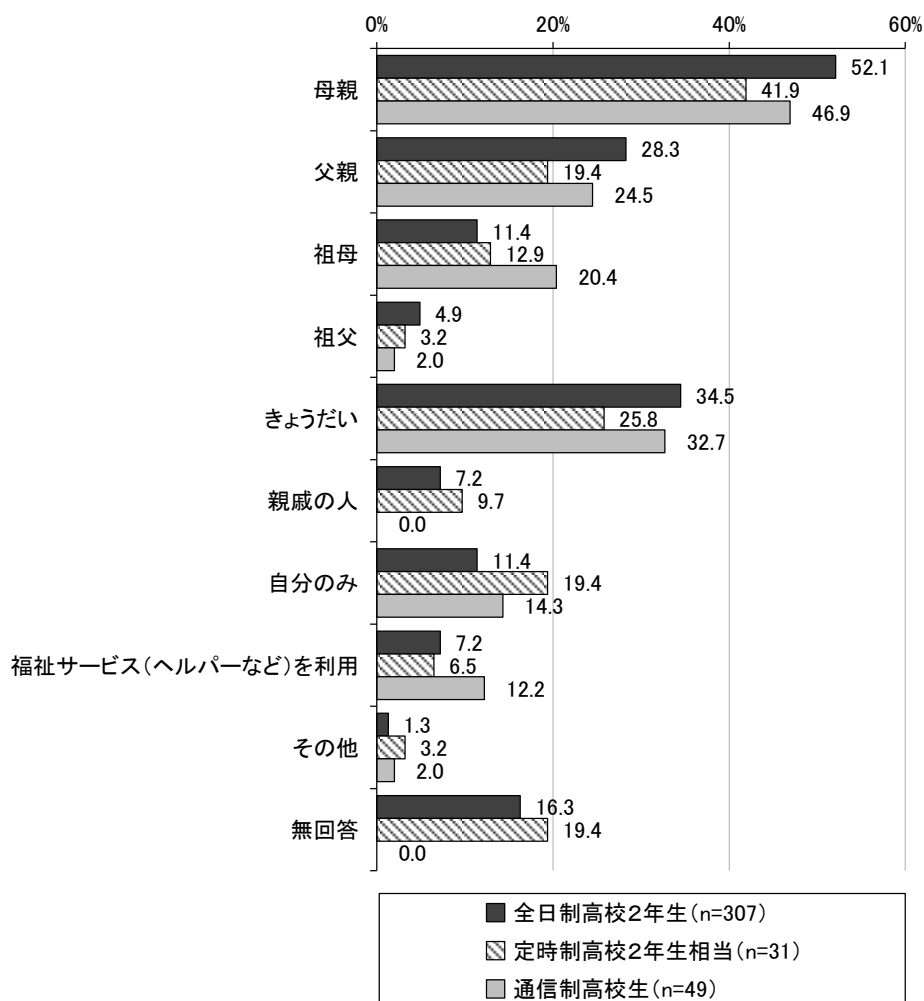
【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

（３）お世話は誰と行っていますか。（複数回答）

世話を一緒に行なっている人についてみると、「自分のみ」が４件と最も多く、次いで「母親」「きょうだい」が３件、「父親」「祖母」「福祉サービス（ヘルパーなど）を利用」が１件となっています。

全体（n=10）	件数	%
母親	3	30.0
父親	1	10.0
祖母	1	10.0
祖父	0	0.0
きょうだい	3	30.0
親戚の人	0	0.0
自分のみ	4	40.0
福祉サービス（ヘルパーなど）を利用	1	10.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

※参考【国調査】世話を一緒にしている人



【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

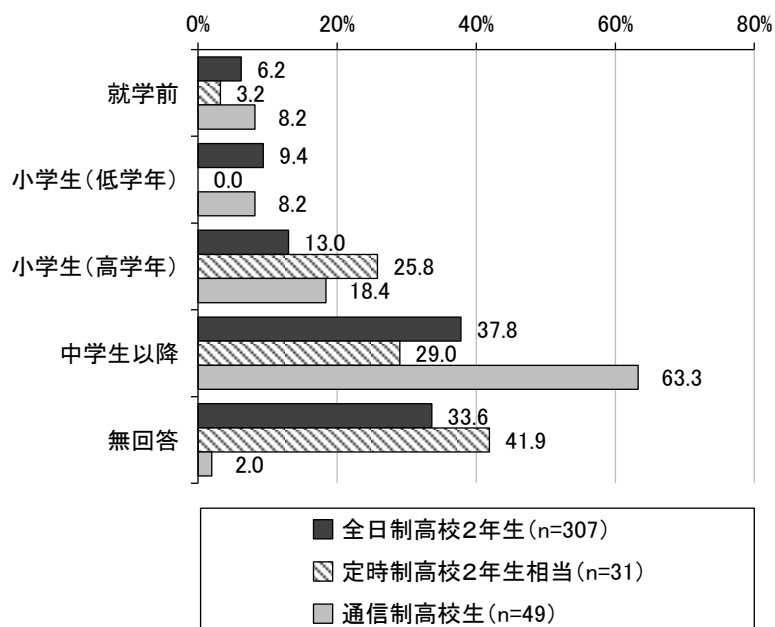
(4) お世話はいつから行っていますか。お世話を始めたあなたの年齢をお答えください。

(はっきりとわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません)(数量回答)

世話を始めた年齢についてみると、「12 歳」が 4 件と最も多く、次いで「10 歳未満」「14 歳」が 2 件、「13 歳」「15 歳以上」が 1 件となっています。

全体 (n=10)	件数	%
10歳未満	2	20.0
11歳	0	0.0
12歳	4	40.0
13歳	1	10.0
14歳	2	20.0
15歳以上	1	10.0
不明・無回答	0	0.0

※参考【国調査】世話を始めた年齢



※国調査では選択肢が異なる

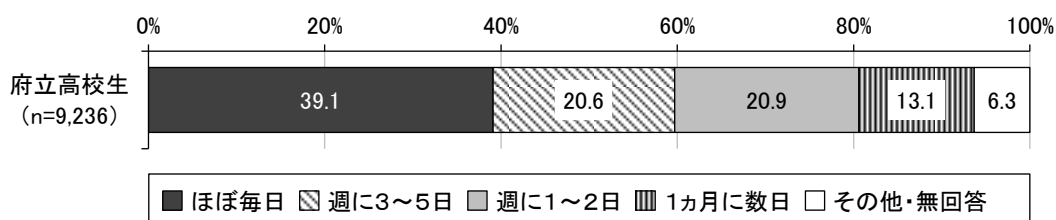
【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

(5) お世話をしている頻度を教えてください。(単数回答)

世話をしている頻度についてみると、「ほぼ毎日」が7件と最も多く、次いで「週に1～2日」が2件、「1か月に数日」が1件となっています。

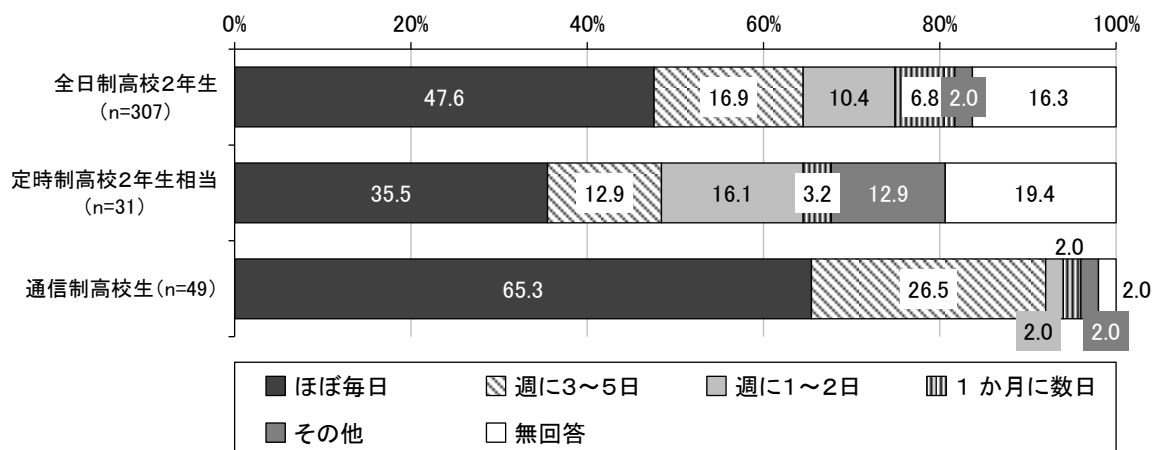
全体 (n=10)	件数	%
ほぼ毎日	7	70.0
週に3～5日	0	0.0
週に1～2日	2	20.0
1か月に数日	1	10.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

※参考【府調査】世話をしている頻度



※府調査では選択肢が一部異なる

※参考【国調査】世話をしている頻度



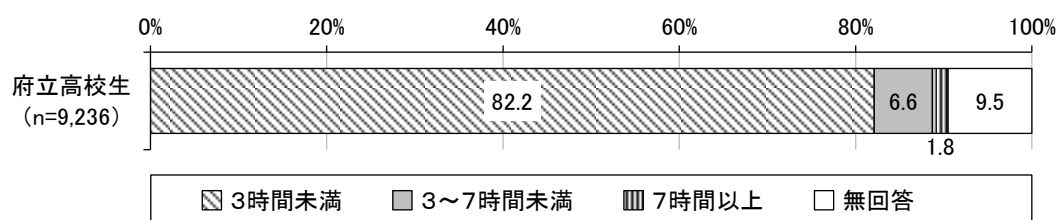
【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

(6) 平日にお世話はどれくらい行っていますか。時間数をお答えください。(日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください。)(数量回答)

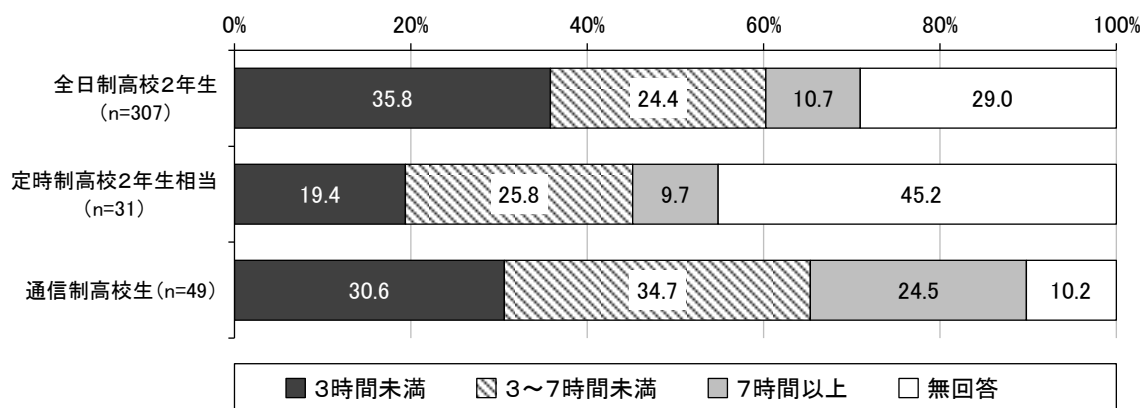
平日に世話をしている1日あたりの時間についてみると、「3時間未満」が7件と最も多く、次いで「3～7時間未満」が2件、「7時間以上」が1件となっています。

全体 (n=10)	件数	%
3 時間未満	7	70.0
3 ～ 7 時間未満	2	20.0
7 時間以上	1	10.0
不明・無回答	0	0.0

※参考【府調査】平日1日あたりの世話に費やす時間



※参考【国調査】平日1日あたりの世話に費やす時間



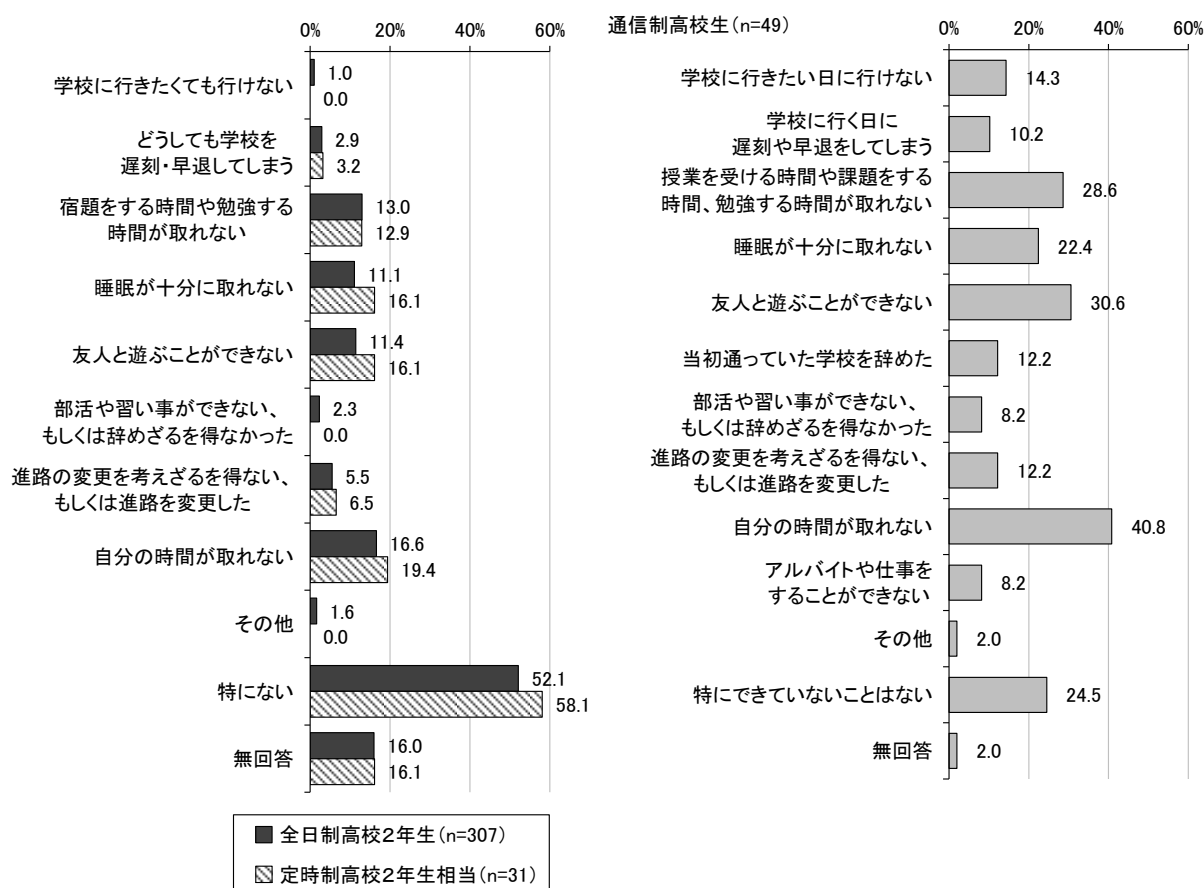
【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

【質問 22】お世話をしていることで、やりたいけど、できていないことはありますか。(複数回答)

世話をしていることで、やりたいけど、できていないことについてみると、「特にない」が7件と最も多く、次いで「友人と遊ぶことができない」が3件、「自分の時間が取れない」が2件となっています。

全体 (n=10)	件数	%
学校・仕事に行きたくても行けない	0	0.0
どうしても学校・仕事を遅刻・早退してしまう	1	10.0
宿題をする時間や勉強する時間が取れない	1	10.0
睡眠が十分にとれない	0	0.0
友人と遊ぶことができない	3	30.0
学校・仕事を辞めた、もしくは辞めざるを得なかった	0	0.0
部活や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった	0	0.0
進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した	0	0.0
自分の時間が取れない	2	20.0
特にない	7	70.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

※参考【国調査】世話をしているために、やりたいけれどできていないこと



※国調査では選択肢（表現・順序）が一部異なる

※全日制・定時制と通信制で選択肢が一部異なる

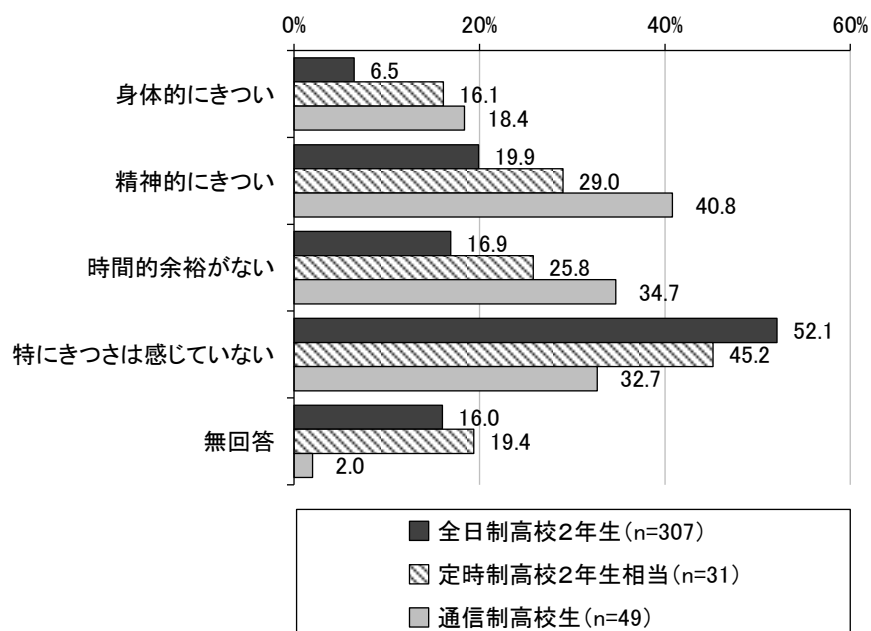
【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

【質問 23】お世話をすることにきつさを感じていますか。(複数回答)

世話をすることにきつさを感じているかについてみると、「特にきつさは感じていない」が8件と最も多く、次いで「精神的にきつい」が2件、「身体的にきつい」「時間的余裕がない」が1件となっています。

全体 (n=10)	件数	%
身体的にきつい	1	10.0
精神的にきつい	2	20.0
時間的余裕がない	1	10.0
特にきつさは感じていない	8	80.0
不明・無回答	0	0.0

※参考【国調査】世話のきつさ



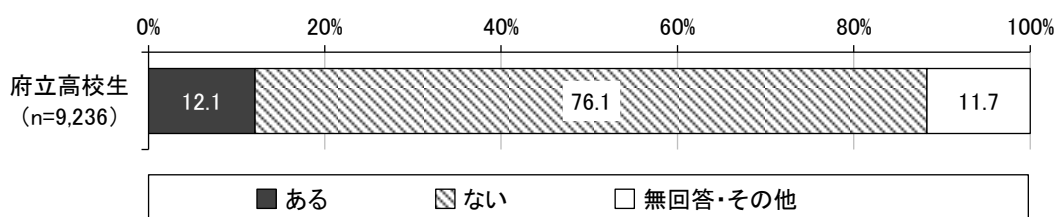
【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

【質問 24】お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。(単数回答)

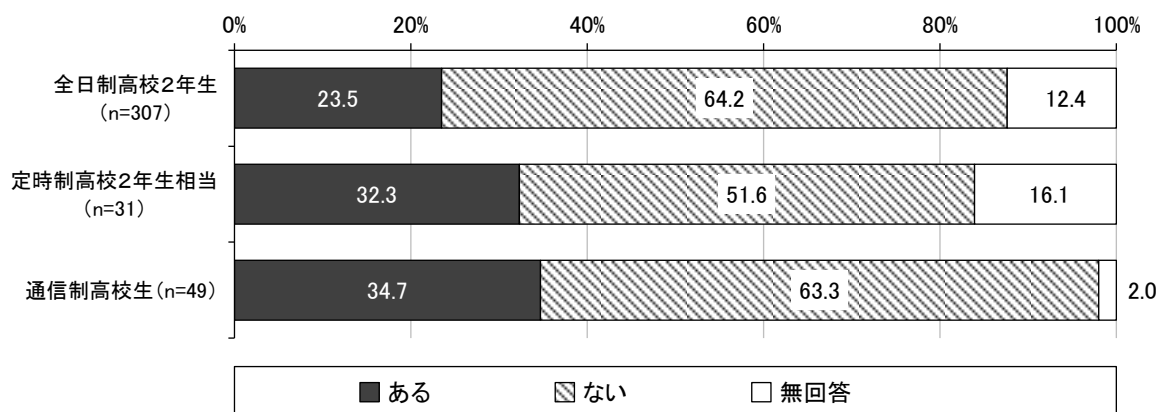
世話を必要としている家族のことや、世話の悩みを誰かに相談したことはあるかについてみると、「ある」が3件、「ない」が7件となっています。

全体 (n=10)	件数	%
ある	3	30.0
ない	7	70.0
不明・無回答	0	0.0

※参考【府調査】世話について相談した経験



※参考【国調査】世話について相談した経験



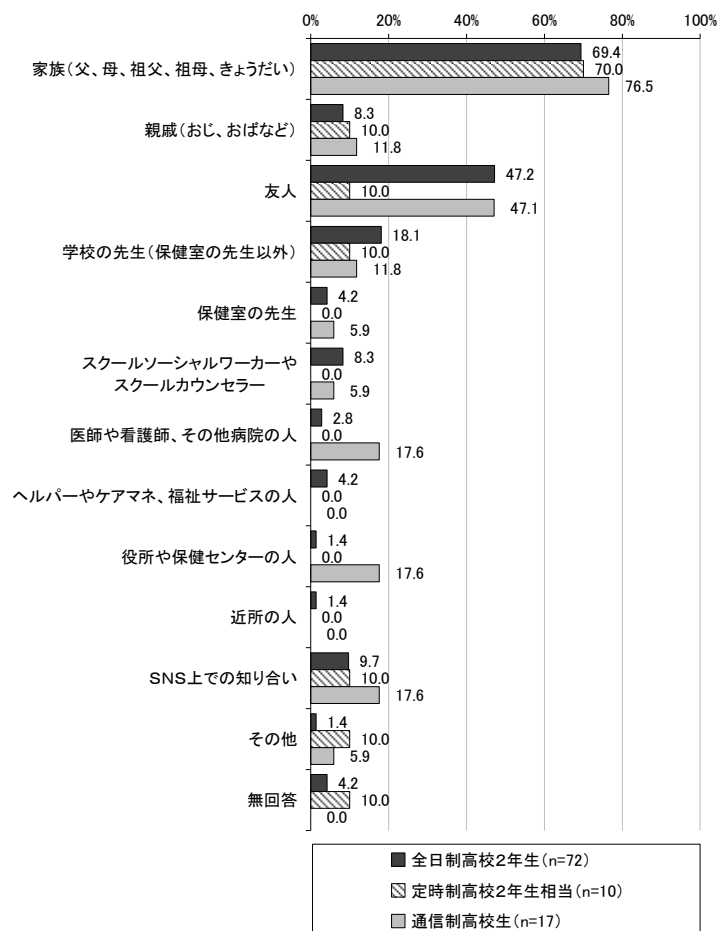
【質問 24】で「ある」と回答した方のみ

【質問 25】それは誰ですか。（複数回答）

相談した相手についてみると、「家族（父、母、祖父、祖母、きょうだい）」が3件と最も多く、次いで「親戚（おじ、おばなど）」「友人」「学校の先生（保健室の先生以外）」が1件となっています。

全体（n=3）	件数	%
家族（父、母、祖父、祖母、きょうだい）	3	100.0
親戚（おじ、おばなど）	1	33.3
友人	1	33.3
学校の先生（保健室の先生以外）	1	33.3
保健室の先生	0	0.0
スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	0	0.0
職場の人	0	0.0
医師や看護師、その他の病院の人	0	0.0
ヘルパーやケアマネ、福祉サービスの人	0	0.0
役所や保健センターの人	0	0.0
近所の人	0	0.0
SNS上での知り合い	0	0.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

※参考【国調査】世話についての相談相手



※国調査では選択肢が一部異なる

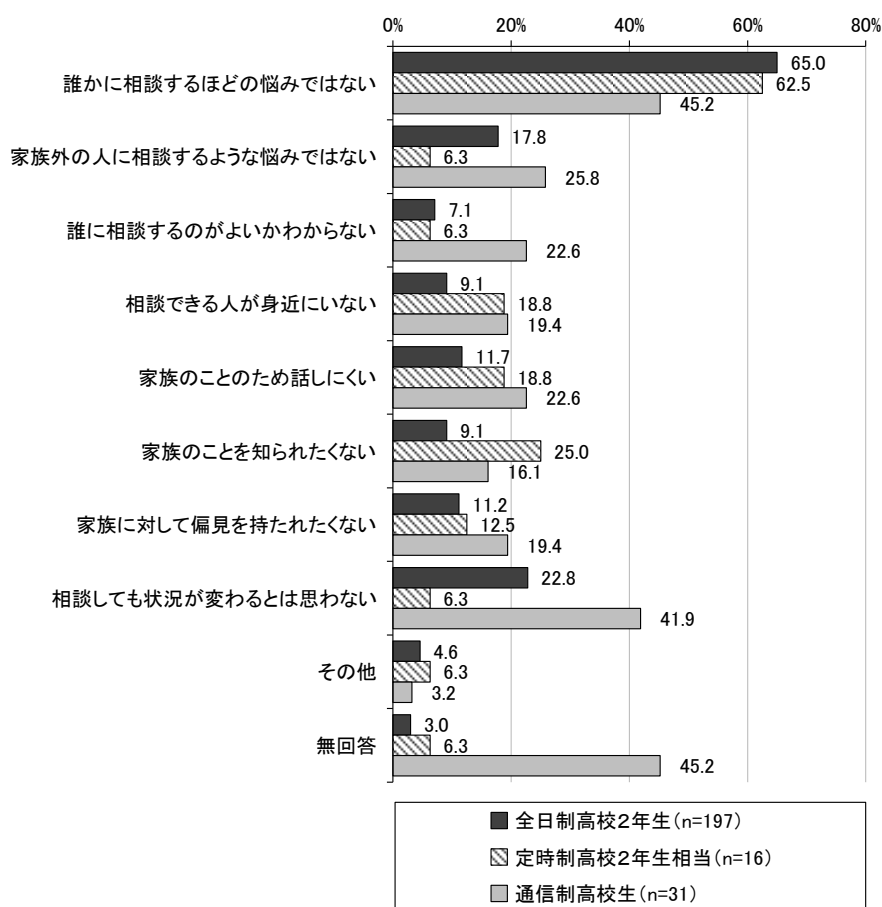
【質問 24】で「ない」と回答した方のみ

【質問 26】相談していない理由を教えてください。(複数回答)

相談していない理由についてみると、「誰かに相談するほどの悩みではない」が4件と最も多く、次いで「家族外の人に相談するような悩みではない」「相談しても状況が変わると思わない」が2件、「相談できる人が身近にいない」「家族に対して偏見を持たれたくない」が1件となっています。

全体 (n=7)	件数	%
誰かに相談するほどの悩みではない	4	57.1
家族外の人に相談するような悩みではない	2	28.6
誰に相談するのがよいかわからない	0	0.0
相談できる人が身近にいない	1	14.3
家族のここのため話しにくい	0	0.0
家族のことを知られたくない	0	0.0
家族に対して偏見を持たれたくない	1	14.3
相談しても状況が変わると思わない	2	28.6
その他	0	0.0
不明・無回答	2	28.6

※参考【国調査】世話について相談したことがない理由



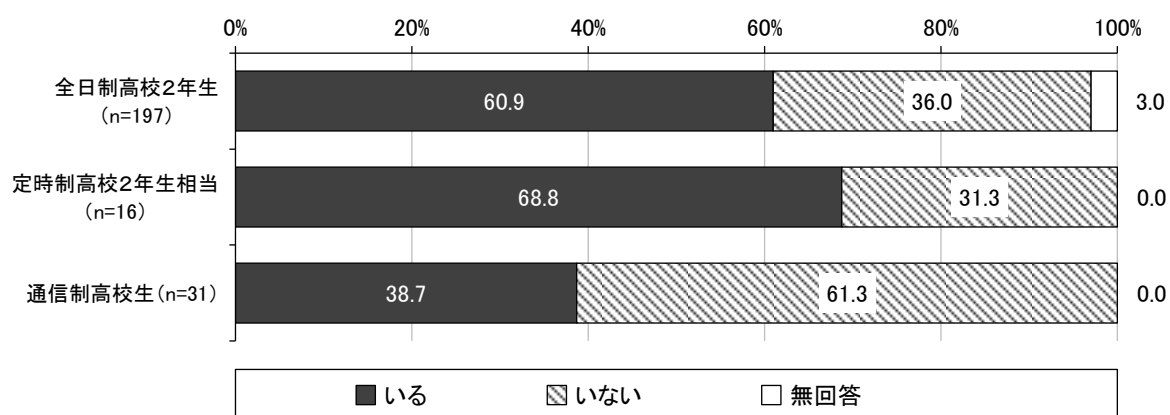
【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

【質問 27】お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる方はいますか。
(複数回答)

世話を必要としている家族のことや、世話の悩みを聞いてくれる方はいるかについてみると、「いる」が5件、「いない」が2件となっています。

全体 (n=10)	件数	%
いる	5	50.0
いない	2	20.0
不明・無回答	3	30.0

※参考【国調査】世話について話を聞いてくれる人の有無



【質問 20】で「いる」と回答した方のみ

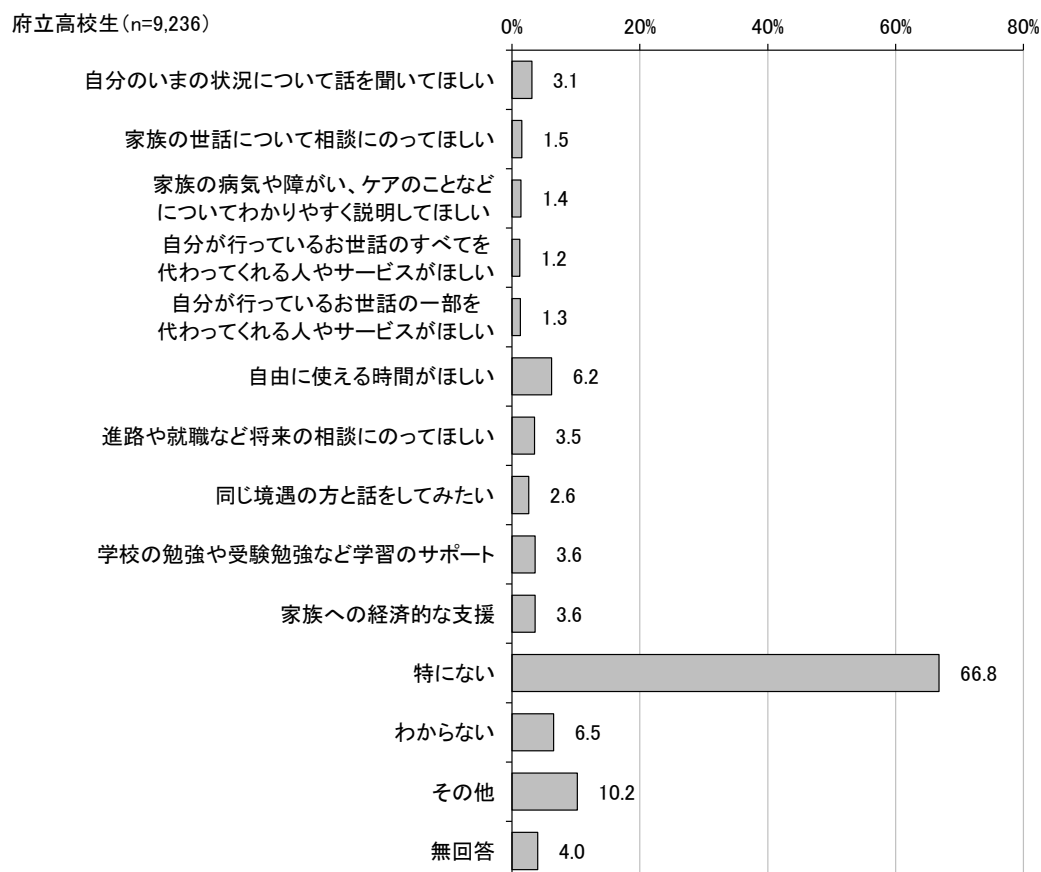
【質問 28】学校や周りの大人などに助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。

(複数回答)

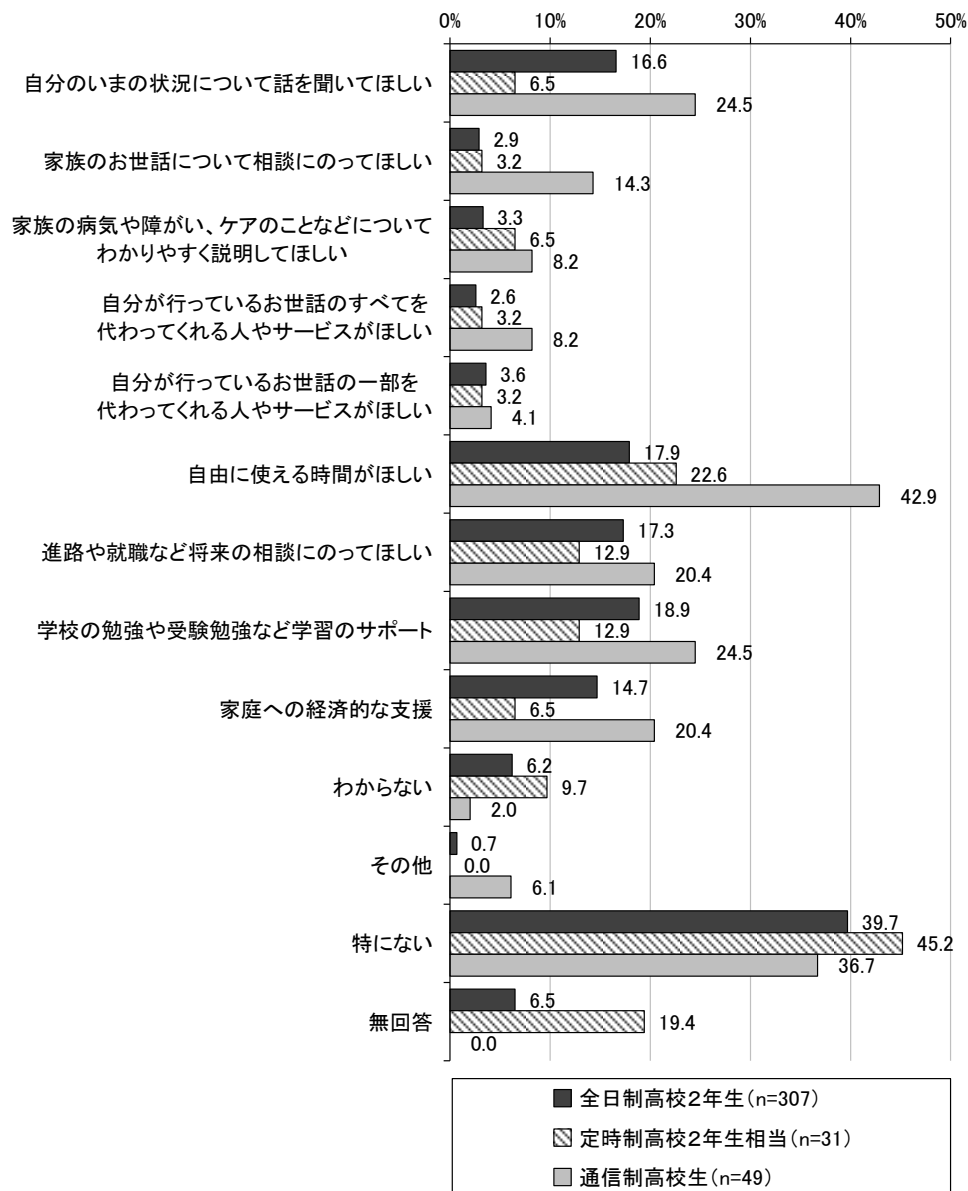
学校や周りの大人などに助けてほしいことや必要としている支援についてみると、「特にない」が 5 件と最も多く、次いで「家庭への経済的な支援」が 3 件、「自由に使える時間がほしい」「わからない」が 2 件となっています。

全体 (n=10)	件数	%
自分のいまの状況について話を聞いてほしい	0	0.0
家族のお世話について相談にのってほしい	0	0.0
家族の病気や障がい、ケアのことなどについてわかりやすく説明してほしい	0	0.0
自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	1	10.0
自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	1	10.0
自由に使える時間がほしい	2	20.0
進路や就職など将来の相談にのってほしい	0	0.0
同じ境遇の方と話をしてみたい	0	0.0
学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	0	0.0
家庭への経済的な支援	3	30.0
特にない	5	50.0
わからない	2	20.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

※参考【府調査】学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援



※参考【国調査】学校や大人に助けてほしいこと、必要な支援



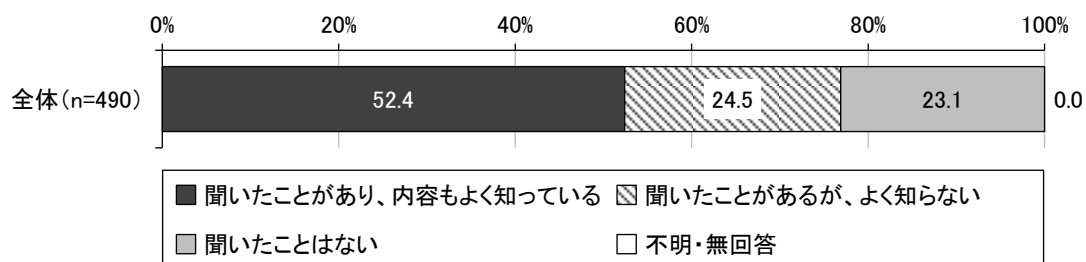
※国調査、府調査では選択肢が一部異なる

5 ヤングケアラーについて

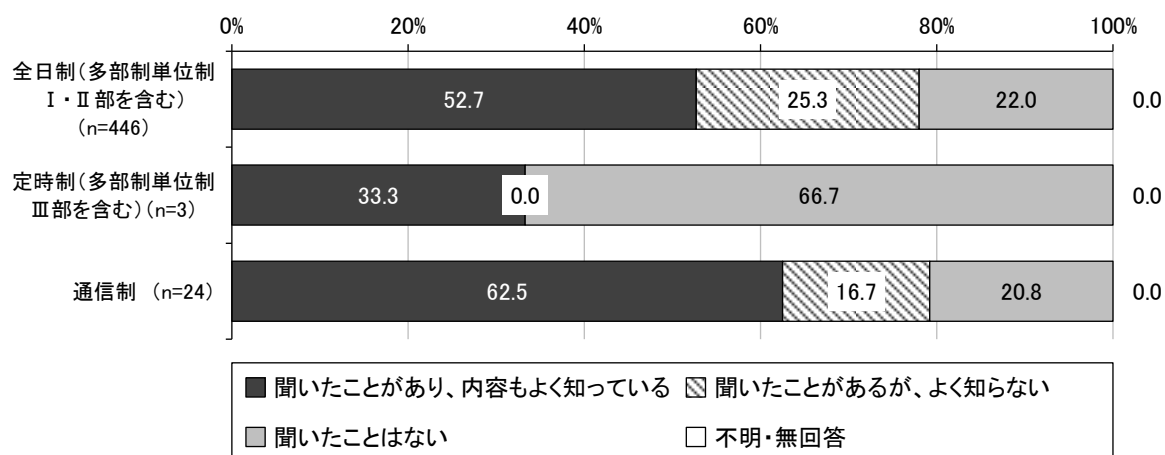
【質問 29】「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。（単数回答）

「聞いたことがあります、内容もよく知っている」が 52.4%と最も高く、次いで「聞いたことがあるが、よく知らない」が 24.5%、「聞いたことはない」が 23.1%となっています。

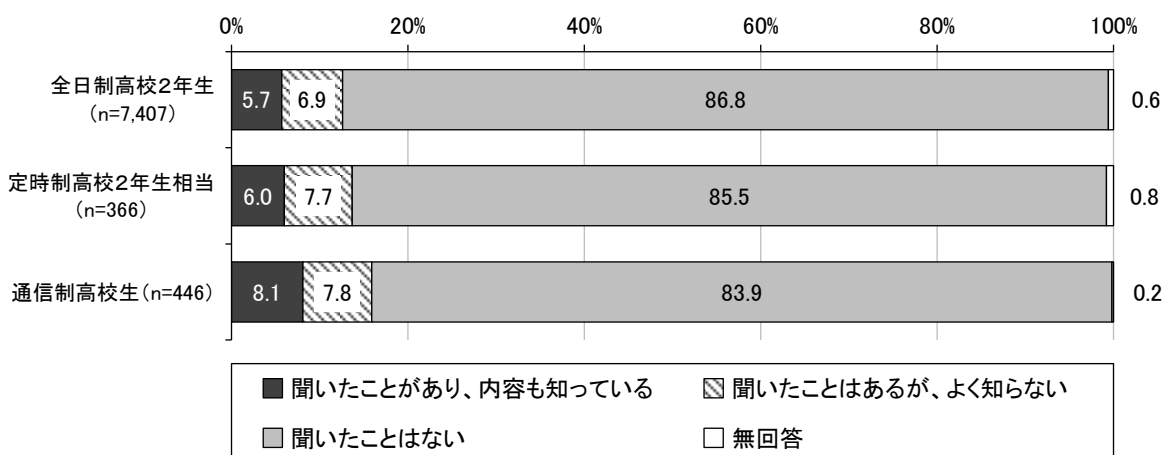
国の調査と比較すると、全日制では国調査より「聞いたことがあります、内容もよく知っている」「聞いたことがあるが、よく知らない」が高く、「聞いたことはない」が低くなっています。通信制では国調査より「聞いたことがあります、内容もよく知っている」が高く、「聞いたことはない」が低くなっています。



【学校別】



【国調査】ヤングケアラーの認知度

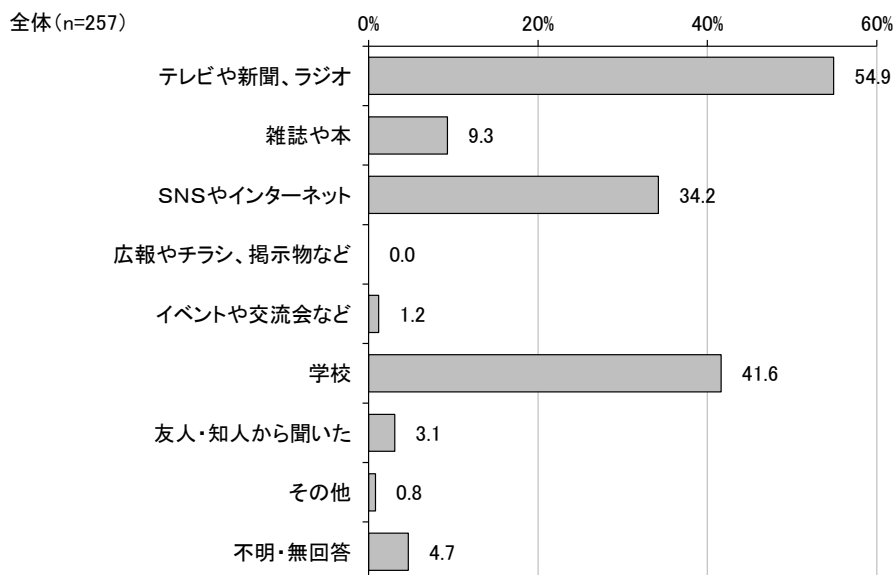


※国調査では選択肢が一部異なる

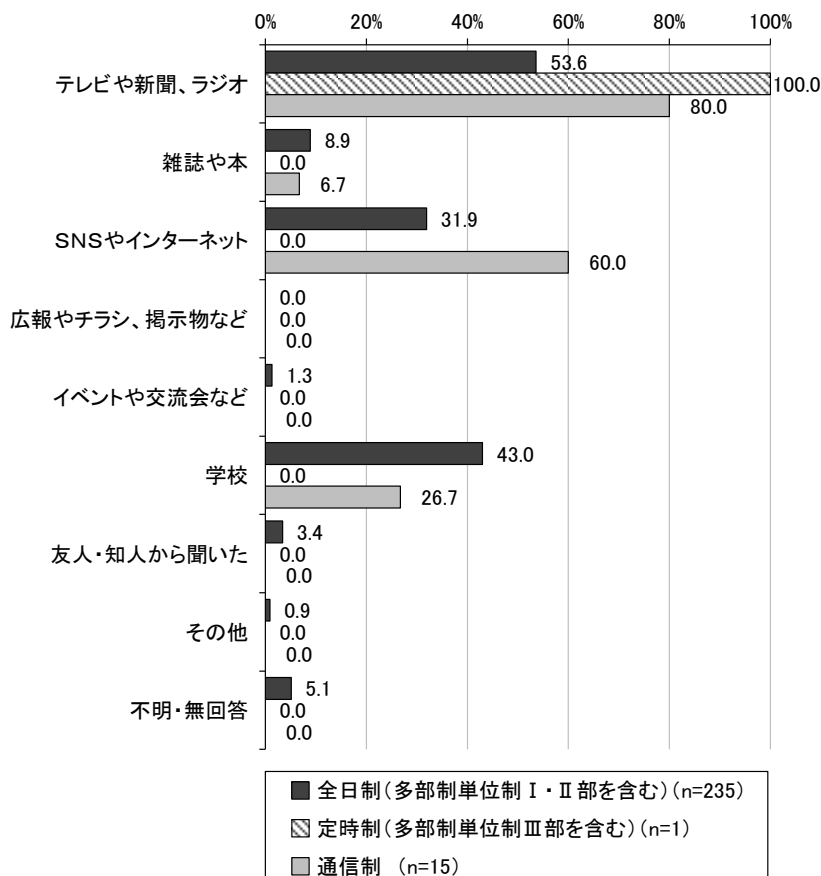
【質問 30】「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(複数回答)

「ヤングケアラー」という言葉を知った場所についてみると、「テレビや新聞、ラジオ」が 54.9%と最も高く、次いで「学校」が 41.6%、「SNS やインターネット」が 34.2%となっています。

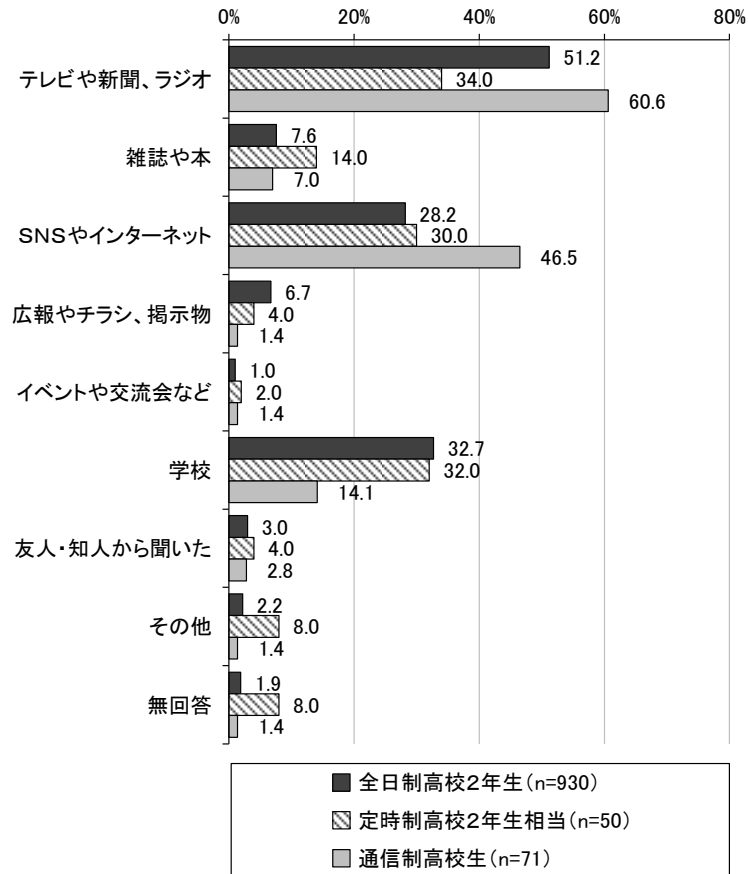
国調査と比較すると、全日制では国調査より「学校」が高くなっています。通信制では国調査より「テレビや新聞、ラジオ」「SNS やインターネット」「学校」が高くなっています。



【学校別】



【国調査】ヤングケアラーについて知ったきっかけ

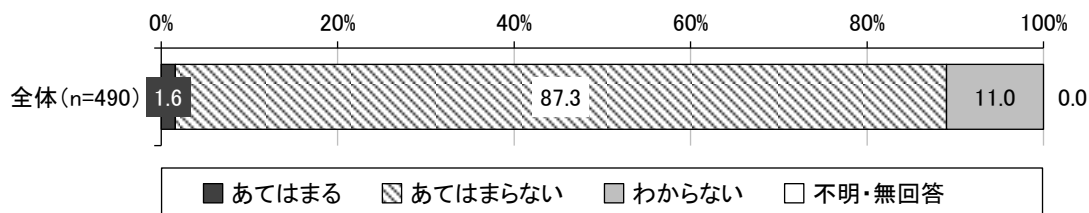


※国調査では選択肢が一部異なる

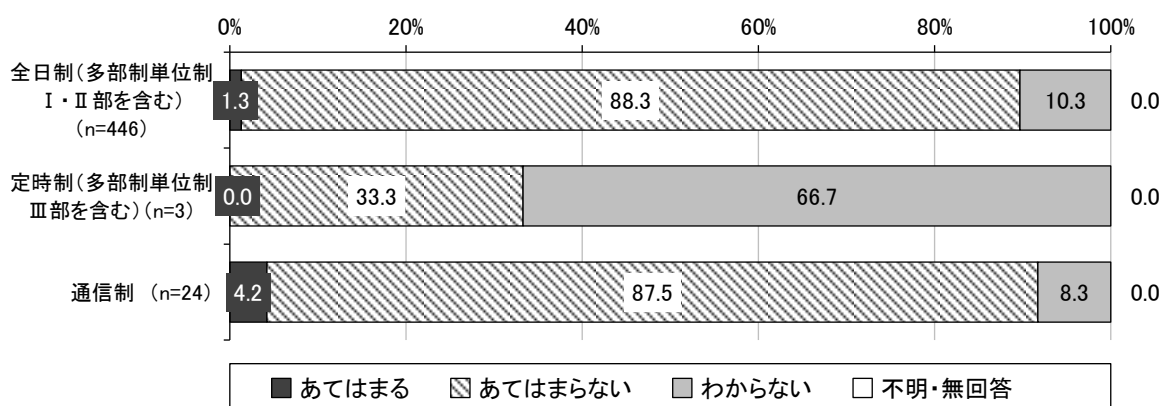
【質問 31】 あなたは自分が「ヤングケアラー」にあてはまると感じますか。（単数回答）

回答者自身が「ヤングケアラー」にあてはまると感じるかについてみると、「あてはまらない」が87.3%と最も高く、次いで「わからない」が11.0%、「あてはまる」が1.6%となっています。

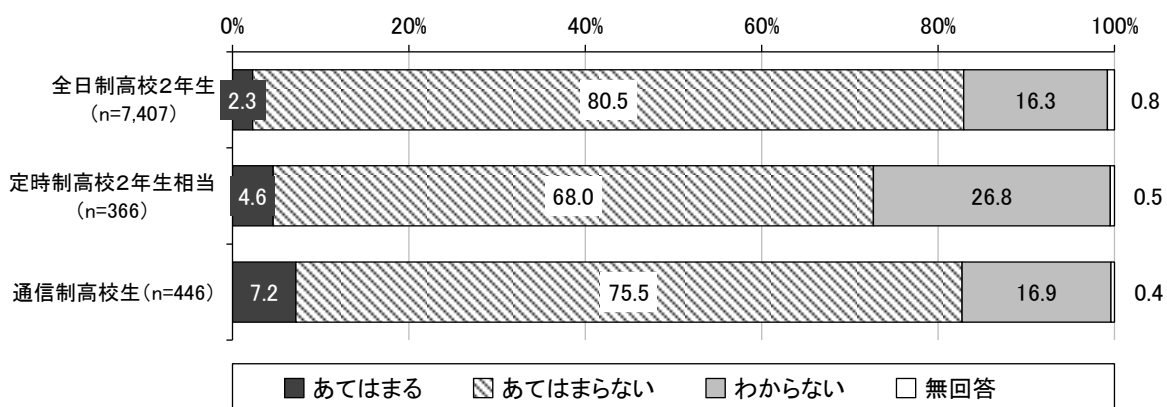
国調査と比較すると、全日制では大きな差はありません。通信制では国調査より「あてはまらない」が高くなっています。



【学校別】



【国調査】 ヤングケアラーの自覚



泉佐野市

日常生活に関するアンケート調査
結果報告書

発行：泉佐野市 こども部 子育て支援課
TEL: 072-463-1212(代)

発行年月：令和6年3月